

東京都微生物検査情報

Tokyo-to Biseibutsu Kensa Jōhō
(Monthly Epidemiological Record, Tokyo)

第 7 卷 第 1 号

(61年 1 月分月報)

61年 2 月 28 日 発行

東京都立衛生研究所

話 題

アメリカ合衆国における後天性免疫不全症候群 (AIDS) 患者発生状況

1983年、後天性免疫不全症候群 (AIDS) がウイルスに起因する疾患であることが確認され、原因ウイルスである Human T-lymphotropic virus type III (lymphadenopathy-associated virusとも呼ばれ、それぞれ HTLV-III、LAV と略す) に対する抗体を検査することによって、現在では検査室診断が可能となった。そして、本疾患の発生状況や疫学像がより明確になりつつある。

最近アメリカ合衆国の疾病防圧センターがまとめたところによると (Morbidity and Mortality Weekly Report, Center for Disease Control, Vol. 35, № 2, 1986), 1981年 6 月 1 日から 1986年 1 月 13 日までの間に、同国では 16,458 人の患者発生が報告された (内 16,227 人が成人、231 人が 13 才未満の小児)。そして、そのうちの 8,361 人 (成人では 51%、小児では 59% に相当) が死亡した。発生はすべての州及び統治地域で見られ、年次別に見ると、図 1 に示すように、著明な増加傾向が認められる。即ち、届出数の前年比増加率は 1983年 184%、1984年 115%、1985年 84% であった。1986年もひきつずき増加するであろうが、増加率は 1985年のそれよりは下回ると予測されている。

成人では、60% が白人、25% が黒人、14% が西インド諸島人であり、90% が 20-49 才、93% が男性であった。本疾患では重篤な日和見感染やカポジ肉腫が発見の契機となるが、上記報告によれば、ニューモシスチス・カリニ肺炎の合併が見られたものが最も多く (63%)、次いで多いのがカポジ肉腫 (24%) であった。更には、カンジダ

食道炎 (14%)、サイトメガロウイルス感染 (7%)、クリプトコックス症 (7%)、慢性単純ヘルペス (4%)、クリプトスポリジウム症 (4%)、トキソプラズマ症 (3%)、その他の日和見感染のみ (3%) などを伴って診断されている。

本疾患には血液または血液製剤の経皮接種或いは濃厚な性的接触によって感染することが知られているところであるが、成人患者 16,227 人のうち 1,310 人 (8%) は男性同性愛者で静脈注射薬常習癖のある者、10,600 人 (65%) は同じく薬癖のない者、2,766 人 (17%) は同性愛でなく薬癖のある者、1% は血友病患者、同じく 1% は AIDS 患者或いはその疑いのあるもののパートナー、2% は血液または血液製剤の注射を受けた者であったなど、リスク・ファクターが認められている。上記いずれのリスク・ファクターも認められなかった者は 4%、アメリカ合衆国以外で生まれた者 2% であった。

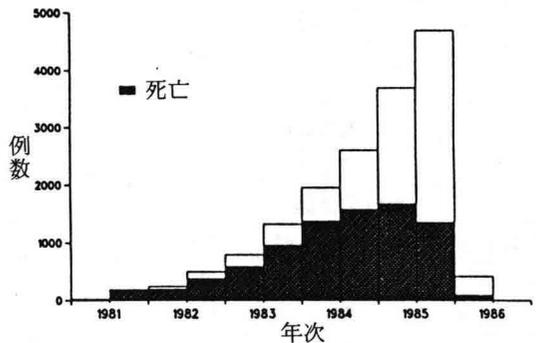


図 1. アメリカ合衆国における AIDS 発生状況
※ 1 月 13 日までの例数

(8 頁につづく)

回	覧					
月 / 日	/	/	/	/	/	/

表 1 検査機関別ヒト由来検査材

検査機関名	検査材料 取扱い件数	病 原 菌						
		コレラ菌		赤 痢 菌				計
		O-1	O-1以外	A	B	C	D	
千代田区 神 田保健所	545							
中 央区 中 央保健所	814							
港区 保健衛生課検査係	2,845							
新 宿区 四 谷保健所	1,680							
文 京区 衛 生試験所	387							
台 東区 下 谷保健所	191							
墨 田区 向 島保健所	26							
江 東区 城 東保健所	19							
〃 深 川保健所	50							
品 川区 衛 生試験所	1,288 (6)							
目 黒区 目 黒保健所	37							
大 田区 衛 生検査所	1,943							
世田谷区 世田谷保健所	116							
渋 谷区 渋 谷保健所	1,316							
中 野区 衛 生試験所	1,797							
杉 並区 衛 生試験所	1,483 (16)							
豊島区池袋・長崎保健所	97							
北 区 衛 生試験所	782							
荒 川区 荒 川保健所	257							
板 橋区 検査センター	2,562							
練 馬区 練 馬保健所	1,390 (9)							
〃 石神井保健所	257							
足 立区 足 立保健所	47							
〃 千 住保健所	52 (2)							
葛 飾区 葛飾北保健所	1,959							
江戸川区 江戸川保健所	1,894							
小 計	23,834 (33)							
東 京 都 三 鷹保健所	324							
八王子保健所	110							
東村山保健所	193							
島しょ保健所 大 島	200							
三 宅	40							
八 丈	154							
小 笠 原	132							
小 計	1,153							
衛生研究所 本 所	592(235)		1 (1)		2 (2)		3 (3)	5 (5)
多摩支所	518 (5)							
小 計	1,110(240)		1 (1)		2 (2)		3 (3)	5 (5)
合 計	26,097(273)		1 (1)		2 (2)		3 (3)	5 (5)

() 海外旅行者分再掲 * 表 2 参照

料取扱い件数及び病原菌検出状況

61年1月分

検 出 状 況			
チフス菌	サルモネラ		その他の細菌
	パラチフス A菌	パラチフス B菌	
			[D ₁] 1
			[C ₁] 1 [C ₂] 1
			[C ₂] 2 (1) [E ₁] 1 (1)
			腸炎ビブリオ 1 (1)
1			[C ₁] 1
			[B] 2 [C ₂] 2(2) 大腸菌 4(4) 腸炎ビブリオ 2(2) P.シゲロイデス 1(1) エロモナス 1(1)
			[C ₂] 2
			大腸菌 1
			[C ₂] 1 (1)
			[C ₁] 2
1			16(5)
			18(18) *
			41(41) *
			18(18)
			41(41)
1			34(23)
			54(50)

表 2 ヒト由来病原菌検出状況（全国及び東京）

菌 種 名	全 国（60年12月分）				東 京（61年1月分）		
	地研・ 保健所	一 般 医療機関	都 市 立 伝染病院	検疫所	衛 生 研究所	保健所	予防医学 協 会
大 腸 菌	43(13)	135	2	1 (1)	8 (8)	8 (4)	
赤 痢 菌 (A-D群)	149 (8)	8	118 (5)	9 (9)	5 (5)		
チ フ ス 菌	2 (1)	4	4 (3)			1	
パ ラ チ フ ス A 菌							
パ ラ チ フ ス B 菌	3						
その他のサルモネラ (B)	43 (3)	41	7	5 (5)	9 (9)	2	1
" (C ₁)	46 (4)	15		9 (9)	1 (1)	4	
" (C ₂)	33 (7)	3	1	3 (3)	1 (1)	8 (4)	
" (D ₁)	11	3			1 (1)	1	
" (D ₂)							
" (E ₁)	7 (3)		1 (1)	5 (5)	4 (4)	1 (1)	
" (E ₂)							
" (E ₄)	6 (2)			1 (1)			
" (G)							
" (K)	6 (1)			1 (1)	1 (1)		
" (その他)		2					
" (群不明)		3		2 (2)	1 (1)		
腸 炎 エ ル シ ニ ア	2	15					
偽 結 核 菌	1	2					
コ レ ラ 菌 (O1)							
" (O1以外)	2 (2)			9 (9)	1 (1)		
腸 炎 ビ ブ リ オ	3 (2)	3		20(20)	13(13)	3 (3)	
カンピロバクター	145 (7)	439	11 (1)		11(11)		
ブ ド ウ 球 菌	21	74	1				
A 型 ウ ェ ル シ ュ 菌		3					
ポツリヌス菌 (E型)							
" (その他)		1					
セ レ ウ ス 菌							
淋 菌	30	112					
髄 膜 炎 菌		3					
レンサ球菌 (A群)	265	775					
" (B群)	16	549					
" (C群)	6	34					
" (G群)	5	69					
" (不明)	10	56					
ジ フ テ リ ア 菌							
百 日 咳 菌		1					
肺 炎 球 菌		866					
レ ジ オ ネ ラ							
レ プ ト ス ピ ラ							
赤 痢 ア メ ー バ		1	4 (3)				
マ ラ リ ア	1 (1)						
その他の細菌	27(13)	2,383	10 (3)	38(38)	9 (9)	2 (2)	

() : 海外旅行者分再掲

表 3 検出赤痢菌の菌型（全国及び東京）

菌 型	全 国（60年12月分）				東 京（61年1月分）		
	地研・保健所	一 般 医療機関	都市立 伝染病院	検疫所	衛 生 所 研究所	保健所	子防医学会
A 群 1	1 (1)						
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
型不明							
B 群 1 a							
1 b		2	3		1 (1)		
1							
2 a	5 (1)	2	10 (2)	1 (1)	1 (1)		
2 b							
3 a	1 (1)	2					
3 b		1					
3 c							
4 a							
4 b							
4			1				
5							
6				1 (1)	1 (1)		
X							
Y							
型不明							
C 群 1							
2							
3							
4		1					
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
型不明							
D 群	142 (5)		104 (3)	7 (7)	3 (3)		
群 不 明							

() : 海外旅行者分再掲

表4 チフス菌・パラチフス菌のフェージ型別結果(全国)

(昭和60年12月16日~昭和61年1月15日受付分)

フェージ型	所轄保健所(患者住所)	例数	菌分離月日
チフス菌			
DVS*	奈良県内吉野	1	S58. 1
"	奈良県郡山	1	" 12
"	神奈川県川崎市幸	1	S60. 12
A	東京都文京区本郷	1	S61. 1
D2	奈良県葛城	1	S58. 12
D6	" "	1	S60. 6
E1	福岡県北九州市八幡東	1	" 12
H	三重県桑名	1	" 12
M1	兵庫県津名	1	" 12
T	埼玉県戸田・蕨	1(1)	" 7
パラチフスA菌			
2	埼玉県熊谷	1**	" 9
"	奈良県郡山	1	" 7
型別不能	奈良県葛城	1	" 6

* : DVS=Degraded Vi Positive strain (Adegradedと同意)

** : 海外旅行者からの2次感染

() : 海外旅行者分再掲

表5 ヒト由来ウイルス検出状況(全国)

(昭和59年7月~昭和60年12月報告分)

	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	コ ウ ケ イ
	か ツ																		
モトウチウイルス	-	-	1	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
ヒコル NT	17	21	9	7	4	5	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	65
コクサキ-A NT	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
コクサキ-A2	7	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	8	6	1	-	-	-	26
コクサキ-A3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	1	-	-	-	-	6
コクサキ-A4	48	13	3	1	-	-	-	-	2	14	53	23	4	4	4	-	-	-	169
コクサキ-A5	29	13	2	1	-	-	-	1	-	2	2	2	3	-	-	-	-	-	55
コクサキ-A6	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	13	-	1	-	-	-	-	24
コクサキ-A7	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2
コクサキ-A8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
コクサキ-A9	11	12	33	18	9	3	1	-	-	4	2	6	-	2	-	-	-	-	101
コクサキ-A10	246	25	8	1	2	-	-	-	-	1	1	3	2	1	1	-	-	-	291
コクサキ-A16	29	11	14	18	15	10	7	15	14	21	64	95	95	12	24	10	2	-	456
コクサキ-B1	18	15	3	3	1	1	3	-	1	5	1	22	6	4	2	-	-	-	85
コクサキ-B2	7	10	48	42	18	5	1	1	1	3	7	9	37	12	8	-	1	-	209
コクサキ-B3	1	13	35	13	5	4	2	-	-	5	8	30	38	22	17	4	-	-	197
コクサキ-B4	78	48	31	4	4	6	-	-	-	-	3	2	2	2	1	-	-	-	181
コクサキ-B5	160	207	198	97	36	9	1	1	3	3	7	12	8	7	2	-	-	-	751
コクサキ-B6	-	1	-	-	3	1	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	8
エコー 1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1
エコー 3	5	4	8	4	1	1	-	-	-	2	1	5	5	4	1	-	-	-	41
エコー 6	-	1	-	1	8	4	1	-	-	6	46	133	45	10	1	-	-	-	256
エコー 7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
エコー 9	14	36	33	26	9	3	4	-	1	-	-	1	1	-	-	-	-	-	128
エコー 11	22	35	39	18	11	3	-	-	1	-	1	3	14	5	1	-	-	-	153
エコー 12	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
エコー 14	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
エコー 16	16	17	9	-	1	-	-	-	-	14	38	41	2	5	-	1	-	-	144
エコー 17	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
エコー 18	15	6	6	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	32
エコー 20	2	4	6	4	2	-	-	-	1	-	1	-	1	2	3	1	-	-	27
エコー 22	-	2	11	4	5	1	-	-	1	-	2	2	2	1	1	1	-	-	33
エコー 23	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
エコー 24	2	3	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
エコー 25	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	4
エコー 27	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
エコー 30	17	16	6	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	46
エコー 31	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ネオリオ 1	-	-	-	2	3	3	-	1	3	5	1	4	-	-	-	-	-	-	22
ネオリオ 2	1	-	-	3	4	2	1	-	1	7	7	2	-	-	-	-	1	-	29
ネオリオ 3	-	1	-	1	2	4	2	-	-	8	3	-	-	-	-	-	-	-	21
エンテロ 71	5	5	2	2	4	1	3	-	2	12	7	10	10	2	2	4	-	-	71
ライノ	1	-	1	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
インフル A H1N1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
インフル A H3N2	-	-	-	-	-	2	1	2	-	1	-	6	-	-	-	13	5	-	30
インフル A (H3)	-	-	-	1	-	1	5	14	2	3	3	1	-	2	2	38	3	-	75
インフルエンザ B	-	-	-	10	16	55	895	646	146	7	-	1	-	-	-	-	-	-	1776
インフルエンザ C	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
ハラインフル 1	1	1	3	3	12	4	-	3	5	-	2	2	-	-	-	1	-	-	37
ハラインフル 3	4	-	-	2	-	-	-	-	2	1	3	21	17	6	3	-	-	-	59
ハラインフル 4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2
RSウイルス	-	1	-	-	2	4	5	2	9	-	1	1	-	-	-	-	-	-	25
ムンプス	12	11	5	10	8	7	2	3	9	4	7	5	17	14	4	4	2	-	124
麻疹	1	3	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
ワジシ	3	-	-	-	-	1	-	2	1	3	13	-	-	-	-	-	-	-	23
レオ NT	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
レオ 1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
レオ 2	-	-	2	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	5
OP	5	1	3	13	21	95	251	292	149	67	29	8	3	6	3	5	4	1	956
コカクサリウイルス	1	1	-	5	19	39	8	8	15	20	3	7	-	-	-	-	-	-	126
アチノ NT	16	4	7	8	11	9	2	5	2	1	13	6	7	-	-	5	1	-	97
アチノ 1	11	9	8	3	8	18	8	6	7	5	4	13	8	6	-	2	-	-	116
アチノ 2	11	9	10	8	13	15	4	9	8	7	12	14	9	8	2	2	-	-	141
アチノ 3	97	161	67	29	25	31	15	6	6	8	10	8	12	25	8	1	-	-	509
アチノ 4	50	77	52	29	19	21	12	3	4	1	7	16	14	18	12	-	-	-	335
アチノ 5	11	8	4	4	7	6	6	-	8	7	4	5	4	1	5	-	-	-	80
アチノ 6	2	1	-	1	-	1	2	-	-	4	2	-	1	-	1	1	-	-	16
アチノ 7	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
アチノ 8	38	78	7	7	3	6	-	-	-	-	2	2	1	1	-	-	-	-	145
アチノ 11	3	2	1	1	-	2	3	-	1	-	1	2	-	-	-	-	-	-	16
アチノ 19	12	21	11	10	6	3	3	6	4	7	8	3	3	15	-	-	-	-	112
アチノ 31	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
アチノ 37	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	6
ワンシ ユンヘルマス NT	23	17	18	23	39	36	32	20	16	23	17	23	20	9	4	11	5	-	336
ワンシ ユンヘルマス 1	14	20	6	26	15	13	2	4	10	5	8	7	2	-	2	5	-	-	139
ワンシ ユンヘルマス 2	4	4	7	4	9	3	3	2	3	1	2	2	4	4	2	1	-	-	55
ストウチイシノウネウシ	4	7	5	3	2	3	1	-	1	1	-	1	-	1	-	-	-	-	29
サイトメカノ	21	9	16	14	38	14	3	1	1	2	1	-	-	1	-	-	-	-	121
BAカクエン	4	2	30	4	5	8	1	2	1	-	1	3	2	4	21	5	-	-	93
ツバクムシ	-	-	-	-	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
マコトラスマ	45	37	17	23	20	11	5	4	1	4	2	3	5	3	1	-	-	-	181
コウケイ	1155	1010	790	528	452	474	1296	1049	460	238	311	498	609	264					

一方、小児患者231人では、19%が白人、60%が黒人、20%が西インド諸島人であり、58%が男性である。58%がニューモシスチス・カリニ肺炎、19%がサイトメガロウイルス感染、15%がカンジダ食道炎、6%がクリプトスポリジウム症、4%がカポジ肉腫、22%がその他の日和見感染を伴って診断されている。

174人(75%)は、両親或いはその一方がAIDS患者かその濃厚なリスク・ファクターをもつ者の子供であり、33人(14%)は発病前に血液や血液製剤の注射を受けた経験をもち、11人(5%)は血友病患者であった。残りの13人についてはリスク・ファクターが明らかでない。

AIDS患者の増加傾向はヨーロッパにおいても認められ、WHOの発表(Weekly Epidemiological Record, Vo 1. 61, № 2, 1986)によれば、21ヶ国の協力センターからの発生報告数は1984年10月の時点で559例、1985年3月940例、1985年6月1,226例、1985年9月1,573例(死亡数792、致命率50%)で、新患者週間平均発生数は27例と計算される。

因みに、我が国における患者発生は、本年1月31日現在、14例であり、内9例が死亡している。リスク・ファクター別では、男性同性愛者7例、血友病患者7例である。

表6 ヒト由来ウイルス検出状況(東京)

(昭和61年1月決定分)

ウイルス / 型	分離株数	採取年月	検査材料	採取理由
Coxsackie B3	1	60. 12	ふん便	サーベイランス
B6	1	"	"	海外帰国者検便
Influenza AH3	2	60. 11	咽頭ぬぐい液	定点観測
	9	"	咽頭うがい液	集団発生(疾患調査)
	5	"	"	流行予測
	2	60. 12	"	"
	1	"	咽頭ぬぐい液	定点観測
Rota *	3	"	ふん便	"
	6	61. 1	"	"
Norwalk-like **	16	60. 12	"	集団発生(疾患調査)
	24	61. 1	"	"
Adeno 2	1	60. 12	"	定点観測
Herpes simplex	1	"	水泡内容	"
	1	61. 1	咽頭ぬぐい液	"

* ELISA法による検出

** 電顕法による検出

印刷物規格表第2類
印刷番号 60-105

自 受
4.11
衛生研究所

東京都微生物検査情報

Tokyo-to Biseibutsu Kensa Jōhō
(Monthly Epidemiological Record, Tokyo)

第 7 巻 第 2 号
(61年 2 月分月報)
61年 3 月 31 日 発行
東京都立衛生研究所

話 題

今冬季のインフルエンザ

わが国では毎年冬季にインフルエンザの流行をみるが、流行の主因となるウイルスの型はその年々によって異なる。今冬季（昭和60～61年）はA香港（H₃N₂）型であり、前冬季（昭和59～60年）はB型、前々季（昭和58～59年）はAソ連（H₁N₁）型、さらに昭和57～58年冬季はA香港（H₃N₂）であったが、同じ型または亜型ウイルスが二冬季あるいはそれ以上にわたって原因となることも希れではない。しかし、流行の最盛期は原因ウイルスの型あるいは流行規模の大小にかかわらず例年1月中旬から2月上旬にある（厚生省感染症対策課集計）。ところが、今冬季のインフルエンザは流行時期にかなり特異的な現象がみられた。すなわち、図に今冬季の届出患者数の時期的推移を、前冬季及び昭和57～58年冬季の流行期のそれと対比して示したように、前季（患者累計1,052,240名）、昭和57～58年冬季（同500,506名）共に1月下旬から2月上、中旬にかけてピークがあり、わが国のインフルエンザとしてはごく一般的な推移を示したのに対し、今冬季（2月15日現在累計638,639名）は11月下旬から12月中旬に集中して患者発生があり、

届出数は年明けと共に激減をみた。特に2月に入っの届出は第一週978名、第二週168名で厚生省が昭和48年にこの様な集計を始めて以来この時期、週1,000名を下回ったのは始めてのことである。また、例年では初発時期に多少のずれはあっても47都道府県のすべてに集団発生が認められているが、今季は福島、徳島および沖縄の3県では、未だ集団発生の報告がない。インフルエンザ流行の時期あるいは規模の大小は、原因となるウイルス側の要因に加えて宿主側の抗体保有状況、社会環境あるいは気象条件等の要因が複雑にからみあって支配されると考えられるが、今回の場合これらの要因のいずれにも特に例年に比して極立った変化は考えられず、流行ピークの時期的ずれの原因は現在のところ不明と云わざるを得ない。

以上は全国的な届出患者発生数の推移をみたものであるが、防疫・結核課のまとめた資料から東京都における状況を見ると、今季の患者発生ピークはさらに早く、11月にあった。すなわち届出患者数は10月約5,000名、11月43,540名、12月6,006名、1月533名、2月381

届出インフルエンザ患者数の推移

- ▲ 昭和60年～61年 (A香港型)
- 59年～60年 (B型)
- ▲ 57年～58年 (A香港型)

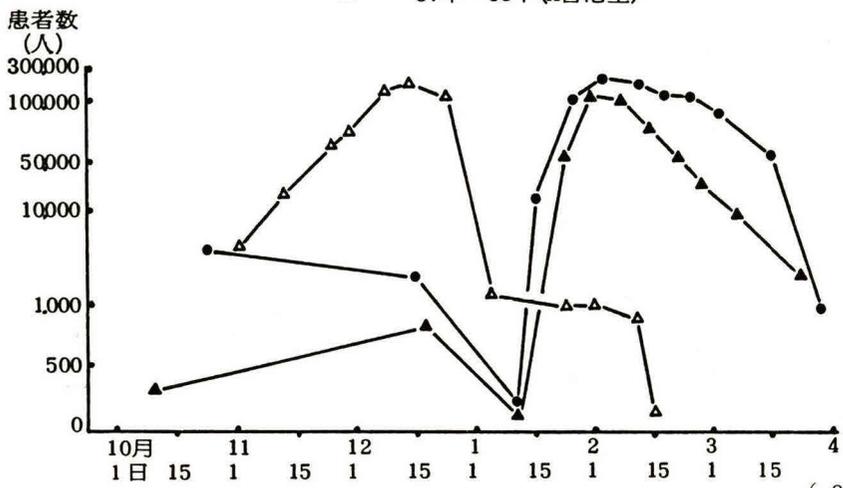


表 1 検査機関別ヒト由来検査材

検査機関名	検査材料 取扱件数	病 原 菌						
		コレラ菌		赤 痢 菌				計
		O-1	O-1以外	A	B	C	D	
千代田区 神 田保健所	539							
中 央区 中 央保健所	1,185							
港区 保健衛生課検査係	2,602							
新 宿区 四 谷保健所	2,180							
文 京区 衛 生試験所	393							
台 東区 下 谷保健所	57							
墨 田区 向 島保健所	22							
江 東区 城 東保健所	35							
” 深 川保健所	82							
品 川区 衛 生試験所	1,411 (5)							
目 黒区 目 黒保健所	33							
大 田区 衛 生検査所	2,155							
世田谷区 世田谷保健所	124							
渋 谷区 渋 谷保健所	4,094							
中 野区 衛 生試験所	1,834							
杉 並区 衛 生試験所	2,034 (9)				[4a] 1(1)			1(1)
豊島区池袋・長崎保健所	146							
北 区 衛 生試験所	445							
荒 川区 荒 川保健所	278							
板 橋区 検査センター	2,735							
練 馬区 練 馬保健所	1,465 (2)							
” 石神井保健所	37							
足 立区 足 立保健所	26 (2)							
” 千 住保健所	22 (2)							
葛 飾区 葛飾北保健所	2,381							
江戸川区 江戸川保健所	1,853							
小 計	28,168 (20)				1(1)			1(1)
東 京 都 三 鷹保健所	286							
八王子保健所	117							
東村山保健所	108							
島しょ保健所 大 島	246							
三 宅	41							
八 丈	53							
小 笠 原	0							
小 計	851							
衛生研究所 本 所	455(113)		1 (1)		1 (1)		1 (1)	2(2)
多摩支所	312 (1)							
小 計	767(114)		1 (1)		1 (1)		1 (1)	2(2)
合 計	29,786(134)		1 (1)		2 (2)		1 (1)	3(3)

() 海外旅行者分再掲 * 表2参照

料取扱い件数及び病原菌検出状況

61年2月分

検 出 状 況				
チフス菌	サ ル モ ネ ラ A菌	サ ル モ ネ ラ B菌	その他のサルモネラ (O群)	その他の細菌
			[C ₁]1	
			[B]2 [C ₁]1	
			[B]1	
			[B]1	
			[C ₁]1	
1				
			[B]2	
			[B]1	
				大腸菌1(1) 腸炎ビブリオ2(2)
			[B]1	
			[B]1	
				大腸菌1(1)
			[C ₁]1 [E ₁]1	
1			14	4 (4)
			12(12)	43(17)
			12(12)	43(17)
1			26(12)	47(21)

表 2 ヒト由来病原菌検出状況（全国及び東京）

菌 種 名	全 国（61年1月分）				東 京（61年2月分）		
	地研・ 保健所	一 般 医療機関	都 市 立 伝染病院	検 疫 所	衛 生 研究所	保 健 所	予 防 医 学 協 会
大 腸 菌	71(32)	133(1)	2(2)		6(5)	2(2)	
赤 痢 菌（A-D群）	57(20)	6(3)	3(2)	10(10)	2(2)	1(1)	
チ フ ス 菌	14 (1)	4				1	
パ ラ チ フ ス A 菌	1 (1)		1(1)				
パ ラ チ フ ス B 菌							
その他のサルモネラ（B）	38(12)	37	4	6 (6)	3(3)	9	6
”（C ₁ ）	19 (2)	5		2 (2)	1(1)	4	4
”（C ₂ ）	21 (9)	2		4 (4)	5(5)		2
”（D ₁ ）	22 (1)	3					
”（D ₂ ）							
”（E ₁ ）	} 5 (5) }	} 1			1(1)	1	
”（E ₂ ）							
”（E ₄ ）	2			1 (1)			1
”（G）	2 (1)						
”（K）	3 (1)			1 (1)			
”（その他）	2 (1)	1		2 (2)	1(1)		
”（群不明）	1 (1)	1		1 (1)	1(1)		
腸 炎 エ ル シ ニ ア	6	8					
偽 結 核 菌	1	7					
コ レ ラ 菌（O1）							
”（O1以外）	1 (1)			7 (7)	1(1)		
腸 炎 ビ ブ リ オ	23(22)			42(42)	17(9)	2(2)	
カンピロバクター	123(12)	337	3(1)		6		
ブドウ球菌	12	57			10		
A型ウェルシュ菌	4				1		
ボツリヌス菌（E型）							
”（その他）							
セ レ ウ ス 菌		4					
淋 菌	45	144					
髄 膜 炎 菌		4					
レンサ球菌（A群）	141	602					
”（B群）	22	626					
”（C群）	3	29					
”（G群）	2	66					
”（不明）	9	70					
ジ フ テ リ ア 菌							
百 日 咳 菌		4					
肺 炎 球 菌		821					
レ ジ オ ネ ラ							
レ プ ト ス ピ ラ							
赤 痢 ア メ ー バ							
マ ラ リ ア	1 (1)						
その他の細菌	32(19)	2,506	2	60(60)	3(3)		

（ ）：海外旅行者分再掲

表3 検出赤痢菌の菌型（全国及び東京）

菌 型	全 国（61年1月分）				東 京（61年2月分）		
	地研・ 保健所	一 般 医療機関	都 市 立 伝染病院	検 疫 所	衛 生 所 研 究 所	保 健 所	予 防 医 学 会 協 会
A 群 1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
型不明							
B 群 1a							
1b	5(5)	1(1)	1(1)				
1							
2a	4(3)			1(1)			
2b							
3a	2(2)						
3b							
4a	2	3			1(1)	1(1)	
4b							
4							
5a							
5b							
6	2(1)						
X							
Y							
型不明							
C 群 1							
2							
3							
4				1(1)			
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14				1(1)			
15							
型不明							
D 群	42(9)	2(2)	2(1)	7(7)	1(1)		
群 不 明							

() : 海外旅行者分再掲

表4 チフス菌・パラチフス菌のフェージ型別結果(全国)

(昭和61年1月16日～2月15日受付分)

フェージ型	所轄保健所(患者住所)	例数	菌分離月日
チフス菌			
B1	東京都文京区本郷	1(1)	S.61. 1
"	東京都三鷹	1(1)	" . 1
"	埼玉県川越	1(1)	" . 1
"	大阪府貝塚	1(1)	" . 1
D2	東京都新宿区牛込	1(1)	" . 1
"	三重県伊勢	1	" . 1
"	三重県鈴鹿	1	" . 1
"	福岡県大牟田市	1	" . 1
M1	青森県黒石	1	" . 1
"	大阪府吹田	1	" . 1
"	兵庫県伊丹	1	" . 1
"	岡山県倉敷	1	" . 1
39	埼玉県本庄	1	S.60. 12
"	埼玉県本庄	1	S.61. 1
DVS*	北海道釧路	1	S.60. 12
"	神奈川県相模原	1(1)	S.61. 1
A	福岡県八女	1	" . 1
E1	広島県福山	1	" . 1
Vi-	広島県広島市西	1	" . 1
パラチフス A菌			
1	長崎県長崎市中央	1	S.60. 11
"	大阪府堺市	1(1)	S.61. 1
型別不能	長崎県佐世保市	1	" . 1

* : DVS = Degraded Vi positive strain (Adegradedと同意)

(): 海外旅行者分再掲

表5 ヒト由来ウイルス検出状況(全国)

(昭和59年8月~昭和61年1月報告分)

	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	コウケイ
	か	か	か	か	か	か	か	か	か	か	か	か	か	か	か	か	か	
エボラウイルス	-	1	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
ヒコルナ NT	21	9	7	4	5	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	48
コクサッキー-A NT	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
コクサッキー-A2	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	16	9	10	-	-	-	39
コクサッキー-A3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	1	-	-	-	-	4
コクサッキー-A4	13	3	1	-	-	-	-	-	2	15	56	28	9	6	4	1	-	138
コクサッキー-A5	13	2	1	-	-	-	-	1	-	2	2	4	4	-	-	-	-	29
コクサッキー-A6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	8	18	4	2	-	-	-	34
コクサッキー-A7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
コクサッキー-A8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
コクサッキー-A9	12	33	18	9	3	1	-	-	-	4	2	6	-	2	-	1	-	91
コクサッキー-A10	25	8	1	2	-	-	-	-	1	1	3	2	1	1	-	-	-	45
コクサッキー-A16	11	14	18	15	10	7	15	14	21	65	99	109	16	25	10	10	1	460
コクサッキー-B1	15	3	3	1	1	3	-	1	-	5	1	27	6	16	2	1	-	85
コクサッキー-B2	10	48	42	18	5	1	1	-	3	7	19	37	13	9	-	2	-	215
コクサッキー-B3	13	35	13	5	4	2	-	-	5	8	30	40	23	29	4	1	-	212
コクサッキー-B4	48	31	4	4	6	-	-	-	-	3	2	2	3	16	2	3	-	124
コクサッキー-B5	209	199	98	36	9	1	1	3	3	7	12	11	7	3	-	-	-	599
コクサッキー-B6	1	-	-	3	1	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	8
エコー-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
エコー-3	4	8	4	1	1	-	-	-	-	2	1	7	6	12	1	-	-	47
エコー-6	1	-	1	8	4	1	-	-	-	6	47	135	46	20	2	-	1	272
エコー-7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1
エコー-9	36	33	26	9	3	4	-	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-	114
エコー-11	35	39	18	11	3	-	-	1	-	1	3	15	11	2	-	-	-	139
エコー-12	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
エコー-14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
エコー-16	17	9	-	1	-	-	-	-	-	14	38	41	2	5	-	1	-	128
エコー-17	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
エコー-18	6	6	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17
エコー-20	4	6	4	2	-	-	-	1	-	1	-	1	2	3	1	-	-	25
エコー-22	2	11	4	5	1	-	-	1	-	2	2	2	1	5	1	-	-	37
エコー-23	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
エコー-24	3	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
エコー-25	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	4
エコー-27	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
エコー-30	16	6	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	29
エコー-31	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ホリオ1	-	-	2	3	3	-	1	3	5	1	4	-	-	-	1	-	-	23
ホリオ2	-	-	3	4	2	1	-	1	7	7	2	-	-	-	-	1	-	28
ホリオ3	1	-	1	2	4	2	-	-	8	3	1	-	-	-	1	-	-	23
エンテロ 71	5	2	2	4	1	3	-	2	12	12	12	12	2	5	4	-	-	78
ライノ	-	1	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
インフル A H1N1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
インフル A H3N2	-	-	-	-	-	2	1	2	-	1	-	6	-	-	-	93	133	238
インフル A (H3)	-	-	-	1	-	1	5	14	2	3	3	1	-	6	18	145	37	236
インフルエンザ B	-	-	10	16	55	895	646	146	7	-	1	-	-	-	-	-	-	1776
インフルエンザ C	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
ハラインフル 1	1	3	3	12	4	-	3	5	-	2	2	-	-	-	1	1	-	37
ハラインフル 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2
ハラインフル 3	-	-	2	-	-	-	-	2	1	3	21	17	6	3	-	-	-	55
ハラインフル 4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2
RSウイルス	1	-	-	2	4	5	2	9	-	1	1	-	1	1	-	-	-	27
ムンプス	11	5	10	8	7	2	3	9	4	7	5	18	14	4	6	3	1	117
麻疹	3	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
フクシ	-	-	-	-	-	1	-	2	1	3	13	-	-	-	-	-	-	20
レオ NT	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
レオ 1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
レオ 2	-	2	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	5
ロタ	1	3	13	21	95	251	292	149	67	29	8	3	6	3	5	15	24	985
コクサッキーウイルス	1	-	5	19	39	8	8	15	20	3	7	-	-	-	-	-	-	125
アチノ NT	4	7	8	11	9	2	5	2	1	13	6	7	-	-	6	3	3	87
アチノ 1	9	8	3	8	18	8	6	7	5	4	13	8	6	3	2	-	-	108
アチノ 2	9	10	8	13	15	4	9	8	7	12	14	9	9	9	2	1	-	139
アチノ 3	161	67	29	25	31	15	6	6	8	10	8	15	27	8	2	-	1	419
アチノ 4	77	52	29	19	21	12	3	4	1	7	16	14	19	16	4	-	-	294
アチノ 5	8	4	4	7	6	6	-	8	7	4	5	4	1	5	-	-	-	69
アチノ 6	1	-	1	-	1	2	-	-	4	2	1	1	-	1	1	1	-	16
アチノ 7	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
アチノ 8	78	7	7	3	6	-	-	-	-	2	2	1	1	-	-	-	-	107
アチノ 11	2	1	1	-	2	3	-	1	-	1	2	-	-	-	1	-	-	14
アチノ 19	21	11	10	6	3	3	6	4	7	8	4	3	17	-	-	-	-	103
アチノ 31	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
アチノ 37	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	4
タンシチュンヘルペス NT	17	18	23	39	36	32	20	16	23	17	23	20	10	4	12	12	5	327
タンシチュンヘルペス 1	20	6	26	15	13	2	4	10	5	8	7	2	1	2	5	-	-	126
タンシチュンヘルペス 2	4	7	4	9	3	3	2	3	1	2	2	4	4	2	1	-	-	51
サイトカイシチロウウイルス	7	5	3	2	3	1	-	1	1	-	1	-	1	-	-	-	-	25
サイトメカロ	9	16	14	38	14	3	1	1	2	1	-	-	1	-	-	-	-	100
B型肝炎	2	30	4	5	8	1	2	1	-	1	3	2	4	21	5	-	-	89
ツツカメシ	-	-	-	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	6
マイコプラズマ	37	17	23	20	11	5	4	1	4	2	3	5	4	1	-	-	-	137
コウケイ	1012	791	529	452	474	1296	1049	460	238	318	523	665	301	266	107	297	206	8984

小型下痢ウイルス：ロタウイルス以外の小型球形下痢ウイルス(ノーウォーク、カリシを含む)

名で11月が総数56,024名の約80%を占めていた。

東京では60年9月初めより赤羽保健所管内の浮間中学校でかぜ患者の多発が確認され、在籍者の10%以上の欠席者が出るようになったため、都立衛生研究所ウイルス研究科では13日その内7名の患者材料について病因検索を実施した。その結果6名の患者材料よりインフルエンザA香港型ウイルスが検出された。その後1カ月は他に波及することもなかったが、10月14日になって志村保健所管内の中学校で集団かぜの発生があり、以後は続々と集団かぜによる学級閉鎖が行われるようになり、流行となった。当研究科では12月4日までに搬入された32集団の検体について検査

した結果、すべてA型インフルエンザによるものであることが判明した。患者材料より発育鶏卵およびMDCK（イヌ腎）細胞を用いて、計82株のA香港型ウイルスを分離し得たが、これまでのA型ウイルスと異り、MDCK細胞による方がはるかに分離率が良く、63株（76.8%）は本細胞でのみ分離し得たのが特徴であった。

なおWHOの報告によると最近A(H₃N₂)型は日本の他、米国、ブラジル、ジャマイカ、イタリア、中国、ソ連等世界各地で流行がみられておりこれに加えてB型もかなり広範な地域で小規模ながら流行が起きている。A(H₁N₁)型もブルガリア、中国、米国等で発生が報告されているが、今のところ散発々生に止まっている。

表6 ヒト由来ウイルス検出状況（東京）

（昭和61年2月決定分）

ウイルス / 型	分離株数	採取年月	検査材料	採取理由
Influenza AH 3	3	60. 12	咽頭ぬぐい液	定点観測
Rota*	1	61. 1	ふん便	"
	4	61. 2	"	"
Norwalk-like**	3	61. 1	"	集団発生 (疾患調査)
	4	61. 2	"	"
Adeno 4	1	61. 1	咽頭ぬぐい液	定点観測
5	1	60. 12	"	"

* ELISA法による検出

** 電顕法による検出

印刷物規格表第2類
印刷番号 60-105

東京都微生物検査情報

Tokyo-to Biseibutsu Kensa Jōhō
(Monthly Epidemiological Record, Tokyo)

第 7 巻 第 3 号

(61年3月分月報)

61年4月30日発行

東京都立衛生研究所

話 題

東京における消化器系伝染病の発生状況 (1985年)

周知のように、わが国の消化器系伝染病の発生は近年激減をみたところである。しかし、海外で罹患しわが国に持ち込まれる輸入症例は国際交流の頻繁化に伴い、むしろ年々増加の傾向にある。

本号ではこれら消化器系伝染病の昨年1年間の東京における発生状況につき、主に衛生局防疫結核課で集計された資料に基づき概説する。

東京都で扱った各疾病別の患者・保菌者を含む罹患患者数は別表の通りである(このなかには一部他府県在住者分も含まれる)。最も発生が多かったのは赤痢で265例、ついで腸チフス(36例)、パラチフス(27例)の順で、コレラの罹患数も臨床決定1名を含め計13例を数えた。赤痢では例年と同様菌検索により細菌性と確認されたものが主体を占めるが、昨年は近年その発生増加傾向が指摘されているアメーバ赤痢も32例を数えた(うち2名は赤痢菌同時検出例)。この数字は最近の集計では最も多い。しかもこの中には海外渡航歴を持たない症例が25例も含まれていたことは注目に値する。この傾向は全国的にも同様で、国の病原微生物検出情報に報告された都市立伝染病院の暫定的集計でも98例(うち36例は海外感染事例)と過去最高の検出数となっている。その発生動向については今後十分監視する必要がある。

細菌性赤痢は例年とほぼ同じ231例で、その83%に当る192例は海外感染例と推定された。海外感染例の全体に占める割合は例年より高いが、これは昨年の国内感染例の多くが散发発生であったのに対し、海外感染例では小規模ながら集団発生と考えられるものが19件47名含まれていたことに

よる。検出菌種、菌型分布はこれまでの傾向と大差がなく、海外感染例ではわが国では稀なディゼンテリア赤痢菌、ボイド赤痢菌やフレクスナー赤痢菌型6の分離例も相当数にのぼる。

一方、腸チフス及びパラチフスの発生数も例年とほぼ同様の傾向で、パラチフスBを除く各疾病ではその半数以上が海外での感染事例であった。コレラの13例も2例を除き全て海外罹患例で、このなかには全国で患者・保菌者合計7名の発生をみたインドネシア旅行による集団感染例が3名含まれる。

なお、各疾病の海外罹患例の推定感染地については既に第6巻第13号に紹介してあるので、それを参照していただきたい。

表 東京都における消化器系伝染病の発生状況 (1985年)

疾 病	罹 患 者 数		
	国 内	海 外	合 計
赤 痢	66	199	265
細菌性	39	192	231 ^①
アメーバ性	27	5	32 ^①
臨床診断	2	2	4
腸チフス	16	20	36 ^②
パラチフス	18	9	27
パラチフスA	3	6	9
パラチフスB	15	2	17
臨床診断	—	1	1
コレラ	2	11	13 ^③

①：同一人より赤痢菌と赤痢アメーバを同時に検出した症例2例を含む。

②：再排菌例2例、臨床診断例1例を含む。

③：臨床診断例1例を含む。

回 覧						
月 / 日	/	/	/	/	/	/

表 1 検査機関別ヒト由来検査材

検査機関名	検査材料 取扱い件数	病 原 菌						
		コレラ菌		赤 痢 菌				計
		O-1	O-1以外	A	B	C	D	
千代田区 神 田保健所	661							
中 央区 中 央保健所	1,066							
港区 保健衛生課検査係	2,863							
新 宿区 四 谷保健所	2,173							
文 京区 衛 生試験所	295							
台 東区 下 谷保健所	41							
墨 田区 向 島保健所	38							
江 東区 城 東保健所	107							
” 深 川保健所	127							
品 川区 衛 生試験所	1,310 (9)							
目 黒区 目 黒保健所	81							
大 田区 衛 生検査所	2,031							
世田谷区 世田谷保健所	212							
渋 谷区 渋 谷保健所	1,019							
中 野区 衛 生試験所	1,766							
杉 並区 衛 生試験所	1,380 (19)			1 (1)	1 (1)	2 (2)		4 (4)
豊島区池袋・長崎保健所	647							
北 区 衛 生試験所	493							
荒 川区 荒 川保健所	280							
板 橋区 検査センター	2,528							
練 馬区 練 馬保健所	1,379							
” 石神井保健所	79							
足 立区 足 立保健所	729							
” 千 住保健所	980 (4)							
葛 飾区 葛飾北保健所	2,070							
江戸川区 江戸川保健所	2,139							
小 計	26,494 (32)			1 (1)	1 (1)	2 (2)		4 (4)
東 京 都 三 鷹保健所	286							
八王子保健所	145							
東村山保健所	114							
島しょ保健所 大 島	244							
三 宅	22							
八 丈	52							
小 笠 原	0							
小 計	863							
衛生研究所 本 所	882(244)		4 (4)		4 (4)	1 (1)	8 (8)	13(13)
多摩支所	315							
小 計	1,197(244)		4 (4)		4 (4)	1 (1)	8 (8)	13(13)
合 計	28,554(276)		4 (4)		5 (5)	3 (3)	8 (8)	17(17)

() 海外旅行者分再掲 * 表 2 参照

表2 ヒト由来病原菌検出状況(全国及び東京)

菌種名	全 国 (61年2月分)				東 京 (61年3月分)		
	地研・ 保健所	一 般 医療機関	都市立 伝染病院	検 疫 所	衛 生 研 究 所	保 健 所	予防医学 協 会
大 腸 菌	39(21)	117			14(12)	9 (8)	
赤 痢 菌 (A-D群)	131 (9)	3	81 (4)	6 (6)	13(13)	4 (4)	
チ フ ス 菌	9 (1)	4	5				
バラチフス A 菌							
バラチフス B 菌							
その他のサルモネラ (B)	37 (7)	25 (1)	3 (1)	5 (5)	4 (4)	6	
” (C ₁)	16 (1)	9		4 (4)	7 (7)	3	
” (C ₂)	66(11)	3		5 (5)	4 (4)		1
” (D ₁)	1			2 (2)	1 (1)		
” (D ₂)							
” (E ₁)	} 8 (5)			} 2 (2)			
” (E ₂)							
” (E ₄)	3 (2)			1 (1)	2 (2)	2	
” (G)	2	1		1 (1)	1 (1)		
” (K)	1						
” (その他)	1 (1)				2 (2)		
” (群不明)	1 (1)			1 (1)			
腸炎エルシニア	1	6					
偽結核菌		4					
コレラ菌 (O1)			1 (1)				
” (O1以外)	2 (1)			5 (5)	4 (4)		
腸炎ビブリオ	35(27)			65(65)	6 (6)		
カンピロバクター	83 (2)	329	3		14(14)		
ブドウ球菌	46	28			6		
A型ウェルシュ菌	57	1			1		
ボツリヌス菌 (E型)							
” (その他)							
セレウス菌		1					
淋菌	14 (1)	120					
髄膜炎菌		4					
レンサ球菌 (A群)	155	676					
” (B群)	23	550					
” (C群)	1	35					
” (G群)	3	59					
” (不明)	4	75					
ジフテリア菌							
百日咳菌		4					
肺炎球菌		780					
レジオネラ							
レプトスピラ							
赤痢アメーバ		1	4 (1)				
マラリア							
その他の細菌	14 (7)	2,071	5	25(25)	13(13)	4 (3)	

(): 海外旅行者分再掲

表3 検出赤痢菌の菌型（全国及び東京）

菌 型	全 国（61年2月分）				東 京（61年3月分）		
	地 研・ 保 健 所	一 般 医 療 機 関	都 市 立 伝 染 病 院	検 疫 所	衛 生 研 究 所	保 健 所	予 防 医 学 協 会
A 群 1							
2	1(1)			1(1)			
3							
4							
5							
6			1(1)	1(1)			
7							
8							
9						1(1)	
10							
型不明							
B 群 1 a						1(1)	
1 b	6(1)	1	2	1(1)			
1							
2 a	4(4)	1		2(2)	1(1)		
2 b					1(1)		
3 a					1(1)		
3 b							
4 a	2(2)			1(1)			
4 b							
4			1(1)		1(1)		
5 a							
5 b							
6							
X							
Y			1				
型不明							
C 群 1							
2					1(1)	1(1)	
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
型不明			1(1)				
D 群	118(1)	1	75(1)		8(8)		
その他						1(1)*	

() : 海外旅行者分再掲 * : C群18

表4 チフス菌・パラチフス菌のフェージ型別結果(全国)

(昭和61年2月16日～3月15日受付分)

フェージ型	所轄保健所(患者住所)	例数	菌分離年月
チフス菌			
M 1	東京都品川区荏原	2	S. 61. 2.
"	広島県広島市中	1	" 2.
"	広島県海田	1	" 2.
"	福岡県北九州市八幡西	1	" 2.
"	福岡県早良	1	" 2.
D 1	秋田県能代	1	" 2.
"	山形県山形	1	" 2.
"	岐阜県関	2	" 2.
B 2	山口県下関	1 (1)	" 2.
C 5	秋田県湯沢	1	" 2.
D 2	岐阜県可茂	1	" 2.
E 1	神奈川県横浜市西	1	" 2.
E 2	東京都新宿区四谷	1	" 3.
H	三重県桑名	1	" 2.
O	富山県富山	1 (1)	S. 60. 10.
パラチフス A 菌			
型別不能	東京都武蔵野	1	S. 61. 3.

() : 海外旅行者分再掲

表5 ヒト由来ウイルス検出状況(全国)

(昭和59年9月~昭和61年2月報告分)

	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	コ ウ ケ イ
	か つ																		
ミトクテウイルス	1	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
ヒコル NT	9	7	4	5	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	27
コクサッキー-A2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	16	10	10	1	-	-	-	-	38
コクサッキー-A3	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	1	3	-	-	-	-	-	-	7
コクサッキー-A4	3	1	-	-	-	-	-	2	15	56	28	12	6	7	1	2	-	-	133
コクサッキー-A5	2	1	-	-	-	1	-	2	2	2	5	5	-	-	-	-	-	-	18
コクサッキー-A6	-	-	-	-	-	-	-	2	8	19	4	2	-	-	-	-	-	-	35
コクサッキー-A7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
コクサッキー-A8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
コクサッキー-A9	33	18	9	3	1	-	-	4	2	6	-	2	-	2	-	-	-	-	80
コクサッキー-A10	8	1	2	-	-	-	-	1	1	5	2	1	-	-	-	-	-	-	22
コクサッキー-A16	16	18	15	10	7	15	15	22	68	101	112	31	29	10	10	3	-	-	482
コクサッキー-B1	3	3	1	1	3	-	1	-	5	1	27	6	4	3	1	-	-	-	75
コクサッキー-B2	48	42	18	5	1	1	-	3	7	19	39	17	10	1	2	-	-	-	213
コクサッキー-B3	35	13	5	4	2	-	-	5	8	30	50	29	33	11	6	-	-	-	231
コクサッキー-B4	31	4	4	6	-	-	-	-	3	2	2	3	16	2	3	-	-	-	76
コクサッキー-B5	199	98	36	9	1	1	3	3	8	12	11	9	4	1	1	-	-	-	396
コクサッキー-B6	-	-	3	1	-	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
エコー 1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
エコー 3	8	4	1	1	-	-	-	-	2	1	8	10	14	1	-	-	-	-	50
エコー 6	-	1	8	4	1	-	-	-	6	48	137	50	25	4	2	1	-	-	287
エコー 7	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
エコー 9	33	26	9	3	5	-	1	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	79
エコー 11	39	18	11	3	-	-	1	-	1	3	16	12	3	1	-	-	-	-	108
エコー 14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
エコー 16	9	1	2	1	-	-	-	-	14	38	41	2	5	-	1	-	-	-	114
エコー 17	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
エコー 18	6	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11
エコー 20	6	4	2	-	-	1	-	1	-	1	2	5	1	-	-	-	-	-	23
エコー 22	11	4	5	1	-	1	-	2	2	2	2	1	5	1	-	-	-	-	35
エコー 23	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
エコー 24	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
エコー 25	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	4
エコー 27	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
エコー 30	6	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	13
エコー 31	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ホーリオ 1	-	2	3	3	-	1	4	10	5	5	-	-	1	-	-	-	-	-	34
ホーリオ 2	-	3	4	2	3	-	1	10	13	3	-	-	2	1	-	-	-	-	42
ホーリオ 3	-	1	2	4	2	-	1	2	9	4	1	-	-	1	-	-	-	-	27
エンテロ 71	2	2	4	1	3	-	2	12	12	12	13	5	8	4	-	-	-	-	80
ライノ	1	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
インフル A H1N1	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
インフル A H3N2	-	-	-	-	2	1	2	-	1	-	6	-	-	-	128	241	1	-	382
インフル A (H3)	-	-	1	-	1	5	14	2	3	3	1	-	6	18	310	206	10	-	580
インフルエンザ B	-	10	16	55	895	646	146	7	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1776
インフルエンザ C	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
ハ°ラインフル 1	3	3	12	4	-	3	5	-	2	2	-	-	2	2	1	1	-	-	40
ハ°ラインフル 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	2
ハ°ラインフル 3	-	2	-	-	-	-	2	1	3	21	17	6	3	-	-	-	-	-	55
ハ°ラインフル 4	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	4
RSウイルス	-	-	2	4	5	2	9	-	1	1	-	1	1	1	1	1	5	-	35
ムンパ°ス	5	10	8	7	2	3	9	4	7	5	18	15	4	8	3	2	2	-	112
マジン	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
フクシン	-	-	-	-	1	-	2	1	3	13	-	-	-	-	-	-	-	-	20
レオ 1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
レオ 2	2	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	5
ロウ	3	13	21	95	251	292	149	67	29	10	3	6	3	6	17	45	52	-	1062
コカ°タケ°リウウイルス	-	5	19	39	8	8	15	20	6	8	-	2	1	-	1	2	-	-	134
アデ°ノ NT	7	8	11	9	2	5	2	1	13	6	7	-	-	6	4	3	-	-	88
アデ°ノ 1	8	3	8	18	8	6	9	5	4	13	8	6	3	2	1	1	-	-	103
アデ°ノ 2	10	8	13	16	4	9	8	7	12	14	10	9	9	2	2	4	1	-	138
アデ°ノ 3	67	29	25	31	15	6	6	8	10	8	15	28	15	3	3	1	-	-	270
アデ°ノ 4	52	29	19	21	12	3	4	1	7	16	14	21	21	6	4	1	-	-	231
アデ°ノ 5	4	4	7	6	7	-	8	7	4	5	4	1	10	1	-	2	-	-	70
アデ°ノ 6	-	1	-	1	2	-	-	4	2	1	1	-	1	2	2	-	-	-	17
アデ°ノ 7	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
アデ°ノ 8	7	7	3	6	-	-	-	-	-	2	2	1	1	-	-	-	-	-	29
アデ°ノ 11	1	1	-	2	3	-	1	-	1	2	-	-	-	1	-	-	-	-	12
アデ°ノ 19	11	10	6	3	3	6	4	7	8	4	3	17	-	-	-	-	-	-	82
アデ°ノ 31	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
アデ°ノ 37	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	4
タンシ°ンハルハ°スNT	18	23	39	36	32	20	16	23	17	23	20	11	4	13	13	10	2	-	320
タンシ°ンハルハ°ス 1	6	26	15	13	2	4	10	5	8	7	2	1	2	6	10	1	-	-	118
タンシ°ンハルハ°ス 2	7	4	9	3	3	2	3	1	2	2	4	4	2	1	1	1	2	-	51
サイトウタイシ°ンウホウシ	5	3	2	3	1	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	18
サイトメカ°ロ	16	14	38	14	3	1	1	2	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	91
Bカ°タンエン	30	4	5	8	1	2	1	-	1	3	2	4	21	5	1	1	2	-	91
ツツカ°ムシ	-	-	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-	7
マイコフ°ラス°マ	17	23	20	11	5	4	1	4	2	3	5	4	1	-	-	-	-	-	100
コウケイ	793	530	453	476	1300	1049	465	249	336	535	688	354	310	139	536	532	80	-	8825

小型下痢ウイルス：ロタウイルス以外の小型球形下痢ウイルス(ノーウォーク、カリシを含む)

表6 ヒト由来ウイルス検出状況(東京)

(昭和61年3月決定分)

ウイルス / 型	分離株数	採取年月	検査材料	採取理由
Rota*	3	61. 2	ふん便	定点観測
Norwalk-like**	1	61. 1	"	散发
	1	"	"	集団発生調査 (疾患調)
	17	61. 2	"	"
	8	61. 3	"	"
Adeno 1	1	61. 1	"	定点観測
	1	"	眼結膜ぬぐい液	"
	1	61. 2	ふん便	"
	1	"	咽頭ぬぐい液	"
	5	2	"	"
	3	"	ふん便	集団発生調査 (疾患調)

* ELISA 法による検出

** 電顕法による検出

印刷物規格表第2類
印刷番号 61-114

東京都微生物検査情報

Tokyo-to Biseibutsu Kensa Jōhō
(Monthly Epidemiological Record, Tokyo)

第7巻 第4号

(61年4月分月報)

61年5月31日発行

東京都立衛生研究所

話 題

胃内に分布する新しいカンピロバクターについて

下痢症の原因になる *Campylobacter jejuni* や *Campylobacter coli* は家畜や家禽の大腸や盲腸に分布し、ヒトでは小腸下部や大腸に感染をおこす。ヒトの胃内はpHが低いことから微生物はほとんど生息していない。しかし、1940年頃よりヒトの胃粘膜内にスピロヘータ様細菌が存在することが鍍銀染色などの形態学的観察より明らかにされていた。そして最近に至り、オーストラリアの Marshall—派は胃疾患患者などから得た胃生検材料よりカンピロバクター様細菌の検出に成功し、それを *Campylobacter pyloridis* と命名した。

本菌は微好氣的に発育することや、らせん状のグラム陰性桿菌、オキシダーゼとカタラーゼ陽性、ブドウ糖などの炭水化物を発酵的にも酸化的にも分解しないことからカンピロバクターに分類された。

C. pyloridis の発育可能温度域は 30 ~ 40°C で、42°C ではほとんど発育しない。他のカンピロバクターと大きく異なる性状は尿素分解陽性および一端に 4 ~ 5 本のべん毛を持つことである。また、*C. jejuni* と異なりナリジクス酸耐性、セファロン感受性である。

本菌は従来の *C. jejuni* の分離用培地である Skirrow の培地でよく発育する。37°C 2日培養ではほとんど集落が認められず、4 ~ 7日間の培養で初めて集落を形成する。

Marshallら(1983年)が胃粘膜の生検材料より 58% に本菌を検出し、胃潰瘍など胃疾患と本菌との関連性を報告して以降、世界的に関心が高まり、多くの研究者が胃疾患患者を対象に本菌の検索を試みている。英国などヨーロッパ諸国や米国においても胃粘膜より 30 ~ 90% に本菌が検出され、昨年カナダで開催された国際カンピロバクターシンポジウムでは本菌に関する演題報告は 35 題にもなった。

東京都立衛生研究所でも 1985年1月より済生会中央病院との共同研究によって胃生検材料からの本菌の検出を行っている。

これまで得られた成績は表に示すごとく胃炎22

件中 13 件、胃潰瘍や胃潰瘍癒痕 32 件中 18 件が本菌陽性であった。その他胃ポリープ、胃癌、十二指腸潰瘍などからも検出され、全体では 80 件中 46 件 (57.5%) が本菌陽性であった。また、本菌に対する血中抗体価を測定したところ、*C. pyloridis* 陽性者 24 件中 18 件より高い抗体が観察され、本菌と胃疾患との関連が示唆された。

Marshallらは胃疾患患者より本菌が高率に検出されること、組織学的にも胃上皮細胞の破壊あるいは多形核白血球などの浸潤をみとめていること、および bismuth などの治療によって病像が回復すると *C. pyloridis* も平行して胃内より消失することなどより、本菌の病原的意義を強調し、特に、無酸性胃炎や慢性胃炎あるいは胃潰瘍との密接な関連を指摘している。ただ、組織学的に胃粘膜に異常を認めない人からも本菌が検出されたり、特定の疾患に限定しないこと、あるいは薬剤による治療にもかかわらず、再発がみられることもあるなどの成績より、本菌の病原性を疑問視する学者もある。

本菌の病原性についてはまだ確立したものでなく、今後の研究課題であり、東京都立衛生研究所では、血中抗体価や病理・組織学的に本菌の研究を進めている。

胃疾患別の *C. pyloridis* 検出成績

対 象	検査件数	陽性件数	%
胃炎	22	13	59.1
胃潰瘍癒痕	16	11	68.8
胃潰瘍	16	7	43.8
胃ポリープ	9	3	33.3
胃癌	5	4	80.0
食道癌	2	2	
胃管びらん	2	1	
その他	8	5	
計	80	46	57.5

検査年月：1985年1月—1986年3月

表 1 検査機関別ヒト由来検査材

検査機関名	検査材料 取扱い件数	病 原 菌						
		コレラ菌		赤 痢 菌				計
		O-1	O-1以外	A	B	C	D	
千代田区 神 田保健所	682							
中 央区 中 央保健所	1,198							
港区 保健衛生課検査係	2,790						1	1
新 宿区 四 谷保健所	1,320							
文 京区 衛 生試験所	486							
台 東区 下 谷保健所	80							
墨 田区 向 島保健所	116							
江 東区 城 東保健所	40							
” 深 川保健所	99							
品 川区 衛 生試験所	2,174 (2)							
目 黒区 目 黒保健所	1,162							
大 田区 衛 生検査所	2,219							
世田谷区 世田谷保健所	135 (1)			1(1)				1(1)
渋 谷区 渋 谷保健所	1,288							
中 野区 衛 生試験所	1,952						1	1
杉 並区 衛 生試験所	2,375 (20)			1(1)	4(3)			5(4)
豊島区池袋・長崎保健所	179							
北 区 衛 生試験所	861							
荒 川区 荒 川保健所	268							
板 橋区 検査センター	2,607							
練 馬区 練 馬保健所	1,487							
” 石神井保健所	148							
足 立区 足 立保健所	42							
” 千 住保健所	57 (1)							
葛 飾区 葛飾北保健所	2,057							
江戸川区 江戸川保健所	1,874							
小 計	27,696 (24)			2(2)	4(3)		2	8(5)
東 京 都 三 鷹保健所	351							
八王子保健所	82							
田 無保健所	137							
島しょ保健所 大 島	408							
三 宅	42							
八 丈	57 (1)							
小 笠 原	120							
小 計	1,197 (1)							
衛生研究所 本 所	342(240)		3(3)	1(1)	2(2)		6(6)	9(9)
多摩支所	411 (2)							
小 計	753(242)		3(3)	1(1)	2(2)		6(6)	9(9)
合 計	29,646(267)		3(3)	3(3)	6(5)		8(6)	17(14)

() 海外旅行者分再掲 * 表2参照

表2 ヒト由来病原菌検出状況（全国及び東京）

菌 種 名	全 国（61年3月分）				東 京（61年4月分）		
	地研・ 保健所	一 般 医療機関	都 市 立 伝染病院	検疫所	衛 生 研究所	保健所	予防医学 協 会
大 腸 菌	60(41)	149(1)	2 (2)	4 (4)	7 (7)	9(9)	
赤 痢 菌（A-D群）	181(31)	8(3)	54(14)	30(30)	9 (9)	8(5)	
チ フ ス 菌	6 (1)	3	4 (1)		2	1	
パ ラ チ フ ス A 菌		1					
パ ラ チ フ ス B 菌							
その他のサルモネラ（B）	30 (5)	35	6 (1)	7 (7)	5 (4)	5	5
" （C ₁ ）	22(11)	8	1 (1)	6 (6)	14(14)	3	5
" （C ₂ ）	13 (9)	7		4 (4)	2 (2)	3(1)	1
" （D ₁ ）	2 (2)	2					
" （D ₂ ）							
" （E ₁ ）	} 2 (2)		} 1 (1)	} 6 (6)	5 (5)		
" （E ₂ ）							
" （E ₄ ）	4 (2)			2 (2)	3 (3)		
" （G）	1 (1)				2 (2)		
" （K）	2				1 (1)		
" （その他）	3 (2)	1			1 (1)		
" （群不明）		1		1 (1)			
腸 炎 エ ル シ ニ ア	2	9					
偽 結 核 菌		1					
コ レ ラ 菌（O1）							
" （O1以外）	5 (5)			21(21)	3 (3)		
腸 炎 ビ プ リ オ	49(10)	4	1 (1)	22(22)	8 (8)	1(1)	
カンピロバクター	154(17)	387	3 (2)		16(15)		
ブ ド ウ 球 菌	12	40			19		
A 型 ウ ェ ル シ ュ 菌	1	1					
ポツリヌス菌（E型）							
" （その他）							
セ レ ウ ス 菌		4					
淋 菌	32 (1)	142					
髄 膜 炎 菌		7					
レ ン サ 球 菌（A群）	188	908					
" （B群）	27	747					
" （C群）		34					
" （G群）	4	56					
" （不明）	1	76					
ジ フ テ リ ア 菌							
百 日 咳 菌		11					
肺 炎 球 菌		953					
レ ジ オ ネ ラ							
レ プ ト ス ピ ラ							
赤 痢 ア メ ー バ	1 (1)		2				
マ ラ リ ア							
その他の細菌	42(25)	2,888	1	48(48)	16(16)	6(6)	

（ ）：海外旅行者分再掲

表 3 検出赤痢菌の菌型（全国及び東京）

菌 型	全 国（61年3月分）				東 京（61年4月分）		
	地研・ 保健所	一 般 医療機関	都 市 立 伝染病院	検 疫 所	衛 生 研 究 所	保 健 所	予 防 医 学 会 協 会
A 群 1							
2	1 (1)	1(1)	1(1)	2(2)	1(1)	1(1)	
3							
4				1(1)		1(1)	
5							
6							
7							
8							
9	1 (1)						
10							
型不明			1(1)				
B 群 1 a	1 (1)						
1 b	1 (1)	2	1	1(1)			
1							
2 a	3 (3)	2(2)	5(3)	2(2)	1(1)		
2 b	1 (1)			1(1)			
3 a	1 (1)						
3 b				1(1)			
4 a	1 (1)						
4 b							
4	1 (1)						
5 a							
5 b							
6	1 (1)			2(2)	1(1)	4(3)	
X							
Y							
型不明							
C 群 1							
2	2 (2)		2(2)	3(3)			
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
型不明							
D 群	166(16)	2	44(7)	17(17)	6(6)	2	
その他	1 (1)*	1**					

() : 海外旅行者分再掲

* : C群 18

** : 群不明

表4 チフス菌・パラチフス菌のフェージ型別結果(全国)

(昭和61年3月16日~4月15日受付分)

フェージ型	所轄保健所(患者住所)	例数	菌分離年日
チフス菌			
M1	福井県福井	2	S 61. 2
"	広島県海田	1	" . 3
"	" "	2	" . 4
"	熊本県熊本市熊本	1	" . 3
E1	兵庫県神戸市東灘	1	" . 3
"	広島県広島市西	1	" . 3
"	福岡県北九州市小倉北	1	" . 3
A	北海道旭川	1 (1)	" . 3
"	愛知県半田	1	" . 2
D6	滋賀県長浜	1	S 60. 12
"	広島県府中	1	S 61. 3
D2	福井県福井	1	" . 3
E2	東京都江東区深川	1	" . 4
DVS*	兵庫県神戸市兵庫	1	" . 3
UVS3**	東京都墨田区本所	1 (1)	" . 3
Vi(-)	神奈川県横浜市	2	" . 3
"	愛知県田原	1	S 60. 9
パラチフスA菌			
1	神奈川県茅ヶ崎	1	S 61. 3
"	兵庫県神戸市長田	1 (1)	" . 1
2	滋賀県	1 (1)	" . 5
4	愛知県名古屋市中川	1	S 60. 11

* : DVS = Degraded Vi positive strain

** : UVS3 = Untypable Vi strain 3 (型別不能3型)

() : 海外旅行者再掲

表5 ヒト由来ウイルス検出状況(全国)

(昭和59年10月～昭和61年3月報告分)

	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	コ ウ ケ イ
	か ツ	イ																	
ミトウチウイルス	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
ヒコルナ NT	7	4	5	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18
コクサッキー-A2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	16	16	15	1	-	-	-	-	-	49
コクサッキー-A3	-	-	-	-	-	-	-	1	2	1	3	1	-	-	-	-	-	-	8
コクサッキー-A4	1	-	-	-	-	-	2	15	60	49	18	9	12	2	2	-	-	-	170
コクサッキー-A5	1	-	-	-	-	1	-	2	2	8	8	-	-	1	-	-	-	-	23
コクサッキー-A6	-	-	-	-	-	-	-	2	8	19	4	2	-	-	-	-	-	-	35
コクサッキー-A7	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
コクサッキー-A8	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
コクサッキー-A9	18	9	3	1	-	-	-	5	2	6	2	2	-	2	-	18	-	-	68
コクサッキー-A10	1	2	-	-	-	-	1	1	5	2	1	1	1	-	-	-	-	-	15
コクサッキー-A16	18	15	10	7	15	16	22	68	103	120	33	30	11	10	3	-	-	-	481
コクサッキー-B1	3	1	1	3	-	1	-	5	1	27	6	17	5	3	2	-	-	-	75
コクサッキー-B2	42	18	5	1	1	-	3	7	19	42	17	12	1	3	-	-	-	-	171
コクサッキー-B3	13	5	4	2	-	-	5	8	30	59	35	34	11	13	-	4	-	-	223
コクサッキー-B4	4	4	6	-	-	-	-	3	2	7	12	21	3	-	-	-	-	-	64
コクサッキー-B5	98	36	9	1	1	3	3	9	12	11	9	5	1	1	-	-	-	-	199
コクサッキー-B6	-	3	1	-	-	2	-	1	1	2	9	1	3	-	-	-	-	-	23
エコー 1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
エコー 3	4	1	1	-	-	-	-	2	3	8	13	16	5	-	-	2	-	-	55
エコー 6	1	8	4	1	-	-	-	6	50	152	79	35	13	3	1	-	-	-	353
エコー 7	-	-	-	-	-	1	-	1	1	1	2	1	-	-	-	-	-	-	6
エコー 9	26	9	3	5	-	1	-	-	1	1	1	1	-	1	-	-	-	-	48
エコー 11	18	11	3	-	-	1	-	1	6	26	18	4	5	-	-	1	-	-	94
エコー 14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1
エコー 16	1	2	1	-	-	-	-	14	40	43	2	6	3	1	-	-	-	-	113
エコー 17	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
エコー 18	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
エコー 20	4	2	-	-	-	1	-	1	-	1	3	5	1	-	-	-	-	-	18
エコー 21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	-	-	-	-	-	-	5
エコー 22	4	5	1	-	-	1	-	2	2	2	1	6	2	-	-	-	-	-	26
エコー 23	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1
エコー 24	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
エコー 25	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	4
エコー 27	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
エコー 30	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	7
エコー 31	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ホリオ 1	2	3	3	-	1	4	10	7	5	-	-	-	1	-	-	-	-	-	36
ホリオ 2	3	4	2	3	-	1	10	13	3	-	-	-	3	1	-	-	-	-	43
ホリオ 3	1	2	4	2	-	1	2	9	4	1	-	-	2	-	-	-	-	-	28
エンテロ 71	2	4	1	3	-	2	12	12	12	13	5	9	6	-	-	-	-	-	81
ライノ	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
インフルA H1N1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
インフルA H3N2	-	-	-	2	1	2	-	1	-	6	-	-	-	135	279	17	2	-	445
インフルA (H3)	-	1	-	1	5	14	2	3	3	1	-	6	18	332	220	17	2	-	625
インフルエンザB	10	16	55	895	646	146	7	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1776
インフルエンザC	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
ハラインフル 1	3	12	4	-	3	5	-	2	2	-	-	2	2	1	1	-	-	-	37
ハラインフル 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2
ハラインフル 3	2	-	-	-	-	2	1	3	21	17	6	3	-	-	-	-	-	-	55
ハラインフル 4	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	1	-	-	-	-	-	4
RSウイルス	-	2	4	5	2	9	-	1	1	-	1	1	1	1	22	-	-	-	50
ムンプス	10	8	7	2	3	9	4	7	5	18	15	4	8	3	3	3	5	-	114
麻疹	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
アプシ	-	-	-	1	-	2	1	3	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20
レオ 1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
レオ 2	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	3
ロタ	13	21	95	251	292	149	67	29	10	3	6	3	7	30	66	129	74	1	1246
コカクサリウイルス	5	19	39	8	8	15	20	6	8	-	2	1	-	2	-	-	-	-	135
アテナ NT	8	11	9	2	5	2	1	13	6	7	1	3	7	10	9	13	-	-	107
アテナ 1	3	8	18	8	6	9	5	5	13	13	10	4	4	1	1	2	-	-	110
アテナ 2	8	13	16	4	9	8	7	12	14	11	10	12	3	4	5	4	-	-	140
アテナ 3	29	25	31	15	6	6	8	10	8	15	29	16	5	4	1	-	-	-	208
アテナ 4	29	19	21	12	3	4	1	7	17	15	28	24	8	5	1	1	-	-	195
アテナ 5	4	7	6	7	-	8	7	5	5	4	6	10	1	-	2	-	-	-	72
アテナ 6	1	-	1	2	-	-	4	2	1	1	-	1	2	3	-	-	-	-	18
アテナ 7	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
アテナ 8	7	3	6	-	-	-	-	-	2	2	1	1	-	-	-	-	-	-	22
アテナ 11	1	-	2	3	-	1	-	1	2	-	-	1	1	-	-	-	-	-	12
アテナ 19	10	6	3	3	6	4	7	8	4	3	17	-	-	-	-	-	-	-	71
アテナ 31	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
アテナ 37	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	4
タンシヨンヘルベスNT	23	39	36	32	20	16	23	17	23	20	11	6	13	14	10	6	5	-	314
タンシヨンヘルベス 1	26	15	13	2	4	10	5	8	7	2	1	2	6	10	4	1	-	-	116
タンシヨンヘルベス 2	4	9	3	3	2	3	1	2	2	4	4	2	1	1	1	2	-	-	44
スイウタイシヨウホウケン	3	2	3	1	-	1	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	13
サイトメカロ	14	38	14	3	1	1	2	1	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	77
Bカクサケン	4	5	8	1	2	1	-	3	3	2	4	21	5	1	1	2	-	-	63
ツツカムシ	-	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-	7
マイコプラズマ	23	20	11	5	4	1	4	2	3	5	7	2	1	1	1	-	-	-	90
コウケイ	530	453	476	1300	1049	466	250	344	552	774	462	367	185	604	617	246	88	1	8764

小型下痢ウイルス：ロタウイルス以外の小型球形下痢ウイルス(ノーウォーク、カリシを含む)

表 6 ヒト由来ウイルス検出状況（東京）

（昭和 61 年 4 月決定分）

ウイルス / 型	分離株数	採取年月	検査材料	採取理由
Influenza AH 1	5	61. 4	咽頭ぬぐい液	集団発生病患調査
Rota*	3	61. 2	ふん便	定点観測
	2	61. 3	"	"
Norwalk-like**	10	61. 3	"	集団発生病患調査
	3	61. 4	"	"
Adeno 5	1	61. 3	咽頭ぬぐい液	定点観測

* ELISA 法による検出

** 電顕法による検出

集団カゼ患者からの A ソ連型の検出

昨年初冬より年末にかけて流行していた都内の A 香港型インフルエンザウイルスによる集団カゼは、本年に入ってから下火になり、学級閉鎖もほとんどなくなっていた。ところが 4 月中旬になって、江東区などの小中学校で、発熱を主症状として頭痛、咽頭痛などを伴う集団カゼが発生した。

このため、都内三小学校の患者学童より採取したうがい液について、ふ化鶏卵および MDCK 細胞培養によりウイルス分離試験を実施中である。その中間結果（表参照）では、インフルエンザウイルス AH 1 型（ソ連型）が、2 集団 5 名より分離された。都内での同型ウイルスの分離は、昭和 58～59 年にかけての冬季にみられて以来、2 年半ぶりである。今度の分離株の抗原がどの程度変異しており、3 月末に決定通知された次期ワクチン株（AH 1 は昨年と同一株）とどのような差があるかなどは、今後検討していかねばならない。これまでの経験では、春～夏にかけて散発的に発生をみたウイルス型がその冬の流行の主流となっており、今冬季にもその前例があてはまるかどうか注目される。

表 ウイルス分離状況（中間結果）

検査実施校所在地	検体採取月日	採取数	A ソ連型検出数	検体
江東区	61. 4. 13	7 名	4 名	うがい液
八王子市	61. 4. 15	7 名	1 名	うがい液
板橋区	61. 4. 21	5 名	検査中	うがい液

印刷物規格表第 2 類
印刷番号 61 - 114

東京都微生物検査情報

Tokyo-to Biseibutsu Kensa Jōhō
(Monthly Epidemiological Record, Tokyo)

第 7 卷 第 5 号

(61年5月分月報)

61年6月30日発行

東京都立衛生研究所

話 題

輸入細菌性下痢症、1985年のまとめ

本誌に毎年紹介してきたように、海外旅行者により我が国に持ち込まれるコレラを始めとする細菌性下痢症は輸入感染症として主要な位置を占めるものであり、その監視は防疫対策上、また国内の疾病構造に及ぼす影響を探るうえからも極めて重要なものといえる。本号では、都立衛生研究所で1985年中に実施した海外旅行者の検便成績からこのことにつき再び言及したい。

1985年1年間に実施した検便件数は過去2年間とほぼ同数の2,863件で、そのうち検査材料採取時に下痢を訴えていた現症者が351例、旅行中下痢を経験したが材料採取時には治癒していた既往者及び健康者が2,512例であった。

これらのうち既知の腸管系病原菌が検出されたのは、現症者群で194例(53.5%)、既往者・健康者群で664例(26.4%)、合計858例(30.0%)で、従来とあまり大差ない結果であった。

検出病原菌を頻度順にみると、現症者群では毒素原性大腸菌が最も高く、ついでサルモネラ、腸炎ビブリオ、プレジオモナス、赤痢菌、カンピロバクターの順であった。既往者・健康者群でもその検出傾向は毒素原性大腸菌を除けば現症者のそれと大差なかった。毒素原性大腸菌が低率なのは、その検査システムが現症者の場合と若干異なることによる。本年は例年に比しプレジオモナスの検出率が全体的に高かったが、検出例の多くはこれまでも指摘してきたように腸炎ビブリオなど他病原菌と同時に認められたもので、その病原的意義はまだ確かなものではない。

赤痢菌の検出菌種は、ソネ菌(45例)とフレクサナー菌(19例)が大部分を占め、ポイド菌および志賀菌がそれぞれ8例と2例であった。なおポイド菌のうち1例は現在新血清型(型19)として提案中のもので、本邦では最初の分離例と思わ

れる。検出コレラ菌の3例はいずれもエルトール、小川型で、昨年はまた保菌者としてチフス菌も1例検出された。

一方、旅行者の推定感染地域についてみると、昨年までこれまでと同様我が国の旅行者の多い東南アジアを中心としたアジア地域が殆んどを占め、また検出病原菌からみた感染地域の疾病分布の様相にも大きな変化は観察されなかった。

以上、昨年1年間の調査成績を概括したが、旅行者による我が国への細菌性下痢症の持ち込みは依然として多く、防疫対策上今後共この種の疾病の輸入に対して継続的な監視が必要である。

海外旅行者からの腸管系病原菌検出状況

東京都立衛生研究所(1985年)

種 別	下痢 現症者	下痢 及び 既往 健康者	合 計
検 査 件 数	351	2,512	2,863
病 原 菌 陽 性 数 (%)	194 (55.3)	664 (26.4)	858 (30.0)
検出病原菌別陽性数			
サルモネラ	27	216	243
毒素原性大腸菌	114	90	204
腸炎ビブリオ	25	144	169
カンピロバクター・ジエジュニ/コレ	21	80	101
プレジオモナス・シゲロイデス	22	72	94
赤痢菌	21	53	74
病原血清型大腸菌	6	72	78
0-1以外のビブリオ・コレレ	7	24	31
ビブリオ・フルビアリス	-	8	8
組織侵入性大腸菌	1	6	7
コレラ菌	-	3	3
エロモナス	1	2	3
合 計	245	770	1,015

回 覧						
月 / 日	/	/	/	/	/	/

表 1 検査機関別ヒト由来検査材

検査機関名	検査材料 取扱い件数	病 原 菌						
		コレラ菌		赤 痢 菌				計
		O-1	O-1以外	A	B	C	D	
千代田区 神 田保健所	1602							
中 央区 中 央保健所	3,723							
港区 保健衛生課検査係	4,716							
新 宿区 四 谷保健所	4,174							
文 京区 衛 生試験所	3,845							
台 東区 下 谷保健所	3,949							
墨 田区 向 島保健所	2,596							
江 東区 城 東保健所	115							
” 深 川保健所	3,258							
品 川区 衛 生試験所	2,985 (6)							
目 黒区 目 黒保健所	2,062							
大 田区 衛 生検査所	3,353							
世田谷区 世田谷保健所	227							
澁 谷区 澁 谷保健所	3,293							
中 野区 衛 生試験所	2,088							
杉 並区 衛 生試験所	1,783 (10)							
豊島区池袋・長崎保健所	840							
北 区 衛 生試験所	4,134							
荒 川区 荒 川保健所	2,082							
板 橋区 検査センター	2,799							
練 馬区 練 馬保健所	2,617							
” 石神井保健所	2,091							
足 立区 足 立保健所	2,494 (5)							
” 千 住保健所	2,230 (3)							
葛 飾区 葛飾北保健所	4,026							
江戸川区 江戸川保健所	4,628							
小 計	71,710 (24)							
東 京 都 三 鷹保健所	3,929							
八王子保健所	3,623							
田 無 保健所	3,154							
島しょ保健所 大 島	285							
三 宅	65							
八 丈	231							
小 笠 原	168							
小 計	11,455							
衛生研究所 本 所	517(171)				1 (1)		6 (6)	7 (7)
多摩支所	482						8	8
小 計	999(171)				1 (1)		14 (6)	15 (7)
合 計	84,164(195)				1 (1)		14 (6)	15 (7)

() 海外旅行者分再掲 * 表 2 参照

料取扱い件数及び病原菌検出状況

61年5月分

検 出 状 況			
チフス菌	サルモネラ		その他の細菌
	パラチフス A菌	パラチフス B菌	
			{C ₂ } 1
			{その他} 1
			{B} 2 {C ₂ } 1
			{B} 2 {E ₁ } 1
			{E ₁ } 1 {その他} 1
			{B} 1 {C ₂ } 2 {E ₁ } 2
1			
			大腸菌 3 (3)
			{B} 4 {D ₁ } 1
			{B} 2 {D ₁ } 1
			{B} 2 {K} 1
			{B} 1 (1) {C ₂ } 1 {E ₁ } 1 (1)
			大腸菌 3 (3) P. シンゲロイデス 3 (3)
			{C ₁ } 2
			{B} 1 {C ₂ } 1 {E ₄ } 1
			{C ₂ } 1
			{B} 1 {C ₁ } 1
			{C ₂ } 1 (1)
			大腸菌 1 (1)
			{C ₂ } 1 (1)
			{C ₁ } 1
			{D ₁ } 1
1			41 (4)
			10 (10)
			{B} 2 {C ₁ } 1 {E ₁ } 1 {K} 1
			{C ₂ } 1
			6
			23 (13) *
			58 (24) *
			2 *
			1
			25 (13)
			59 (24)
1			72 (17)
			69 (34)

表2 ヒト由来病原菌検出状況（全国及び東京）

菌 種 名	全 国（61年4月分）				東 京（61年5月分）		
	地研・ 保健所	一 般 医療機関	都 市 立 伝染病院	検疫所	衛 生 研究所	保健所	予防医学 協会
大 腸 菌	66 (39)	116	2 (2)		5 (5)	7 (7)	
赤 痢 菌 (A-D群)	51 (26)	3 (3)	23 (19)	19 (19)	15 (7)		
チ フ ス 菌	10	10 (1)	7 (1)			1	
バラチフス A 菌							
バラチフス B 菌							
その他のサルモネラ (B)	65 (8)	45 (1)	4 (1)	5 (5)	8 (6)	18 (1)	19
" (C ₁)	53 (18)	30		2 (2)	8 (2)	5	11
" (C ₂)	42 (7)	7		8 (8)	1	10 (2)	12
" (D ₁)	6	3		2 (2)	5 (2)	3	1
" (D ₂)							
" (E ₁)	}17 (9)		}1 (1)	}4 (4)	1 (1)	6 (1)	4
" (E ₂)							
" (E ₄)	6 (4)				2 (2)	1	
" (G)	5 (2)	1		2 (2)			
" (K)	1 (1)			1 (1)		2	1
" (その他)	1 (1)					2	
" (群不明)		1	1	11 (11)			
腸 炎 エルシニア	5 (4)	5					
偽 結 核 菌	32	8					
コ レ ラ 菌 (O1)				1 (1)			
" (O1以外)	4 (4)			4 (4)			
腸 炎 ビブリオ	16 (16)	1		27 (27)	6 (4)		
カンピロバクター	160 (22)	471	8 (2)		9 (6)		
ブドウ球菌	47	33			4		
A型ウェルシュ菌		1			24		
ポツリヌス菌 (E型)							
" (その他)							
セ レ ウ ス 菌		2			2		
淋 菌	24 (1)	124					
髄 膜 炎 菌	2	3					
レンサ球菌 (A群)	249	533					
" (B群)	33	566					
" (C群)	2	26					
" (G群)	6	66					
" (不明)	6	91					
ジフテリア菌							
百日咳菌	1	8					
肺炎球菌		726					
レジオネラ							
レプトスピラ							
赤痢アメーバ			3 (1)				
マラリア							
その他の細菌	47 (30)	2,258	6 (4)	54 (54)	9 (9)	3 (3)	

() : 海外旅行者分再掲

表 3 検出赤痢菌の菌型（全国及び東京）

菌 型	全 国（61年4月分）				東 京（61年5月分）		
	地研・保健所	一 般 医療機関	都 市 立 伝染病院	検 疫 所	衛 生 研 究 所	保 健 所	予 防 医 学 会 協
A 群	1						
	2	2 (2)	1 (1)	5 (5)			
	3						
	4	1 (1)					
	5						
	6						
	7						
	8						
	9						
	10						
	型不明						
B 群	1a	1 (1)	1				
	1b	1	1 (1)	1			
	1						
	2a	9 (2)	2 (1)		1 (1)		
	2b						
	3a	1 (1)	2 (1)	1 (1)			
	3b			2 (2)			
	4a						
	4b						
	4	1 (1)	1 (1)				
	5a						
	5b						
	6	6 (4)	1 (1)	2 (2)			
	X						
	Y						
	型不明						
C 群	1						
	2						
	3						
	4						
	5						
	6						
	7						
	8						
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
	15						
	型不明						
D 群		29 (14)	2 (2)	13 (13)	9 (9)	14 (6)	
群 不 明				1 (1)*			

() : 海外旅行者分再掲 * : 群不明

表4 チフス菌・パラチフス菌のフェージ型別結果(全国)

(昭和61年4月16日～5月15日受付分)

フェージ型	所轄保健所(患者住所)	例数	菌分離月日
チフス菌			
A	東京都日野	2	S61. 4
"	石川県富来	1	" 4
"	愛知県名古屋市南	1	" 4
"	愛知県名古屋市中種	1	" 4
"	広島県三原	1(1)	" 4
D2	千葉県船橋	1	" 4
"	神奈川県相模原	1(1)	" 5
"	福井県金津	2	" 4
"	三重県上野	1	" 4
"	熊本県八代	1	" 3
M1	神奈川県横須賀中央	1	" 4
"	広島県呉西	1	" 4
"	福岡県筑紫	1	" 4
DVS*	富山県富山	1	" 3
"	福岡県飯塚	1	" 4
"	熊本県水俣	1	" 3
B1	千葉県松戸	1(1)	" 4
E1	鹿児島県指宿	1(1)	" 4
Vi(-)	熊本県熊本市西	1	" 3
パラチフスA			
1	福岡県大牟田	1	" 4

* : DVS = Degraded Vi positive strain

() : 海外旅行者分再掲

表5 ヒト由来ウイルス検出状況(全国)

(昭和59年11月~昭和61年4月報告分)

	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	コ ウ ケ イ
	カ	カ	カ	カ	カ	カ	カ	カ	カ	カ	カ	カ	カ	カ	カ	カ	カ	カ	
	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	
ミトクワイルス	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
ヒコル NT	4	5	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	11
コグツキ-A2	-	-	-	-	-	-	-	1	17	24	21	1	1	-	-	-	-	-	65
コグツキ-A3	-	-	-	-	-	-	1	2	1	3	1	-	-	-	-	-	-	-	8
コグツキ-A4	-	-	-	-	2	15	60	49	18	9	13	2	2	-	-	-	-	-	170
コグツキ-A5	-	-	-	1	-	2	3	10	13	3	-	1	-	-	-	-	-	-	33
コグツキ-A6	-	-	-	-	-	2	8	19	4	2	-	-	-	-	-	-	-	-	35
コグツキ-A7	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
コグツキ-A8	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
コグツキ-A9	9	3	1	-	-	5	2	6	2	4	1	5	1	18	-	-	-	-	57
コグツキ-A10	2	-	-	-	1	1	5	3	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	16
コグツキ-A16	15	10	7	15	16	23	72	141	124	33	30	13	10	5	-	-	-	-	514
コグツキ-B1	1	1	3	-	1	-	5	1	29	6	19	6	3	2	3	-	-	-	80
コグツキ-B2	18	5	1	1	-	3	7	19	42	17	15	2	4	1	-	-	-	-	135
コグツキ-B3	5	4	2	-	-	5	8	30	60	35	34	11	13	-	4	-	-	-	211
コグツキ-B4	4	6	-	-	-	-	3	2	9	12	21	2	3	-	-	-	-	-	62
コグツキ-B5	36	9	1	1	3	3	9	12	16	10	8	1	1	-	-	-	1	-	111
コグツキ-B6	3	1	-	-	2	-	1	1	2	9	1	3	-	-	-	-	-	-	23
エコー 1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
エコー 3	1	1	-	-	-	-	2	3	8	13	17	5	-	3	1	-	-	-	54
エコー 6	8	4	1	-	-	-	6	50	152	79	39	16	6	2	-	-	-	-	363
エコー 7	-	-	-	-	1	-	1	1	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	6
エコー 9	9	3	5	-	1	-	-	1	1	1	1	-	1	-	-	-	-	-	22
エコー 11	11	3	-	-	1	-	2	6	26	18	4	6	-	1	-	-	-	-	78
エコー 14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
エコー 16	2	1	-	-	-	-	14	40	43	2	7	3	1	-	-	-	-	-	113
エコー 20	2	-	-	-	1	-	1	-	1	3	5	1	-	-	-	-	-	-	14
エコー 21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	5	2	-	-	-	-	-	-	9
エコー 22	5	1	-	-	1	-	3	2	2	1	6	2	-	-	-	-	-	-	23
エコー 23	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
エコー 25	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3
エコー 27	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
エコー 30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
エコー 31	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ネオリオ 1	3	3	-	1	4	10	8	5	-	-	-	2	1	-	-	-	-	-	37
ネオリオ 2	4	2	3	-	1	10	13	3	-	-	-	4	1	-	-	-	-	-	41
ネオリオ 3	2	4	2	-	1	2	9	4	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	27
エンテロ 71	4	1	3	-	2	12	12	15	8	9	6	3	1	-	1	-	-	-	89
ライノ	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
インフルA H1N1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
インフルA H3N2	-	-	2	1	2	-	1	-	6	-	-	-	164	358	18	11	-	-	563
インフルA (H1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
インフルA (H3)	1	-	1	5	14	2	3	3	1	-	6	18	345	241	20	3	1	-	664
インフルエンザB	16	55	895	646	146	7	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1766
インフルエンザC	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
ハライフル 1	12	4	-	3	5	-	2	2	-	-	2	2	1	1	1	-	-	-	35
ハライフル 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	2
ハライフル 3	-	-	-	-	2	1	3	21	17	6	3	-	-	-	-	-	-	-	53
ハライフル 4	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	4
RSウイルス	2	4	5	2	9	-	1	1	-	1	1	2	1	28	7	1	-	-	65
ムンプス	8	7	2	3	9	4	8	6	19	15	4	9	6	6	6	12	1	-	125
麻疹	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
フジシ	-	-	1	-	2	1	3	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20
レオ 2	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3
ロウ	21	95	253	293	153	70	32	10	3	6	3	7	33	81	188	161	54	-	1463
コクサクワイルス	19	39	8	8	15	20	6	8	-	2	1	-	2	2	1	-	-	-	131
アチノ NT	11	9	2	5	2	1	13	6	7	1	3	7	10	9	15	1	2	-	104
アチノ 1	8	18	8	6	11	5	7	16	13	10	4	6	2	1	4	1	-	-	120
アチノ 2	13	16	4	9	8	7	12	15	11	10	12	4	5	6	5	3	1	-	141
アチノ 3	25	31	15	6	6	8	10	8	15	29	17	7	6	2	1	3	-	-	189
アチノ 4	19	21	12	3	4	1	10	19	21	29	26	11	6	1	2	-	-	-	185
アチノ 5	7	6	7	-	8	7	5	5	4	7	10	2	-	2	1	1	-	-	72
アチノ 6	-	1	2	-	-	4	2	2	1	-	1	2	3	2	-	-	-	-	20
アチノ 7	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
アチノ 8	3	6	-	-	-	2	3	2	5	4	5	-	-	-	-	-	-	-	30
アチノ 11	-	2	3	-	1	1	1	2	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	13
アチノ 19	6	3	3	6	4	7	8	4	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	62
アチノ 31	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
アチノ 37	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
ワンシヨナルハ°SNT	39	36	32	20	16	28	20	23	21	12	6	17	22	14	9	13	5	-	333
ワンシヨナルハ°S 1	15	13	2	4	10	5	8	8	3	3	3	6	19	5	4	2	-	-	110
ワンシヨナルハ°S 2	9	3	3	2	3	1	2	4	6	4	2	1	1	1	2	1	-	-	45
スイウタイシヨクホクシン	2	3	1	-	1	1	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13
サイメカロ	38	14	3	1	2	4	1	-	2	1	3	2	2	-	2	-	-	-	75
Bカクタンエン	5	8	1	2	1	-	3	3	2	4	21	5	1	1	2	1	3	-	63
ツカムシ	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-	-	7
マイコプラズマ	20	11	5	4	1	4	2	3	5	7	2	1	1	1	2	2	-	-	71
コウケイ	453	476	1303	1050	473	262	367	603	810	489	404	220	689	750	340	224	70	-	8983

小型下痢ウイルス：ロタウイルス以外の小型球形下痢ウイルス(ノーウォーク, カリシを含む)

表6 ヒト由来ウイルス検出状況(東京)

(昭和61年5月決定分)

ウイルス	ノ型	分離株数	採取年月	検査材料	採取理由
Coxsackie	B 2	1	61. 2	ふ ん 便	海外帰国者検便
	B 4	2	61. 3	”	”
		1	61. 4	”	”
Polio	3	1	61. 5	”	サーベイランス
Influenza	AH 1	1	61. 3	咽頭ぬぐい液	定点観測
		2	61. 4	”	”
		5	”	咽頭うがい液	集団発生 (疾患調査)
Adeno	1	1	”	咽頭ぬぐい液	定点観測
	2	1	”	ふ ん 便	集団発生 (疾患調査)
	3	1	”	咽頭ぬぐい液	定点観測
Herpes simplex		1	61. 3	眼結膜ぬぐい液	”

印刷物規格表第2類
印刷番号 61-114

東京都微生物検査情報

Tokyo-to Biseibutsu Kensa Jōhō
(Monthly Epidemiological Record, Tokyo)

第7巻 第6号

(61年6月分月報)

61年7月31日発行

東京都立衛生研究所

話 題

東京において分離された赤痢菌及びサルモネラの薬剤耐性について(1983～1985年)

本号では、過去3年間(1983～1985年)に東京都・区各検査機関及び衛生研究所で分離された赤痢菌及びサルモネラについて衛生研究所で実施した薬剤感受性試験の成績を基に、耐性菌の出現頻度につき概略紹介する。

供試菌株は、都内の飲食物取扱従事者、患者及びその関係者(国内由来株)並びに海外旅行者(海外由来株)から分離された赤痢菌(1983年209株、1984年92株、1985年109株)とサルモネラ(1983年671株、1984年706株、1985年721株)の計2,508株である。このうち国内由来株の大半は、血清型別及び薬剤感受性試験のため都・区検査機関より衛生研究所に送付されたものである。

薬剤感受性試験は日本化学療法学会標準法に準拠して寒天平板希釈法により行なった。供試薬剤は、クロラムフェニコール(CP)、テトラサイクリン(TC)、ストレプトマイシン(SM)、カナマイシン(KM)、アンピシリン(AM)及び1984年以降はサルファメトキサゾール・トリメトプリ

ム合剤(ST)を加えた6剤で、CP、TC、AM、STに対してはMIC値 $\geq 50 \mu\text{g/ml}$ 、SM、KMには $\geq 100 \mu\text{g/ml}$ を示した株を耐性とした。

まず赤痢菌について年次別・菌群別にみた耐性株の出現頻度を表①に示した。1983年と1984年の分離株ではその約80%以上が供試薬剤のいずれかに対し耐性の結果であったが1985年の分離株ではその耐性率が国内・海外由来株とも65%と前2年に比して低い結果であった。また3年間の合計では国内由来株の方が海外由来株より耐性率がやや高かった。菌群別に耐性株の出現率をみると、A群海外由来株、B群の国内・海外両由来株、C群及びD群の国内由来株は3年間の合計で85%以上と高耐性率であったがC群及びD群の海外由来株はそれに比して56～67%と低い結果であった。3年間の各薬剤別耐性率からみると、国内由来株ではTC、SM、AM、CP、ST、KMの順、海外由来株ではTC、SM、CP、AM、ST、KMの順であり両由来株ともTC、SMの耐性率が高かった。またKMに耐性の株は両由来とも1株ずつのみであった。

表① 赤痢菌の薬剤耐性菌の出現頻度(東京：1983～1985年)

菌群	由来	1983年	1984年	1985年	3年間合計
A群	国内	—	—	—	—
	海外	1/1 (100%)	2/2 (100%)	2/2 (100%)	5/5 (100%)
B群	国内	17/18 (94.4)	8/9 (88.9)	3/4 (75.0)	28/31 (90.3)
	海外	35/35 (100)	25/27(92.6)	18/23(78.3)	78/85 (91.8)
C群	国内	1/1 (100)	—	1/1 (100)	2/2 (100)
	海外	2/3 (66.7)	3/3 (100)	4/10(40.0)	9/16 (56.3)
D群	国内	104/117(88.9)	10/10(100)	11/18(61.1)	125/145(86.2)
	海外	23/34 (67.6)	29/41(70.7)	32/51(62.7)	84/126(66.7)
計	国内	122/136(89.7)	18/19(94.7)	15/23 65.2)	155/178(87.1)
	海外	61/73 (83.6)	59/73(80.8)	56/86(65.1)	176/232(75.9)

(8頁へつづく)

表 1 検査機関別ヒト由来検査材

検査機関名	検査材料 取扱い件数	病 原 菌						
		コレラ菌		赤 痢 菌				計
		O-1	O-1以外	A	B	C	D	
千代田区 神 田保健所	2,531							
中 央区 中 央保健所	8,986							
港区 保健衛生課検査係	5,994							
新 宿区 四 谷保健所	4,577							
文 京区 衛 生試験所	3,863							
台 東区 下 谷保健所	4,792							
墨 田区 向 島保健所	2,751							
江 東区 城 東保健所	73							
〃 深 川保健所	3,249							
品 川区 衛 生試験所	3,414 (3)		1					
目 黒区 衛 生試験所	2,308							
大 田区 衛 生検査所	4,161							
世田谷区 世田谷保健所	308							
渋 谷区 渋 谷保健所	3,014							
中 野区 衛 生試験所	3,489							
杉 並区 衛 生試験所	4,283 (10)							
豊島区池袋・長崎保健所	747							
北 区 衛 生試験所	4,298							
荒 川区 荒 川保健所	1,471							
板 橋区 検査センター	6,255							
練 馬区 練 馬保健所	2,754							
〃 石神井保健所	2,059							
足 立区 足 立保健所	2,637							
〃 千 住保健所	2,790 (1)							
葛 飾区 葛飾北保健所	3,833							
江戸川区 江戸川保健所	4,813							
小 計	89,450 (14)		1					
東 京 都 三 鷹保健所	3,967							
八王子保健所	4,325							
田 無保健所	3,518							
島しょ保健所 大 島	793							
三 宅	85							
八 丈	313							
小 笠原	147							
小 計	13,148							
衛生研究所 本 所	1,225(149)		5					
多摩支所	914 (1)						2	2
小 計	2,139(150)		5				2	2
合 計	104,737(164)		6				2	2

() 海外旅行者分再掲 * 表2参照

料取扱い件数及び病原菌検出状況

61年6月分

検 出 状 況				
チフス菌	パラチフス A菌	パラチフス B菌	その他のサルモネラ (O群)	その他の細菌
			[C ₁]1[E ₁]1	
			[B]1[C ₁]3	
			[B]3[C ₁]1[C ₂]4	腸炎ビブリオ 24 セレウス菌 1 黄色ブドウ球菌 5
			[B]1	
			[B]2	
			[C ₁]2	
			[B]2 [C ₁]1	
			[B]1[C ₁]1	大腸菌 1 腸炎ビブリオ 2 セレウス菌 1
			[B]2[C ₁]1	
			[C ₁]1[E ₁]1	
1				
			[B]2[C ₁]1[C ₂]2	
			[B]5[C ₁]3[C ₂]1[その他]1	大腸菌 6(6) P. シゲロイデス 1(1)
			[B]1[C ₁]2[D ₁]1	
			[C ₁]1	
			[C ₁]1[C ₂]1	
			[B]1	
			[その他] 1	
			[C ₁]2	
1			55	41(7)
			[B]1	
			[B]1[C ₁]2	
			4	
			14(12)*	197(17)
1			6*	
1			20(12)	197(17)
2			79(12)	238(24)

表2 ヒト由来病原菌検出状況（全国及び東京）

菌 種 名	全 国（61年5月分）				東 京（61年6月分）		
	地研・ 保健所	一 般 医療機関	都 市 立 伝染病院	検疫所	衛 生 研究所	保健所	予防医学 協 会
大 腸 菌	46(35)	130(1)	4 (3)	1 (1)	6(5)	7(6)	
赤 痢 菌（A-D群）	34(14)	3(3)	18(18)	21(21)	2		
チ フ ス 菌	10	4	4 (1)		1	1	
パ ラ チ フ ス A 菌		2(1)					
パ ラ チ フ ス B 菌							
その他のサルモネラ（B）	106 (9)	87	6 (1)	9 (9)	4(2)	23	15
" （C ₁ ）	74 (4)	10		3 (3)	3(1)	23	5
" （C ₂ ）	52 (5)	13		4 (4)	3(1)	8	6
" （D ₁ ）	12 (3)	8		1 (1)		1	1
" （D ₂ ）							
" （E ₁ ）	} 24 (8) }	} 2 }	} 1 (1) }	} 9 (9) }	1	2	
" （E ₂ ）							
" （E ₄ ）	6 (5)	1		3 (3)	4(4)		2
" （G）	5 (2)			1 (1)	1		1
" （K）	5			1 (1)	1(1)		1
" （その他）	2			1 (1)	3(3)	2	
" （群不明）		2		11(11)			1
腸 炎 エ ル シ ニ ア		14					
偽 結 核 菌	6	3					
コ レ ラ 菌（O1）							
" （O1以外）					5	1	
腸 炎 ビ プ リ オ	49(11)	2	1 (1)	25(25)	161(2)	26	
カンピロバクター	228 (7)	733(1)	11 (1)		6(5)		
ブ ド ウ 球 菌	46	37			10	5	
A 型 ウ ェ ル シ ュ 菌	56	10			9		
ボツリヌス菌（E型）							
" （その他）							
セ レ ウ ス 菌	2	2				2	
淋 菌	44	144					
髄 膜 炎 菌	2	1					
レ ン サ 球 菌（A群）	173	848					
" （B群）	23	822					
" （C群）		33					
" （G群）	5	89					
" （不明）		102					
ジ フ テ リ ア 菌							
百 日 咳 菌	1	3					
肺 炎 球 菌		1,188					
レ ジ オ ネ ラ							
レ プ ト ス ピ ラ							
赤 痢 ア メ ー バ		1	5 (2)				
マ ラ リ ア							
その他の細菌	60(17)	3,833(2)	5 (4)	34(34)	5(5)	1(1)	

（ ）：海外旅行者分再掲

表 3 検出赤痢菌の菌型（全国及び東京）

菌 型	全 国（61年5月分）				東 京（61年6月分）		
	地研・ 保健所	一 般 医療機関	都 市 立 伝染病院	検 疫 所	衛 生 研究所	保 健 所	予 防 医 学 協 会
A 群	1						
	2						
	3						
	4						
	5						
	6						
	7						
	8						
	9						
	10						
	型不明						
B 群	1 a						
	1 b			1 (1)			
	1						
	2 a	3 (3)	1 (1)	1 (1)	3 (3)		
	2 b						
	3 a			1 (1)	1 (1)		
	3 b						
	4 a						
	4 b						
	4						
	5 a						
	5 b						
	6						
	X						
	Y						
	型不明						
C 群	1			1 (1)			
	2						
	3						
	4						
	5						
	6						
	7						
	8						
	9						
	10						
	11				1 (1)		
	12	1 (1)					
	13						
	14						
	15						
	型不明						
D 群		30(10)	2 (2)	14(14)	16(16)	2	
	その他						

() : 海外旅行者分再掲

表4 チフス菌・パラチフス菌のフェージ型別結果(全国)

(昭和61年5月16日～6月15日受付分)

フェージ型	所轄保健所(患者住所)	例数	菌分離年月
チフス菌			
D2	千葉県市川	1	S61.5
"	千葉県船橋	2	" .5
"	千葉県柏	1	" .6
"	富山県小杉	2	" .5
"	大阪府東大阪	1	" .5
"	広島県広島市中	1	" .6
"	福岡県山門	1	" .4
D8	東京都江東区深川	1	" .5
"	東京都板橋区志村	1	" .6
A	東京都杉並区西	1(1)	" .5
B1	東京都文京区本郷	1(1)	" .5
E1	岡山県井笠	1	" .5
DVS*	東京都小平	1(1)	" .6
UVS1**	東京都板橋区志村	1(1)	" .5
Vi-	秋田県秋田	1	" .5
パラチフスA菌			
型別不能	広島県広島市安佐南	1	" .5

* : DVS = Degraded Vi positive strain

** : UVS1 = Untypable Vi strain 1 (型別不能1型)

() : 海外旅行者分再掲

表5 ヒト由来ウイルス検出状況(全国)

(昭和59年12月～昭和61年5月報告分)

	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	コ ウ ケ イ
	カ ツ																		
ミトクウチウイルス	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	6	1	-	-	-	-	-	-	9
ヒコルナ NT	5	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
コクサッキー-A2	-	-	-	-	-	-	1	18	24	21	1	1	-	-	-	-	-	-	66
コクサッキー-A3	-	-	-	-	-	1	2	1	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	8
コクサッキー-A4	-	-	-	-	2	15	60	49	18	9	13	2	2	-	-	-	-	-	170
コクサッキー-A5	-	-	-	1	-	3	6	11	16	3	-	1	-	-	-	-	-	-	41
コクサッキー-A6	-	-	-	-	-	2	8	19	4	2	-	-	-	-	1	-	-	-	36
コクサッキー-A7	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2
コクサッキー-A8	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
コクサッキー-A9	3	1	-	-	-	5	2	6	2	4	2	5	1	18	-	-	-	-	49
コクサッキー-A10	-	-	-	-	1	1	9	6	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	21
コクサッキー-A16	10	7	15	16	23	72	141	124	33	31	13	10	5	-	-	-	-	-	500
コクサッキー-B1	1	3	-	1	-	5	1	29	6	34	6	3	2	3	-	-	-	-	94
コクサッキー-B2	5	1	1	-	3	7	19	42	17	22	2	4	1	-	-	1	-	-	125
コクサッキー-B3	4	2	-	-	5	8	30	60	35	34	11	13	-	4	-	-	1	-	207
コクサッキー-B4	6	-	-	-	-	3	2	9	12	21	2	3	-	-	-	-	-	-	58
コクサッキー-B5	9	1	1	3	3	9	12	19	11	8	1	1	-	-	-	-	1	-	79
コクサッキー-B6	1	-	-	2	-	1	1	2	9	1	3	-	-	-	-	-	-	-	20
エコー 1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
エコー 3	1	-	-	-	-	2	3	8	13	18	5	-	-	3	1	-	-	-	54
エコー 6	4	1	-	-	-	6	50	152	80	42	24	6	3	-	-	-	-	-	368
エコー 7	-	-	-	-	1	-	1	1	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	6
エコー 9	3	5	-	1	-	-	-	1	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	13
エコー 11	3	-	-	1	-	2	6	26	18	4	6	-	-	1	-	-	-	-	67
エコー 14	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	1	-	3
エコー 16	1	-	-	-	-	14	40	43	2	8	3	1	-	-	-	-	-	-	112
エコー 20	-	-	-	1	-	1	-	1	3	5	1	-	-	-	-	-	-	-	12
エコー 21	-	-	-	-	-	-	-	-	2	5	2	-	-	-	-	-	-	-	9
エコー 22	1	-	-	1	-	3	2	2	1	8	2	-	-	-	-	-	-	-	20
エコー 23	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
エコー 25	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	4
エコー 27	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
エコー 30	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
エコー 31	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ホ°リオ 1	3	-	1	4	10	8	5	-	-	-	3	1	-	-	-	-	2	-	37
ホ°リオ 2	2	3	-	1	10	13	3	-	-	-	5	1	-	-	-	-	1	-	39
ホ°リオ 3	4	2	-	1	2	9	4	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	25
エンテロ 71	1	3	-	2	12	12	12	15	8	12	7	4	1	-	2	-	-	-	91
インフルA H1N1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3
インフルA H3N2	-	2	1	2	-	1	-	6	-	-	-	164	358	18	11	-	-	-	563
インフルA (H1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	9	-	10
インフルA (H3)	-	1	5	14	2	3	3	1	-	6	18	362	244	20	3	1	-	-	683
インフルエンザB	55	895	646	146	7	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1750
インフルエンザC	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
パ°ラインフル 1	4	-	3	5	-	2	2	-	-	2	2	1	1	1	-	-	-	-	23
パ°ラインフル 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2
パ°ラインフル 3	-	-	-	2	1	3	21	17	6	3	-	-	-	-	-	3	-	-	56
パ°ラインフル 4	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	4
RSウイルス	4	5	2	9	-	1	1	-	1	1	2	1	28	10	2	-	-	-	67
ムンプス	7	2	3	9	4	8	6	19	15	4	9	6	6	6	12	5	-	-	121
マジン	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
フジシ	-	1	-	2	1	3	13	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	21
レオ 2	1	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
ロク	95	253	293	153	70	32	10	3	6	3	7	36	88	276	240	109	25	-	1699
カリシ ヨウ	4	2	-	1	-	1	-	-	-	-	-	1	1	2	2	3	-	-	17
ノーウォーク ヨウ	3	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	1	-	2	4	-	-	-	12
ソノタノク°リウウイルス	32	6	8	14	20	6	5	-	2	1	-	1	3	1	-	1	2	-	102
アチ°ノ NT	9	2	5	2	1	13	6	7	1	3	12	18	12	27	6	3	1	-	128
アチ°ノ 1	18	8	6	11	5	7	16	13	10	4	6	3	5	4	3	6	1	-	126
アチ°ノ 2	16	4	9	8	7	12	15	11	10	12	5	7	10	6	4	10	3	-	149
アチ°ノ 3	31	15	6	6	8	10	8	15	29	17	7	6	2	1	4	1	1	-	167
アチ°ノ 4	21	12	3	4	1	10	19	21	33	37	11	6	1	2	-	-	-	-	181
アチ°ノ 5	6	7	-	8	7	5	5	4	7	10	3	1	2	1	1	3	-	-	70
アチ°ノ 6	1	2	-	-	4	2	1	-	1	2	3	2	1	-	-	2	-	-	22
アチ°ノ 7	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
アチ°ノ 8	6	-	-	-	-	2	3	2	5	4	6	2	-	-	-	-	-	-	30
アチ°ノ 11	2	3	-	1	1	1	2	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	13
アチ°ノ 19	3	3	6	4	7	8	4	4	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	56
アチ°ノ 31	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
アチ°ノ 37	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
タジシ°コンヘルハ°SNT	36	32	20	16	28	19	23	21	12	6	18	25	20	12	20	14	9	-	331
タジシ°コンヘルハ°S 1	13	2	4	10	5	8	8	3	3	3	6	19	5	5	3	-	1	-	98
タジシ°コンヘルハ°S 2	3	3	2	3	1	2	4	6	4	2	1	1	2	1	-	-	-	-	36
サイトウタイシ°ョウホクシ	3	1	-	1	1	3	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12
サイトメカ°ロ	14	3	1	2	4	1	-	2	1	3	2	2	-	2	-	-	-	-	37
Bカ°タカシ	8	1	2	1	-	3	3	2	4	21	5	1	1	2	1	3	-	-	58
ツツカ°ムシ	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-	-	-	4
マイコプラズマ	11	5	4	1	4	2	3	5	7	2	1	1	2	2	-	-	-	-	51
コウライ	476	1303	1050	473	262	368	610	818	498	448	248	729	780	449	332	170	58	-	9072

小型下痢ウイルス：ロタウイルス以外の小型球形下痢ウイルス(ノーウォーク, カリシを含む)

次にサルモネラについて薬剤耐性菌の出現頻度をまとめて表②に示した。国内及び海外由来株とも赤痢菌に比して耐性株の出現頻度はまだ低率であるが、両由来株とも年々増加する傾向がうかがわれる。菌群別にみるとC₂群(国内及び海外由来)、D₁群(海外由来)、B群(国内及び海外由来)において耐性率が高い結果であった。また菌型毎に

みると、*S. typhimurium*(国内及び海外由来)、*S. blockley*(国内及び海外由来)、*S. litchfield*(国内由来)などが高耐性率を示し、これまでの傾向とほぼ同様であった。なお供試菌株数は少ないがチフス菌(10株)及びパラチフスA菌(1株)はすべて感受性菌であった。

表② サルモネラの薬剤耐性菌の出現頻度(東京:1983年~1985年)

菌 群	由来	1983 年	1984 年	1985 年	3 年間合計
チフス菌及び パラチフスA菌	国 内	0/7 (0%)	0/2 (0%)	0/2 (0%)	0/11 (0%)
	海 外	—	—	—	—
B 群	国 内	14/93 (15.1)	29/114(25.4)	34/106(32.1)	77/313 (24.6)
	海 外	17/68 (25.0)	26/76 (34.2)	14/65 (21.5)	57/209 (27.3)
C ₁ 群	国 内	8/114(7.0)	8/162(4.9)	11/197(5.6)	27/473 (5.7)
	海 外	7/57 (12.3)	2/50 (4.0)	6/51 (11.8)	15/158 (9.5)
C ₂ 群	国 内	27/75 (36.0)	38/88 (43.2)	44/87 (50.6)	109/250 (43.6)
	海 外	10/41 (24.4)	15/34 (44.1)	28/40 (70.0)	53/115 (46.1)
D ₁ 群	国 内	1/37 (2.7)	2/27 (7.4)	0/15 (0)	3/79 (3.8)
	海 外	5/10 (50.0)	4/18 (22.2)	3/11 (27.3)	12/39 (30.8)
E ₁ 群	国 内	1/25 (4.0)	2/25 (8.0)	0/13 (0)	3/63 (4.8)
	海 外	10/61 (16.4)	6/45 (13.3)	11/48 (22.9)	27/154 (17.5)
E ₄ 群	国 内	1/6 (16.7)	0/3 (0)	2/22 (9.1)	3/31 (9.7)
	海 外	2/17 (11.8)	3/14 (21.4)	1/11 (9.1)	6/42 (14.3)
その他の O 群	国 内	2/31 (6.5)	1/16 (6.3)	3/25 (12.0)	6/72 (8.3)
	海 外	0/29 (0)	4/32 (12.5)	5/27 (18.5)	9/88 (10.2)
計	国 内	54/388(13.9)	80/437(18.3)	94/467(20.1)	228/1292(17.6)
	海 外	51/283(18.0)	60/269(22.3)	68/254(26.8)	179/806 (22.2)

印刷物規格表第2類
印刷番号 61-114

東京都微生物検査情報

Tokyo-to Biseibutsu Kensa Jōhō
(Monthly Epidemiological Record, Tokyo)

第7巻 第7号

(61年7月分月報)

61年8月31日発行

東京都立衛生研究所

話 題

コレラの発生状況、1985年

1985年に厚生省に届出られた全国におけるコレラ患者、保菌者は22件41名であった(東京都関係はうち12名)。かなり大きな集団発生のあった前年を除けばほぼ例年と同じ発生数である(表①)。41名中眞性患者は34名、疑似患者は2名で、残りの5名が保菌者であった。推定罹患場所別にみると、海外での感染事例が19件37名(うち東京都分10名)、国内感染事例が3件4名(うち東京都分2名)であった。

海外感染事例の渡航先からみた罹患地域はいずれもアジアで、インドネシア(6件、13名)、インドネシア・シンガポール(2件、12名)、フィリピン(4件、4名)、タイ・インド(1件2名)などが多かった。インドネシア及びインドネシア、シンガポールで罹患例の多いのは、それぞれ1件7名と1件11名の集団発生があったことによる。前年の1984年には、台湾旅行者に罹患患者数がそれぞれ36名と34名を数える2例の集団発生があり注目されたが(本誌、第5巻第10号)、本年は台

湾旅行者によるコレラ感染事例は1名のみであった。

海外渡航歴のない国内感染例は東京都2名(8月、10月)、福岡県1名(10月)と長崎県1名(10月)の計4名であった。東京都の2名(保菌者)はいずれも都下東村山市で発生したもので、発生後直ちに感染源、感染経路、また2名相互の関連性についても併せて調査がなされたが、明確な結論を得るまでには至らなかった。

一方、全国の検疫所においては、患者の検便に加え輸入生鮮魚介類についてもコレラ菌検査を実施してきており、1985年もコレラ菌陽性例は前年(11件)とほぼ同じ9件を数えた。その内訳は、冷凍エビが主体で7件(インド産3、台湾産2、フィリピン、インドネシア産各1)、冷凍タコ1件(タイ産)、また1983年に問題となったスッポンも1件(バングラデッシュ産)が含まれる。これらの汚染輸入魚介類が国内罹患例の感染源として無視できない存在であることをよく物語る成績といえよう。

表① 年次別コレラ発生状況

年次	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985
日本							
海外感染事例	23(4)	33(5)	18(4)	33(6)	29(9)	90(15)	37(10)
国内感染事例	5(-)	7(6)	6(-)	-(-)	14(10)	2(-)	4(2)
合計	28(4)	40(11)	24(4)	33(6)	43(19)	92(15)	41(12)
世界※							
汚染国数	43	40	42	37	33	35	36
罹患数	56,813	42,614	36,840	54,856	64,061	28,893	40,510

※ WHO weekly epidemiological record による。

()内は東京都分再掲

回 覧						
月 / 日	/	/	/	/	/	/

表 1 検査機関別ヒト由来検査材

検査機関名	検査材料 取扱い件数	病 原 菌						
		コレラ菌		赤 痢 菌				計
		O-1	O-1以外	A	B	C	D	
千代田区 神 田保健所	2,167							
中 央区 中 央保健所	4,276							
港区 保健衛生課検査係	4,731							
新 宿区 四 谷保健所	4,274							
文 京区 衛 生試験所	3,517							
台 東区 下 谷保健所	3,334							
墨 田区 向 島保健所	2,385							
江 東区 城 東保健所	148							
〃 深 川保健所	3,124							
品 川区 衛 生試験所	3,309 (11)							
目 黒区 衛 生試験所	2,476							
大 田区 衛 生検査所	5,996							
世田谷区 世田谷保健所	762							
渋 谷区 渋 谷保健所	3,720							
中 野区 衛 生試験所	2,910							
杉 並区 衛 生試験所	4,639 (10)				[3b] 1(1)			1 (1)
豊島区池袋・長崎保健所	4,862							
北 区 衛 生試験所	2,838							
荒 川区 荒 川保健所	1,941							
板 橋区 検査センター	5,865							
練 馬区 練 馬保健所	2,413							
〃 石神井保健所	2,161							
足 立区 足 立保健所	2,663							
〃 千 住保健所	2,699 (2)							
葛 飾区 葛飾北保健所	3,541							
江戸川区 江戸川保健所	4,238							
小 計	84,989 (23)				1 (1)			1 (1)
東 京 都 三 鷹保健所	4,440							
八王子保健所	4,226							
田 無保健所	3,483							
島しょ保健所 大 島	665							
三 宅	126							
八 丈	238							
小 笠原	146							
小 計	13,324							
衛生研究所 本 所	1,360(210)	1 (1)	1 (1)		5 (5)		1 (1)	6 (6)
多摩支所	14,790 (3)							
小 計	16,150(213)	1 (1)	1 (1)		5 (5)		1 (1)	6 (6)
合 計	114,463(236)	1 (1)	1 (1)		6 (6)		1 (1)	7 (7)

() 海外旅行者分再掲 * 表2参照

料取扱い件数及び病原菌検出状況

61年7月分

検 出 状 況				そ の 他 の 細 菌
チフス菌	サ ル モ ネ ラ A菌	サ ル モ ネ ラ B菌	その他のサルモネラ (O群)	
			[B]2[C ₂]1	
			[B]2[C ₁]1	
			[C ₁]1[C ₂]2	
			[C ₂]2[E ₁]1[E ₄]1	
			[B]1	
			[B]1[E ₁]1	
			[B]1[C ₂]2	
			[B]1[C ₁]1	大腸菌4(4)
			[B]1[E ₁]1	
			[B]1[C ₁]1[C ₂]2	
		1	[C ₁]2	
			[C ₁]1[C ₂]1[不明]1	
			[B]4[C ₁]4[K]2	大腸菌4(4) P.シゲロイデス3(2)
			[C ₂]1	
			[B]2[C ₁]1	大腸菌1
			[B]2[C ₁]2	
			[C ₂]3	
			[C ₁]2	
			[C ₂]1	
		1	56	12(10)
			[C ₂]1	
			[C ₁]1	
			2	
			29(20)*	106(42)*
			6 *	
			35(20)	106(42)
		1	93(20)	118(52)

表 2 ヒト由来病原菌検出状況（全国及び東京）

菌 種 名	全 国（61年6月分）				東 京（61年7月分）			
	地研・ 保健所	一 般 医療機関	都 市 立 伝 染 病 院	検 疫 所	衛 生 研 究 所	保 健 所	予 防 医 学 会 協	
大 腸 菌	55(29)	118	1 (1)	3 (3)	5 (5)	9 (8)		
赤 痢 菌 (A-D群)	10 (2)	5(1)	9 (6)	11(11)	6 (6)	1 (1)		
チ フ ス 菌	10 (2)	7	6					
パ ラ チ フ ス A 菌								
パ ラ チ フ ス B 菌						1		
その他のサルモネラ (B)	129 (3)	82	5	3 (3)	12 (5)	18	23	
" (C ₁)	154 (2)	47	2	5 (5)	6 (3)	17	12	
" (C ₂)	90(10)	19	2		9 (5)	16	9	
" (D ₁)	6	7			1 (1)		5	
" (D ₂)	1							
" (E ₁)	} 13	} 1		} 5 (5)	4 (3)	3		
" (E ₂)								
" (E ₄)	6 (4)	1		2 (2)	2 (2)	1	4	
" (G)	2			1 (1)				
" (K)	5 (1)				1 (1)	2	1	
" (その他)	7 (4)						2	
" (群不明)		1		8 (8)		1	1	
腸 炎 エ ル シ ニ ア	6 (1)	14						
偽 結 核 菌		1						
コ レ ラ 菌 (O1)				2 (2)	1 (1)			
" (O1以外)	15	1		5 (5)	1 (1)			
腸 炎 ビ ブ リ オ	269 (4)	16	3	25(25)	24(12)			
カンピロバクター	218 (9)	732	5 (1)		12 (4)			
ブ ド ウ 球 菌	45	57			32			
A 型 ウェルシュ菌	76							
ボツリヌス菌 (E型)								
" (その他)								
セ レ ウ ス 菌	2				12			
淋 菌		112						
髄 膜 炎 菌	2							
レ ン サ 球 菌 (A群)	130	654						
" (B群)	32	613						
" (C群)	1	20						
" (G群)	4	71						
" (不明)	1	75						
ジ フ テ リ ア 菌								
百 日 咳 菌	1	7						
肺 炎 球 菌		920						
レ ジ オ ネ ラ								
レ プ ト ス ピ ラ								
赤 痢 ア メ ー バ			3 (1)					
マ ラ リ ア								
そ の 他 の 細 菌	29 (6)	2747		34(34)	21(21)	3 (2)		

() : 海外旅行者分再掲

表3 検出赤痢菌の菌型（全国及び東京）

菌型	全 国（61年6月分）				東 国（61年7月分）		
	地 検・ 保 健 所	一 般 医 療 機 関	都 市 立 伝 染 病 院	検 疫 所	衛 生 研 究 所	保 健 所	予 防 医 学 協 会
A 群 1							
2							
3							
4	1 (1)						
5							
6							
7							
8							
9							
10							
型不明							
B 群 1a							
1b				1 (1)			
1							
2a		3	2	1 (1)	2 (2)		
2b	1				1 (1)		
3a		1	1 (1)	1 (1)	1 (1)		
3b	1					1 (1)	
4a							
4b		1 (1)					
4			1 (1)				
5a							
5b							
6							
X					1 (1)		
Y							
型不明							
C 群 1			1				
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
型不明							
D 群	7 (1)		2 (2)	8 (8)	1 (1)		
その他			2 (2)*				

(): 海外旅行者分再掲 * 群不明

表 4 チフス菌・パラチフス菌のフェージ型別結果（全国）

（昭和61年6月16日～7月15日受付分）

フェージ型	所轄保険所（患者住所）	例 数	菌分離年月
チフス菌 D 2	広島県広島市中	3	S 61. 6
	福岡県福岡市中央	1	4
M 1	広島県竹原	1	7
	長野県小諸	1 (1)	6
DVS*	福岡県福岡市西	2	5
	東京都中野区中野	1 (1)	7
	東京都文京区本郷	1	6
	東京都町田	1	6
	長野県長野	1 (1)	6
E 1	島根県松江	1	6
K 2	茨城県谷田部	1 (1)	7
UVS1**	愛知県名古屋市南	1	5

* : DVS = Degraded Vi positive Strain

** : UVS1 = Untypable Vi Strain 1 (型別不能1型)

表5 ヒト由来ウイルス検出状況(全国)

(昭和60年1月~昭和61年6月報告分)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	コ ウ ケ イ
	か づ																		
ミトクテウイルス	1	-	-	-	-	-	4	12	1	7	1	-	-	-	-	-	-	-	26
ヒコルナ NT	-	1	2	1	-	-	7	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17
コクザッキー-A2	-	-	-	-	-	-	1	18	24	21	1	1	2	-	-	-	-	-	68
コクザッキー-A3	-	-	-	-	1	5	1	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11
コクザッキー-A4	-	-	-	2	15	60	49	18	9	13	2	2	-	-	-	-	2	-	172
コクザッキー-A5	-	-	1	-	4	7	13	16	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	45
コクザッキー-A6	-	-	-	-	2	8	19	4	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	36
コクザッキー-A7	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
コクザッキー-A8	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3
コクザッキー-A9	1	-	-	-	5	2	6	2	6	4	10	3	19	-	-	-	1	-	59
コクザッキー-A10	-	-	1	2	1	9	6	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	23
コクザッキー-A16	7	17	16	24	81	155	138	35	32	13	10	5	-	-	-	-	-	-	533
コクザッキー-A24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	-	-	-	-	-	-	-	-	17
コクザッキー-B1	4	-	1	-	5	1	33	7	34	6	3	2	3	-	1	-	-	-	100
コクザッキー-B2	1	1	-	3	7	23	46	19	22	2	4	1	-	-	1	-	1	-	131
コクザッキー-B3	2	-	-	5	10	42	65	36	34	11	13	-	4	-	-	7	7	-	236
コクザッキー-B4	-	-	-	-	3	2	9	12	21	2	3	-	-	-	-	-	-	-	52
コクザッキー-B5	1	1	3	3	11	12	23	13	8	1	2	-	-	-	1	-	-	-	79
コクザッキー-B6	-	-	2	-	1	1	2	9	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	19
エコー 1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
エコー 3	-	-	-	-	2	3	9	13	19	5	-	1	3	1	-	-	-	-	56
エコー 6	1	-	-	-	6	54	168	94	44	31	6	3	-	-	-	-	-	-	407
エコー 7	-	-	-	1	-	1	1	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
エコー 9	5	-	1	-	1	3	4	1	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	19
エコー 11	-	-	1	1	3	8	26	18	5	7	-	-	1	-	-	-	-	-	70
エコー 14	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	1	-	-	3
エコー 16	-	-	-	-	14	40	43	3	8	3	1	-	-	-	-	-	-	-	112
エコー 18	-	-	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
エコー 19	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	3
エコー 20	-	-	1	-	1	-	1	3	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-	12
エコー 21	-	-	-	-	-	-	-	2	5	2	-	-	-	-	-	-	-	-	9
エコー 22	-	-	1	-	3	2	2	1	9	2	-	1	-	-	-	-	-	-	21
エコー 23	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
エコー 25	-	-	-	-	-	-	3	1	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	7
エコー 30	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
エコー 31	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ネーリオ 1	-	1	4	10	8	5	-	-	-	3	1	-	-	-	-	3	2	-	37
ネーリオ 2	3	-	1	10	13	4	-	-	5	1	-	-	-	-	-	4	2	-	43
ネーリオ 3	2	-	1	2	9	4	1	-	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	22
エンテロ 71	5	-	2	13	12	15	18	8	14	7	5	2	-	2	-	-	-	-	103
ライノ	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
インフルA H1N1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	6	-	10
インフルA H3N2	2	1	2	-	1	-	6	-	-	-	190	371	18	11	-	-	-	-	602
インフルA (H1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	25	17	-	43
インフルA (H3)	1	5	14	2	3	3	1	-	6	19	405	326	25	3	1	-	-	-	814
インフルエンザB	905	652	146	7	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1711
インフルエンザC	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
ハライフル 1	-	3	5	-	2	2	-	-	2	2	1	1	1	-	-	-	-	-	19
ハライフル 2	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	4
ハライフル 3	-	-	2	1	3	21	17	6	3	-	-	-	-	-	3	2	-	-	58
ハライフル 4	-	-	-	-	-	2	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	4
RSウイルス	7	4	12	-	1	1	-	1	1	2	1	28	10	2	-	-	-	-	70
ムンプス	2	3	10	5	11	6	26	15	7	11	7	6	6	12	13	11	6	-	157
麻疹	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
アデニン	4	-	2	1	3	13	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	24
レオ 2	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
コカクザッキーウイルス	401	445	153	70	32	10	3	6	3	10	43	94	296	253	119	34	1	-	1973
アデノ NT	8	8	15	20	6	8	-	2	1	-	4	4	5	7	4	2	-	-	94
アデノ 1	6	7	3	2	19	10	12	1	5	12	18	12	27	6	3	2	-	-	145
アデノ 2	8	8	11	7	9	17	14	10	4	8	3	5	4	5	7	3	1	-	124
アデノ 3	4	10	8	7	14	15	12	11	12	6	9	11	9	7	10	7	4	-	156
アデノ 4	16	7	6	8	14	8	15	29	19	7	6	2	2	5	2	4	2	-	152
アデノ 5	16	5	8	9	14	24	31	35	45	14	10	1	2	-	1	-	-	-	215
アデノ 6	7	-	8	7	6	6	4	7	10	3	2	3	1	1	3	-	-	-	68
アデノ 7	2	-	-	4	2	2	1	-	1	3	3	2	-	-	2	-	1	-	23
アデノ 8	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
アデノ 11	3	1	1	-	2	3	3	5	7	6	2	-	-	-	-	-	-	-	33
アデノ 19	7	1	3	6	2	4	1	-	2	2	-	-	-	-	1	-	-	-	29
アデノ 31	6	8	5	10	10	5	4	17	-	1	-	-	-	2	3	1	-	-	72
アデノ 37	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
アデノ 37	-	-	-	-	-	2	3	4	4	4	-	3	2	7	-	-	-	-	29
タンシヨンヘルペスNT	33	25	27	38	24	29	24	12	9	25	26	21	14	21	15	22	1	-	366
タンシヨンヘルペス 1	23	22	22	24	21	16	9	6	16	9	19	5	5	6	1	1	3	-	208
タンシヨンヘルペス 2	10	4	7	5	4	6	12	5	9	2	1	1	2	1	-	-	-	-	69
サイトウタイシペウネウケン	9	10	3	8	7	9	9	1	9	1	-	-	-	-	-	-	-	-	66
サイトメカロ	27	18	28	25	25	26	34	3	13	9	2	-	2	-	-	-	-	-	212
BCカクザケン	1	2	1	-	3	3	2	4	21	5	1	1	2	1	3	-	-	-	50
ツツカムシ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	3
マコフラスマ	5	4	1	4	2	3	5	7	2	1	1	2	2	-	-	-	-	-	40
コウケイ	1552	1278	542	348	458	728	965	545	527	315	827	894	484	360	207	133	56	-	10219

小型下痢ウイルス：ロタウイルス以外の小型球形下痢ウイルス(ノーウォーク, カリシを含む)

表 6. ヒト由来ウイルス検出状況（東京）

（昭和 61 年 6～7 月決定分）

ウイルス / 型	分離株数	採取年月	検査材料	採取理由
Coxsackie B 1	1 ※	61. 5	髄液	サーベイランス
	1 ※	"	ふん便	"
B 6	1	"	"	定点観測
	1	61. 6	咽頭ぬぐい液	"
ECHO 27	1	61. 5	ふん便	海外帰国者検便
Polio	1	"	咽頭ぬぐい液	定点観測
	2	"	"	"
	3	61. 6	"	"
Influenza AH 1	3	61. 4	"	"
Adeno	1	"	"	"
	2	61. 6	ふん便	"
	2	61. 4	咽頭ぬぐい液	"
	1	61. 5	"	"
4	1	"	"	"
型別未定	1	61. 2	ふん便	サーベイランス
Herpes Simplex（型別未定）	2	61. 6	咽頭ぬぐい液	定点観測

※ 同一時期の同一個体

印刷物規格表第 2 類
印刷番号 61-114

東京都微生物検査情報

Tokyo-to Biseibutsu Kensa Jōhō
(Monthly Epidemiological Record, Tokyo)

第 7 卷 第 8 号

(61年 8 月分月報)

61年 9 月 30 日 発行

東京都立衛生研究所



話 題

クリプトスポリジウム症

原虫類に起因する下痢症としては、アメーバ赤痢とギアルディア症がよく知られた存在であるが、最近問題視されるようになったものにクリプトスポリジウム症がある。従来ほとんど認識されていなかった本症が注目されるに至った端緒は、AIDSとの関連で、AIDS患者にしばしばみられる重篤な下痢症の原因調査で、その多くがクリプトスポリジウムと呼ばれる原虫に起因することが判明したことによる。そして、これを契機として本症に関する調査が世界的になされるようになり、本症は単に AIDS や免疫不全の患者のみでなく、一般の健康者にも広く存在することが明らかになった。

原因となるこのクリプトスポリジウム (*Cryptosporidium*) は、孢子虫類に属する完全寄生性原虫で、一般にコクシジウム類と呼ばれるものの一つである。有性及び無性生殖世代を有し、宿主体外には有性生殖の結果生じるオオシスト (oocyst) が排出され、これが感染源となる。感染部位は消化管が主体で粘膜上皮細胞の微絨毛の中で増殖するが、ときに胃、喉頭、上気道、気管、気管支にまで感染が及ぶこともある。いずれの感染の場合も細胞質内には侵入しない。ヒトへの伝播経路は、オオシストを含む患者あるいは感染動物のふん便からの直接または飲料水、食品等を介する経口感染である。オオシストは抵抗力が極めて強く、水中で1年以上も感染性を保持、また各種の常用消毒薬にも強く抵抗するが、65℃以上の加熱では容易に死滅する。

本症の潜伏期間は4～5日といわれ、正常人での感染では下痢、嘔吐、腹痛、発熱、悪心などがみられるほか、不顕性感染のまま過ぎることも少

くない。下痢も一般には軽度で、1～2週間で自然治癒する。しかし AIDS など免疫不全症の患者では重篤に経過し、1日10ℓ以上に及ぶ持続性の水様下痢を呈し、脱水症状、衰弱により死の転帰をとることも希れでないとされる。治療には、これまで種々の抗生物質や抗原虫薬が試用されているが、スピラマイシン投与がやや有効とする成績がある以外、まだ効果的な薬剤は見出されていないのが現状である。本症の診断は、光学顕微鏡による患者ふん便からのオオシストの検出が最も確実で、生鮮標本の他、抗酸性染色による検査が有用とされる。免疫学的診断法として間接蛍光抗体法も実用化されつつある。

本症は上述したように、AIDS との関連で注目された疾患ではあるが、1983年以降本格化した諸外国の調査により、一般の下痢症としても重要な存在であることが数多く報告されるようになった。これまでの成績からみれば、本症は先進国、開発途上国を問わず世界的に広く分布することにまず間違いはなく、調査例によって異なるが、下痢症例の平均5%前後は本症によるものと推測される。成人よりも子供特に5才以下の幼児の罹患が多く、イギリスの調査例では、カンピロバクター、サルモネラ以上に重要な病原体であるとする成績も報告されている。

我が国では残念ながらまだ本症に関する詳細な調査例がなく、ごく最近ネフローゼ症候群の一患者における感染例が初めて報告されたにすぎない。

その実態を把握するうえにも、下痢症、特に乳幼児下痢症の診断にあたっては、今後クリプトスポリジウム症も念頭に置く必要があろう。

回	覧						
月	／	日	／	／	／	／	／

表1 検査機関別ヒト由来検査材

検査機関名	検査材料 取扱い件数	病 原 菌						
		コレラ菌		赤 痢 菌				計
		O-1	O-1以外	A	B	C	D	
千代田区 神 田保健所	1,526							
中 央区 中 央保健所	2,654							
港区 保健衛生課検査係	3,887							
新 宿区 四 谷保健所	3,282							
文 京区 衛 生試験所	2,773							
台 東区 下 谷保健所	2,209							
墨 田区 向 島保健所	2,070							
江 東区 城 東保健所	110							
” 深 川保健所	2,541							
品 川区 衛 生試験所	2,515 (19)							
目 黒区 衛 生試験所	1,590							
大 田区 衛 生検査所	4,133				[2a]			1
世田谷区 世田谷保健所	507							
渋 谷区 渋 谷保健所	1,864							
中 野区 衛 生試験所	2,268							
杉 並区 衛 生試験所	3,291 (31)							
豊島区池袋・長崎保健所	384							
北 区 衛 生試験所	2,229				[2a]			1
荒 川区 荒 川保健所	707							
板 橋区 検査センター	3,545							
練 馬区 練 馬保健所	1,977							
” 石神井保健所	1,286							
足 立区 足 立保健所	485							
” 千 住保健所	1,312 (8)							
葛 飾区 葛飾北保健所	2,557							
江戸川区 江戸川保健所	3,340							
小 計	55,042 (58)				2			2
東 京 都 三 鷹保健所	3,718				[2a]		1	2
八王子保健所	3,844							
田 無保健所	3,371							
島しょ保健所 大 島	305							
三 宅	89							
八 丈	202							
小 笠原	172							
小 計	11,701				1		1	2
衛生研究所 本 所	1,629(514)	2 (2)	6 (6)		2 (2)		3 (3)	5 (5)
多摩支所	11,272 (2)							
小 計	12,901(516)	2 (2)	6 (6)		2 (2)		3 (3)	5 (5)
合 計	79,644(574)	2 (2)	6 (6)		5 (2)		4 (3)	9 (5)

() 海外旅行者分再掲 * 表2参照

料取扱い件数及び病原菌検出状況

61年8月分

検 出 状 況				
チフス菌	パラチフス A菌	パラチフス B菌	その他のサルモネラ (O群)	その他の細菌
			[B]1 [C ₁]1 [C ₂]2 [D ₁]1	
			[C ₁]1 [D ₁]2 [E ₁]1	ブドウ球菌 1
			[B]1 [C ₁]2 [C ₂]1	
			[C ₂]2	
			[B]1	
			[C ₁]1	
			[B]1 [C ₂]2	
			[B]4(2) [C ₁]3 [C ₂]2	大腸菌 8(8) 腸炎ビブリオ 2(2) P.シゲロイデス 1
			[C ₁]3 [C ₂]1	
			[B]3 [C ₂]1	
		6	[C ₁]1 [その他]6	
			[B]1 [C ₁]2	
			[B]1 [C ₁]7 [K]1	大腸菌 7(7) 腸炎ビブリオ 2(2) P.シゲロイデス 6(5) エロモナス 1(1)
			[B]7 [C ₁]1	大腸菌 1 カンピロバクター 1
			[B]1	
			[B]1 [C ₂]1	
			[その他]1	腸炎ビブリオ 1(1)
			[C ₁]1	
		6	69 (2)	31 (26)
			[C ₂]3	
			[B]1 [C ₂]1	
			5	
			293 (48) *	324 (131) *
			2 *	1 *
			295 (48)	325 (131)
		6	369 (50)	356 (157)

表2 ヒト由来病原菌検出状況（全国及び東京）

菌 種 名	全 国（61年7月分）				東 京（61年8月分）		
	地研・ 保健所	一 般 医療機関	都 市 立 伝染病院	検 疫 所	衛 生 研究所	保 健 所	予 防 医 学 会 協 会
大 腸 菌	118(52)	121			23(10)	16(15)	
赤 痢 菌（A-D群）	24(13)	8(2)	14(13)	12(12)	5(5)	4	
チ フ ス 菌	7(1)	1	2				
パ ラ チ フ ス A 菌	2(1)	4					
パ ラ チ フ ス B 菌						6	
その他のサルモネラ（B）	128(13)	105	11	8(8)	214(14)	23(2)	4
" （C ₁ ）	121(4)	47	8	16(16)	16(8)	24	4
" （C ₂ ）	81(10)	35	4	5(5)	41(10)	15	3
" （D ₁ ）	13(2)	14	1	4(4)	1(1)	3	2
" （D ₂ ）				1(1)			
" （E ₁ ）	}12(4)			}7(7)	8(8)	1	
" （E ₂ ）							1
" （E ₄ ）	6(2)			1(1)	5(5)		
" （G）	2(2)			2(2)	2(2)		
" （K）	12(3)					1	2
" （その他）		2		2(2)	8	7	
" （群不明）	2	3		18(18)			
腸 炎 エ ル シ ニ ア	2	13					
偽 結 核 菌		1					
コ レ ラ 菌（O1）	4(4)		1(1)		2(2)		
" （O1以外）	7(4)			14(14)	6(6)		
腸 炎 ビ ブ リ オ	273(16)	76	8(1)	71(71)	119(26)	5(5)	
カンピロバクター	236(6)	683	6		53(19)	1	
ブドウ球菌	142	113	4		41	1	
A型ウェルシュ菌	12	1					
ボツリヌス菌（E型）							
" （その他）							
セ レ ウ ス 菌	18	2			11		
淋 菌	30(1)	112					
髄 膜 炎 菌		5					
レ ン サ 球 菌（A群）	173	520					
" （B群）	244	696					
" （C群）	3	24					
" （G群）	11	77					
" （不明）	2	113					
ジ フ テ リ ア 菌							
百 日 咳 菌	2	10					
肺 炎 球 菌		621					
レ ジ オ ネ ラ							
レ プ ト ス ピ ラ							
赤 痢 ア メ ー バ		1	3(2)				
マ ラ リ ア							
そ の 他 の 細 菌	73(30)	3,084	7(2)	44(44)	78(76)	8(6)	

（ ）：海外旅行者分再掲

表 3 検出赤痢菌の菌型（全国及び東京）

菌 型	全 国（61年7月分）				東 京（61年8月分）		
	地 検・ 保 健 所	一 般 医 療 機 関	都 市 立 伝 染 病 院	検 疫 所	衛 生 研 究 所	保 健 所	予 防 医 学 協 会
A 群 1							
2		1 (1)	1 (1)				
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
型不明			1				
B 群 1a				1 (1)			
1b	1 (1)		1 (1)				
1							
2a	5 (2)	1	3 (3)	3 (3)	1 (1)	3	
2b	1 (1)		1 (1)				
3a	2 (1)		1 (1)		1 (1)		
3b	1 (1)						
4a							
4b							
4							
5a							
5b							
6							
X	1 (1)						
Y							
型不明							
C 群 1		1 (1)	1 (1)	1 (1)			
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
型不明							
D 群	13 (6)	5	5 (5)	6 (6)	3 (3)	1	
その他				1 (1)*			

(): 海外旅行者分再掲 * : C群18

表4 チフス菌・パラチフス菌のフェージ型別結果（全国）

（昭和61年7月16日～8月15日受付分）

フェージ型	所轄保健所（患者住所）	例数	菌分離年月
チフス菌			
M 1	東京都板橋区赤塚	1(1)	S 61. 7
"	" 北区王子	1(1)	" . 8
"	" 港区麻布	1	" . 8
"	長崎県佐世保市	2	" . 2
D 2	千葉県船橋	2	" . 6
"	東京都港区芝	1	" . 7
"	" 新宿区牛込	1	" . 8
A	愛知県岡崎	1	" . 4
"	大阪府吹田	1	" . 6
"	兵庫県神戸市中央	1	" . 5
D 1	青森県青森	2	" . 7
"	愛知県岡崎	1	" . 5
E 1	愛知県春日井	1	" . 4
"	大阪府八尾	1	" . 6
"	兵庫県神戸市灘	1(1)	" . 6
B 2	兵庫県神戸市北	2	" . 4
B 1	岐阜県関	1	" . 7
D 6	大阪府高槻	1	" . 6
H	宮城県仙台市東	1	" . 7
46	北海道小樽市	1	" . 7
53	山形県長井	1	" . 7
UVS 3*	三重県上野	1	" . 7
Vi -	兵庫県神戸市長田	1	" . 7
パラチフスA菌			
1	北海道室蘭	1(1)	S 61. 6
4	福岡県北九州市八幡西	1	" . 7
型別不能	埼玉県朝霞	1	" . 6
"	大阪府東大阪市東	1	" . 7

* : UVS 3 = Untypable Vi Strain 3（型別不能3）

（ ）：海外旅行者分再掲

表5 ヒト由来ウイルス検出状況(全国)

(昭和60年2月~昭和61年7月報告分)

	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	コウケイ
	か	か	か	か	か	か	か	か	か	か	か	か	か	か	か	か	か	か	ケイ
	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ケイ
ミトコウテイウイルス						4	12	1	7	2									26
ヒコルナ NT	2	1	-	1	15	9	3	-	3	3	1	-	-	-	-	-	-	-	38
コクサッキー-A NT					1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
コクサッキー-A2					1	18	25	22	1	1	2	-	-	-	-	-	-	-	70
コクサッキー-A3				1	5	2	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12
コクサッキー-A4			2	15	60	49	18	9	13	2	2	-	1	-	-	-	2	-	173
コクサッキー-A5		1	-	4	7	13	16	3	-	1	-	-	-	-	-	-	2	4	51
コクサッキー-A6				2	8	19	4	2	-	-	-	-	1	-	1	-	4	9	50
コクサッキー-A7						1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
コクサッキー-A8						1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	3
コクサッキー-A9				5	3	7	2	7	5	10	3	19	-	-	1	1	6	-	69
コクサッキー-A10		1	2	1	15	8	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	31
コクサッキー-A16	17	16	24	81	155	138	37	33	13	10	5	-	-	-	1	-	-	-	530
コクサッキー-A21										1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
コクサッキー-A24									17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17
コクサッキー-B1		1	-	5	1	33	7	34	7	4	3	3	-	1	-	-	-	2	101
コクサッキー-B2	1	-	3	7	23	47	20	22	2	4	2	-	-	1	-	1	1	-	134
コクサッキー-B3			5	10	43	68	38	34	12	14	2	4	-	-	7	11	-	-	248
コクサッキー-B4				3	2	9	12	21	2	3	-	-	-	-	-	-	1	-	53
コクサッキー-B5	1	3	3	11	12	23	13	8	3	2	-	-	-	1	-	-	-	-	80
コクサッキー-B6		2	-	1	1	2	9	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19
エコー-1						1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
エコー-3				2	3	10	22	19	5	2	1	3	1	-	-	-	-	-	68
エコー-6				6	56	174	100	49	45	14	9	-	-	-	-	-	-	-	453
エコー-7			1	-	1	1	2	1	-	-	1	-	1	-	5	13	13	-	39
エコー-9		1	-	1	3	4	1	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	14
エコー-11		1	1	3	8	27	19	6	8	1	-	1	-	-	-	-	-	-	75
エコー-14								1	-	-	-	-	1	2	1	-	-	-	5
エコー-16				14	40	43	3	8	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	112
エコー-18			1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
エコー-19									1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2
エコー-20		1	-	1	-	1	3	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12
エコー-21							2	5	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
エコー-22		1	-	3	2	3	2	9	3	1	1	-	-	-	-	-	1	-	26
エコー-23									1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
エコー-25						3	1	2	-	1	2	-	-	-	-	-	2	-	11
エコー-30							1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
エコー-31	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ホリオ1	1	4	10	8	5	-	-	-	3	1	-	-	1	3	3	-	-	-	39
ホリオ2		1	10	13	4	-	-	-	5	2	1	1	-	1	4	2	1	-	45
ホリオ3		1	2	9	4	1	-	-	2	-	-	-	-	2	-	-	-	-	21
エンテロ71		2	13	12	15	18	8	14	8	5	2	-	2	-	-	-	-	-	99
インフルA H1N1														10	20	1	-	-	31
インフルA H3N2	1	2	-	1	-	6	-	-	-	190	371	18	11	-	-	-	-	-	600
インフルA (H1)														1	25	21	3	-	50
インフルA (H3)	5	14	2	3	3	1	-	6	19	405	327	25	3	1	-	-	-	-	814
インフルエンザB	652	146	7	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	806
インフルエンザC	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
パラインフル1	3	5	-	2	2	-	-	2	2	1	1	1	-	4	4	1	-	-	28
パラインフル2									2	-	-	-	-	2	-	-	-	-	4
パラインフル3		2	1	3	21	17	6	3	-	-	-	-	-	6	26	17	-	-	102
パラインフル4					2	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
RSウイルス	4	12	-	-	1	1	-	1	1	2	4	29	10	2	-	1	-	-	68
ムンボス	3	10	5	11	6	27	21	7	12	9	9	6	12	15	14	15	1	-	183
マジン	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
フクシン		2	1	3	13	-	-	-	-	-	-	1	1	1	1	1	-	-	23
レオ2					1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
ロウ	445	153	70	32	10	3	6	3	10	43	94	296	254	127	37	1	1	1	1586
コカクサリウウイルス	8	15	20	6	8	-	2	1	-	4	4	5	7	4	2	-	-	-	86
アチノ NT	7	3	2	19	10	12	1	5	13	19	13	27	6	3	2	-	-	-	142
アチノ1	8	11	7	9	18	14	11	4	8	4	9	6	5	9	7	3	1	-	134
アチノ2	10	8	7	14	16	12	11	12	7	10	14	11	9	13	8	14	4	-	180
アチノ3	7	6	8	14	8	17	31	19	7	8	3	3	8	2	8	2	1	-	152
アチノ4	5	9	9	14	24	31	39	45	14	11	2	2	-	1	-	1	1	-	208
アチノ5		8	7	6	7	5	11	10	7	3	6	1	1	3	1	1	1	-	78
アチノ6			4	2	2	1	-	1	3	3	3	1	1	2	-	1	2	-	26
アチノ7			1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
アチノ8	1	1	-	2	3	3	10	7	6	2	-	-	-	-	-	-	-	-	35
アチノ10									1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
アチノ11	1	3	6	2	4	1	-	2	2	4	-	-	-	1	-	-	-	-	26
アチノ13											1	-	-	-	-	-	-	-	1
アチノ19	8	5	10	10	5	4	17	-	2	2	-	-	2	3	1	-	1	-	70
アチノ31		1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
アチノ37					2	3	4	4	-	3	2	7	-	-	-	-	-	-	29
ワンシヨンヘルペスNT	25	27	38	24	29	24	15	9	27	29	21	14	21	15	25	5	2	-	350
ワンシヨンヘルペス1	22	22	24	21	16	13	21	16	18	34	15	5	6	3	5	5	1	-	247
ワンシヨンヘルペス2	4	7	5	4	6	13	10	9	3	10	8	2	1	-	1	2	1	-	86
サイトウイシキョウネウシン	10	3	8	7	9	9	1	9	4	3	4	-	-	-	-	-	-	-	67
サイトメカド	18	28	25	25	26	35	16	13	33	31	25	2	-	-	1	-	-	-	278
Bカクタンエン	2	1	-	3	3	2	4	2	1	1	2	1	3	2	2	1	-	-	54
ツツカムシ									2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	3
マイコプラズマ	4	1	4	2	3	5	7	2	1	1	2	2	-	-	-	-	-	-	35
コウケイ	1278	543	348	459	750	995	629	537	389	921	976	492	369	234	206	153	62	1	9342

小型下痢ウイルス：ロタウイルス以外の小型球形下痢ウイルス(ノーウォーク, カリシを含む)

表6 ヒト由来ウイルス検出状況(東京)

(昭和61年8月決定分)

ウイルス / 型	分離株数	採取年月	検査材料	採取理由
Coxsackie B 4	1	6 1. 7	ふ ん 便	定 点 観 測
B 5	1*	"	"	サーベイランス
	1*	"	咽頭ぬぐい液	"
Adeno 1	2	"	"	"
	2	"	ふ ん 便	流 行 予 測
5	1	"	"	"
	1	"	咽頭ぬぐい液	定 点 観 測
	1	"	眼結膜ぬぐい液	サーベイランス

* 同一時期の同一個体

印刷物規格表第2類
印刷番号 61-114

東京都微生物検査情報

Tokyo-to Biseibutsu Kensa Jōhō
(Monthly Epidemiological Record, Tokyo)

第 7 卷 第 9 号

(61年9月分月報)

61年10月31日発行

東京都立衛生研究所

話 題

東京都における食中毒の発生状況 (1985年)

本号では、公衆衛生上依然重要な存在である食中毒の東京における発生状況(1985年)について、衛生局食品衛生課でまとめられた資料(東京都の食中毒概要、昭和60年版)を中心にその概略を紹介する。

昨年、東京都内で発生した食中毒は、事件数106件、患者数3,336名でほぼ例年通りの発生規模であった(別表)。病因物質別にみると、細菌性のものが全体の77%に当たる82件、動物性自然毒、化学物質によるものが、それぞれ2件(2%)と1件(1%)で、残り21件(20%)が原因不明であった。

細菌性の中では腸炎ビブリオによるものが最も多く49事例(患者数953)で全食中毒の46%、細菌性の60%を占めた(患者数ではそれぞれ28.6%、42.4%に相当)。この腸炎ビブリオ食中毒の発生は最近では年々減少をみ、1982年にはこれまで最低の年間20事例(患者数300名)までに減少した。しかし、その後3年間ではまた増加の傾向を示しており、今後の発生の動向が注目される。一方、発生増加が指摘されてきている黄色ブドウ球菌による食中毒事例は過去3年間減少傾向にあり、昨年は13事例129名の患者発生にとどまった。この他、サルモネラ8事例、カンピロバクター6事例、腸管病原性大腸菌3事例、ウエルシュ菌、セレウス菌によるものが各1事例であった。患者数100名を越える大規模な発生では腸炎ビブリオによるもの1例(仕出し弁当、患者数165名)、カンピロバクターによるもの2例(小学校移動教室児童710名、中学校修学旅行生徒139名、共に原因不

明)が目立った。

なお、昨年病因物質不明とされたものは21事例あったが、このうちの8例(患者数972名)は、現在ウイルス性下痢症の原因として注目を集めている小型球形ウイルス(Small Round Virus: SRV)によると推察される事例であった。SRV検出事例はいずれも冬季に発生したもので、そのうちかなりのもの(5事例)は、本誌第6巻第12号で既に紹介したようにカキの喫食が原因と考えられた。

病因物質別食中毒発生状況

(1985年東京都)

病因物質	事例数(%)	患者数
腸炎ビブリオ	49(46.2)	953
黄色ブドウ球菌	13(12.3)	129
サルモネラ	8(7.5)	82
カンピロバクター	6(5.9)	903
腸管病原性大腸菌	3(2.8)	22
ウエルシュ菌	1(0.9)	62
セレウス菌	1(0.9)	27
混合感染*	1(0.9)	70
小 計	82(77.4)	2,248
動物性自然毒	2(1.9)	4
化学物質	1(0.9)	14
不 明	21(19.8)	1,070
合 計	106(100)	3,336

*黄色ブドウ球菌、腸炎ビブリオ、サルモネラ、ビブリオ・フルビアリスによる混合感染例

回 覧						
月 / 日	/	/	/	/	/	/

表 1 検査機関別ヒト由来検査材

検査機関名	検査材料 取扱い件数	病 原 菌						
		コレラ菌		赤 痢 菌				計
		O-1	O-1以外	A	B	C	D	
千代田区 神 田保健所	2,496							
中 央区 中 央保健所	3,077							
港区 保健衛生課検査係	5,063							
新 宿区 四 谷保健所	3,875							
文 京区 衛 生試験所	3,345				[2 a] 1			1
台 東区 下 谷保健所	3,005							
墨 田区 向 島保健所	2,681							
江 東区 城 東保健所	216							
” 深 川保健所	3,036							
品 川区 衛 生試験所	2,723 (21)							
目 黒区 衛 生試験所	2,333							
大 田区 衛 生検査所	4,381					[4] 1		1
世田谷区 世田谷保健所	232							
渋 谷区 渋 谷保健所	3,140							
中 野区 衛 生試験所	3,353							
杉 並区 衛 生試験所	2,654 (37)		1 (1)					
豊島区池袋・長崎保健所	3,705							
北 区 衛 生試験所	2,231							
荒 川区 荒 川保健所	1,652							
板 橋区 検査センター	5,262							
練 馬区 練 馬保健所	2,417							
” 石神井保健所	1,954							
足 立区 足 立保健所	2,252							
” 千 住保健所	3,713 (4)							
葛 飾区 葛飾北保健所	3,325							
江戸川区 江戸川保健所	3,495							
小 計	75,616 (62)		1 (1)		1	1		2
東 京 都 三 鷹保健所	3,659							
八王子保健所	3,271							
田 無保健所	3,366							
島しょ保健所 大 島	525							
三 宅	76							
八 丈	200							
小 笠原	136							
小 計	11,233							
衛生研究所 本 所	1,507(346)	3 (3)	2 (2)	1 (1)	4 (4)		3 (3)	8 (8)
多摩支所	13,174 (6)							
小 計	14,681(352)	3 (3)	2 (2)	1 (1)	4 (4)		3 (3)	8 (8)
合 計	101,530(414)	3 (3)	3 (3)	1 (1)	5 (4)	1	3 (3)	10 (8)

() 海外旅行者分再掲 * 表2参照

料取扱い件数及び病原菌検出状況

61年9月分

検 出 状 況			
チフス菌	サルモネラ		その他の細菌
	パラチフス A菌	パラチフス B菌	
			[C ₁]2
			[B]1[C ₂]1
			[B]1[C ₁]1[C ₂]1[K]3
			[B]2[C ₁]3
			[B]1[C ₁]1
			[C ₁][K]1
			[B]2[E ₁]1
			[B]1[C ₁]1[その他]1
			[B]1(1)[C ₁]1[C ₂]4(2)[E ₁]1(1)
			[B]3 [K]1(1)
			[B]1[C ₁]1
			[B]2
			[B]1(1)[C ₁]1 大腸菌 8(8) 腸炎ビブリオ1(1) ビブリオ・フルビアリス1(1)
			[C ₂]1[その他]1 P. シゲロイデス 3(3)
			[C ₂]1
			[C ₁]4[D ₁]1
			[B]1[C ₂]1
			[B]1[C ₂]1
			54(6) 23(22)
			[C ₁]1
			[E ₄]1
			[B]1[C ₂]2
			5
2			54(31)* 325(56)*
			7 *
2			61(31) 325(56)
2			120(37) 348(78)

表 2 ヒト由来病原菌検出状況（全国及び東京）

菌 種 名	全 国（61年8月分）				東 京（61年9月分）		
	地研・ 保健所	一 般 医療機関	都 市 立 伝染病院	検疫所	衛 生 研究所	保健所	予 防 医 学 協 会
大 腸 菌	118(52)	121			17(8)	14(14)	
赤 痢 菌（A-D群）	24(13)	8(2)	14(13)	12(12)	8(8)	2	
チ フ ス 菌	7(1)	1	2				
バ ラ チ フ ス A 菌	2(1)	4			2		
バ ラ チ フ ス B 菌							
その他のサルモネラ（B）	128(13)	105	11	8(8)	18(7)	19(2)	10
" （C ₁ ）	121(4)	47	8	16(16)	13(9)	17	22
" （C ₂ ）	81(10)	35	4	5(5)	11(8)	12(2)	6
" （D ₁ ）	13(2)	14	1	4(4)	2(2)	1	2
" （D ₂ ）				1(1)			
" （E ₁ ）	}12(4)			}7(7)	5(4)	2(1)	
" （E ₂ ）							
" （E ₄ ）	6(2)			1(1)		1	
" （G）	2(2)			2(2)	1(1)		
" （K）	12(3)				1	5(1)	5
" （その他）		2		2(2)	10	2	
" （群不明）	2	3		18(18)			
腸 炎 エ ル シ ニ ア	2	13					
偽 結 核 菌		1					
コ レ ラ 菌（O1）	4(4)		1(1)		3(3)		
" （O1以外）	7(4)			14(14)	2(2)	1(1)	
腸 炎 ビ ブ リ オ	273(16)	76	8(1)	71(71)	200(15)	3(3)	
カンピロバクター	236(6)	683	6		32(7)	1(1)	
ブドウ球菌	142	113	4		45		
A型ウェルシュ菌	12	1					
ボツリヌス菌（E型）							
" （その他）							
セ レ ウ ス 菌	18	2			5		
淋 菌	30(1)	112					
髄 膜 炎 菌		5					
レ ン サ 球 菌（A群）	173	520					
" （B群）	244	696					
" （C群）	3	24					
" （G群）	11	77					
" （不明）	2	113					
ジ フ テ リ ア 菌							
百 日 咳 菌	2	10					
肺 炎 球 菌		621					
レ ジ オ ネ ラ							
レ プ ト ス ピ ラ							
赤 痢 ア メ ー バ		1	3(2)				
マ ラ リ ア							
そ の 他 の 細 菌	73(30)	3,084	7(2)	44(44)	26(26)	5(4)	

() : 海外旅行者分再掲

表 3 検出赤痢菌の菌型（全国及び東京）

菌 型	全 国（61年8月分）				東 国（61年9月分）		
	地 検・ 保 健 所	一 般 医 療 機 関	都 市 立 伝 染 病 院	検 疫 所	衛 生 研 究 所	保 健 所	予 防 医 学 協 会
A 群 1							
2		1 (1)	1 (1)				
3							
4							
5							
6							
7					1 (1)		
8							
9							
10							
型不明			1				
B 群 1a				1 (1)			
1b	1 (1)		1 (1)				
1							
2a	5 (2)	1	3 (3)	3 (3)	1 (1)	1	
2b	1 (1)		1 (1)				
3a	2 (1)		1 (1)				
3b	1 (1)						
4a							
4b							
4							
5a							
5b							
6					3 (3)		
X	1 (1)						
Y							
型不明							
C 群 1		1 (1)	1 (1)	1 (1)			
2							
3							
4						1	
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
型不明							
D 群	13 (6)	5	5 (5)	6 (6)	3 (3)		
その他				1 (1)*			

() : 海外旅行者分再掲 * : C群 18

表4 チフス菌・パラチフス菌のフェージ型別結果(全国)

(昭和61年8月16日~9月15日受付分)

フェージ型	所轄保健所(患者住所)	例数	菌分離年月
チフス菌			
DVS	兵庫県神戸市中央	1(1)	S. 61. 8
"	三重県上野	3	. 9
"	" 伊勢	1	. 9
A	千葉県市川	1(1)	. 8
"	広島県広島市安佐北	1(1)	. 8
D ₂	神奈川県横浜市鶴見	1	. 7
D ₁	青森県青森	1	. 8
53-1	東京都品川	1(1)	. 8
UVS1*	千葉県佐原	1(1)	. 8
Vi-	兵庫県姫路市中央	1	. 4
パラチフスA菌			
1	兵庫県神戸市中央	1	S. 61. 8

* UVS1 : Untypable Vi Strain 1 (型別不能1型)

() : 海外旅行者分再掲

表5 ヒト由来ウイルス検出状況(全国)

(昭和60年3月~昭和61年8月報告分)

	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	コ ウ ケ イ
	か つ	イ																	
エボラウイルス	-	-	-	-	4	12	1	7	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	26
ヒコルナ NT	1	-	1	15	9	3	-	3	4	1	1	-	-	-	-	-	-	-	38
コクサッキー-A NT	-	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
コクサッキー-A2	-	-	-	1	18	25	22	1	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	70
コクサッキー-A3	-	-	1	5	2	3	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	14
コクサッキー-A4	-	2	15	60	49	18	10	13	2	2	-	1	-	-	2	1	6	-	181
コクサッキー-A5	1	-	4	7	13	16	3	-	1	-	-	-	-	-	2	8	5	-	60
コクサッキー-A6	-	-	2	8	19	4	2	-	-	-	-	1	-	1	4	35	10	-	86
コクサッキー-A7	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
コクサッキー-A8	-	-	-	-	1	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	3
コクサッキー-A9	-	-	5	3	7	2	7	5	10	3	22	-	-	2	5	23	13	-	107
コクサッキー-A10	1	2	1	15	8	2	1	1	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	33
コクサッキー-A16	16	24	81	155	138	37	33	13	10	5	-	-	-	1	-	-	-	-	513
コクサッキー-A21	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
コクサッキー-A24	-	-	-	-	-	-	-	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17
コクサッキー-B1	1	-	5	4	46	8	35	7	5	10	3	-	1	-	2	5	3	-	135
コクサッキー-B2	-	3	7	24	49	22	26	3	14	2	-	-	3	-	-	1	1	2	157
コクサッキー-B3	-	5	10	44	69	40	34	12	14	4	4	-	-	7	13	19	7	-	282
コクサッキー-B4	-	-	3	2	9	12	2	3	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	55
コクサッキー-B5	4	3	11	14	29	13	8	3	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	88
コクサッキー-B6	2	-	1	1	2	9	1	3	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	21
エコー 1	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
エコー 3	-	-	2	3	15	27	24	6	3	1	3	1	-	-	-	1	-	-	86
エコー 6	-	-	6	58	181	107	53	56	17	9	-	-	-	-	-	-	-	-	487
エコー 7	-	1	-	1	1	2	1	-	-	1	-	1	-	6	21	42	16	-	93
エコー 9	1	-	1	3	4	1	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14
エコー 11	1	1	3	8	28	21	6	8	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	78
エコー 14	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	2	1	-	-	-	5
エコー 16	-	-	14	40	43	3	8	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	112
エコー 18	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
エコー 19	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2
エコー 20	1	-	1	-	1	3	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12
エコー 21	-	-	-	-	-	2	5	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
エコー 22	1	-	3	2	3	2	9	3	1	1	-	-	-	-	-	1	-	-	26
エコー 23	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
エコー 25	-	-	-	-	3	1	2	-	1	2	-	-	-	-	-	2	-	-	11
エコー 30	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ネオリオ 1	4	10	8	5	-	-	-	3	1	-	-	2	1	6	3	-	-	-	43
ネオリオ 2	1	10	13	4	-	-	-	5	2	4	1	2	2	5	2	2	-	-	53
ネオリオ 3	1	2	9	4	1	-	-	2	-	1	1	2	1	4	1	-	-	-	29
エンテロ 71	2	13	12	15	18	8	14	8	5	2	-	3	1	-	2	3	-	-	106
インフル A H1N1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	20	1	-	-	31
インフル A H3N2	2	-	1	-	6	-	-	1	190	381	19	11	-	-	-	-	-	-	611
インフル A (H1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	33	28	10	3	-	75
インフル A (H3)	16	2	9	3	1	-	6	19	428	415	25	3	1	-	-	-	-	-	928
インフルエンザ B	159	8	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	168
インフルエンザ C	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2
パラインフル 1	5	-	2	2	-	-	2	2	1	1	1	-	4	5	1	-	-	-	26
パラインフル 2	2	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	3	3	2	1	-	-	-	14
パラインフル 3	2	3	3	21	18	6	3	-	-	-	-	7	34	20	-	-	-	-	117
パラインフル 4	-	-	-	2	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
RSウイルス	37	12	1	2	3	-	1	1	6	8	31	15	2	1	1	-	-	-	121
ムンボス	10	5	11	8	34	21	10	15	18	12	8	13	16	17	17	19	9	1	244
マシ	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
フクシ	2	1	3	13	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	1	1	1	1	25
レオ 2	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
ロダ	223	99	39	16	4	6	3	13	56	177	353	270	132	38	4	3	1	-	1437
コカクサリウウイルス	15	20	6	8	-	2	1	-	7	35	32	11	4	2	-	-	-	-	143
アデノ NT	3	2	19	10	12	1	5	13	19	13	27	6	3	2	-	-	-	-	135
アデノ 1	12	12	11	20	16	12	4	8	5	9	6	5	12	8	6	7	-	-	153
アデノ 2	13	10	18	20	13	12	14	7	10	16	11	11	16	11	21	11	1	-	215
アデノ 3	6	9	14	13	17	32	19	7	8	3	4	8	2	8	6	4	3	-	163
アデノ 4	9	10	14	24	31	41	45	14	11	2	6	-	1	-	1	2	-	-	211
アデノ 5	8	7	6	7	5	11	10	7	3	9	1	2	3	2	5	4	1	-	91
アデノ 6	-	4	2	2	1	-	1	4	3	3	1	1	2	-	4	6	-	-	34
アデノ 7	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2
アデノ 8	1	-	2	3	3	10	7	6	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	34
アデノ 10	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
アデノ 11	3	6	2	4	1	-	2	2	4	1	5	2	1	-	-	1	-	-	34
アデノ 13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
アデノ 19	5	10	10	5	4	17	-	2	2	-	-	2	3	1	-	1	-	-	62
アデノ 31	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
アデノ 37	-	-	-	-	2	3	4	4	4	-	6	4	7	-	-	-	-	-	34
ヘルペスウィルス	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
タンジコンヘルペス NT	28	40	29	31	28	17	13	27	34	25	19	22	20	28	8	12	3	-	384
タンジコンヘルペス 1	22	25	21	16	13	21	16	18	34	18	23	16	4	6	7	1	-	-	261
タンジコンヘルペス 2	7	5	4	6	13	10	9	3	10	9	15	4	-	1	2	1	-	-	99
サイトメカシロウネウシ	3	8	7	9	9	1	9	4	3	5	1	5	-	-	-	1	-	-	65
サイトメカシロ	28	25	25	26	35	16	13	33	31	26	42	25	1	1	-	-	-	-	327
Bカクサエン	1	-	3	3	2	4	21	5	1	1	2	1	3	2	2	1	-	-	52
ツツカムシ	-	-	-	-	-	-	-	12	28	1	-	-	-	-	-	-	-	-	41
マイコプラズマ	1	4	2	3	5														

表 6 ヒト由来ウイルス検出状況（東京）

（昭和61年9月決定分）

ウイルス / 型	分離株数	採取年月	検査材料	採取理由	
Coxsackie	B 2	2	6 1. 7	ふ ん 便	流 行 予 測
	B 3	1	6 1. 8	〃	海外帰国者検便
		1	〃	〃	サーベイランス
	B 4	2	6 1. 7	〃	流 行 予 測
		2	6 1. 8	髄 液	サーベイランス
	B 5	1	〃	ふ ん 便	海外帰国者検便
		1	〃	〃	サーベイランス
		1*	〃	〃	〃
	1*	〃	咽頭ぬぐい液	〃	
Norwalk-like **	5	6 1. 7	ふ ん 便	集 団 発 生 (疾 患 調 査)	
Adeno	1	1	6 1. 8	〃	定 点 観 測
	5	1	〃	〃	〃

* 同一時期の同一個体

** 電顕法による検出

印刷物規格表第2類
印刷番号61-114

東京都微生物検査情報

Tokyo-to Biseibutsu Kensa Jōhō
(Monthly Epidemiological Record, Tokyo)

第 7 巻 第 10 号

(61年10月分月報)

61年11月29日発行

東京都立衛生研究所

話 題

毒素性ショック症候群 (Toxic shock syndrome)
最近の知見

Toxic shock syndrome (TSS) は、すでに本誌第3巻第5号で概略紹介したように突発的な発熱、発疹、低血圧など多彩な臨床症状を伴う、新しく認識されたブドウ球菌感染症の1つである。本号では、このTSSに関するその後の知見とわが国におけるTSSの発生状況について紹介する。

TSSは、黄色ブドウ球菌の産生する毒素によって惹起される疾病と考えられるものであるが、その起原毒素は当初研究者により enterotoxin (ET) -F、発熱性 exotoxin C などと呼ばれ、十分明確でない面があった。しかし、1984年、米国で開催された国際TSSシンポジウムにおいて、これらの毒素はいずれも同一物質であることが確認され、新たに Toxic shock syndrome toxin-one (TSST-1、毒素性ショック症候群毒素-1) と呼ばれることになった。また、TSSの発症に関与する新しい毒素が発見された場合は、TSST-2、-3、-4と連番を付して呼称することも併せて提案された。

TSSの起原毒素と考えられるTSST-1は、分子量24,000、等電点(pI)7.0、 $\frac{1}{2}$ シスチンを含む単タンパク質で、これまでにN末端から9残基までのアミノ酸配列(Ser-Thr-Asn-Asp-Asn-Ile-Lys-Asp-Leu-)が決定されている。本毒素の生物学的活性としては強いT細胞マイトジェン活性、ウサギに対する発熱作用およびエンドトキシンに対する感受性増強作用などを有することが明らかにされている。現在、本毒素は黄色ブドウ球菌の培養液から逆受身ラテックス凝集反応(RPLA法)により容易に検出可能で、広

く疫学調査に応用されている。

TSSは米国では疫学情報センター(CDC)が報告義務疾病に指定し、これまで広範な疫学調査を実施している。1984年4月16日現在までにまとめられた成績によると、TSSの患者発生数は計2,509名で、その95%が女性、残りの5%が男性となっている。死亡例は、詳細に調査された2,382名中110名(5%)である。また、本症の発生は女性の場合、生理用タンポンの使用と密接に関係しているが、これと直接関連性のない患者も315名を数え、このような例が占める割合は、年々増加傾向にある。患者分離株の毒素産生性についてみると、タンポン使用に関係するTSS患者由来黄色ブドウ球菌では、その94%以上がTSS T-1産生株であるのに対し、生理とは無関係なTSS患者由来株では本毒素産生株は62.5%とかなり低率となっている。この成績は、TSST-1以外にもTSSに関与する毒素の存在する可能性を示唆するものであり、現在ある種のETがその起原毒素として推測されている。

他方、わが国においては、TSSは報告の義務がなく、正確な患者発生数は明らかでないが、これまでにCDCのTSS診断基準に一致し、当衛生研究所細菌第一研究科に分離株のTSST-1産生試験の依頼のあった症例数は27例を数える。その内訳は男性16名、女性11名で、そのうち死亡者数は男性6名、女性5名と高率であった。年齢は0~20歳13名(48.2%)、21~40歳5名(18.5%)、41~80歳9名(33.3%)となっている。原因と考えられた黄色ブドウ球菌の分離部位は、血(8頁につづく)

回	覧						
月	/	日	/	/	/	/	/

表 1 検査機関別ヒト由来検査材

検査機関名	検査材料 取扱い件数	病 原 菌						
		コレラ菌		赤 痢 菌				計
		O-1	O-1以外	A	B	C	D	
千代田区 神 田保健所	713							
中 央区 中 央保健所	1,220							
港区 保健衛生課検査係	2,884							
新 宿区 四 谷保健所	1,626							
文 京区 衛 生試験所	327							
台 東区 下 谷保健所	157							
墨 田区 向 島保健所	49							
江 東区 城 東保健所	46							
” 深 川保健所	77							
品 川区 衛 生試験所	2,362(7)							
目 黒区 衛 生試験所	1,301							
大 田区 衛 生検査所	2,853							
世田谷区 世田谷保健所	226							
渋 谷区 渋 谷保健所	1,285							
中 野区 衛 生試験所	2,025							
杉 並区 衛 生試験所	2,659(4)							
豊島区池袋・長崎保健所	450							
北 区 衛 生試験所	817							
荒 川区 荒 川保健所	513							
板 橋区 検査センター	2,752							
練 馬区 練 馬保健所	1,889							
” 石神井保健所	161							
足 立区 衛 生試験所	322							
葛 飾区 葛飾北保健所	2,665							
江戸川区 江戸川保健所	2,801							
小 計	32,180(11)							
東 京 都 三 鷹保健所	348							
八王子保健所	61							
田 無保健所	245							
島しょ保健所 大 島	310							
三 宅	41							
八 丈	58							
小 笠 原	129							
小 計	1,192							
衛生研究所 本 所	327(159)			1(1)	3(3)		1(1)	5(5)
多摩支所	545 (1)							
小 計	872(160)			1(1)	3(3)		1(1)	5(5)
合 計	34,244(171)			1(1)	3(3)		1(1)	5(5)

() 海外旅行者分再掲 * 表 2 参照

料取扱い件数及び病原菌検出状況

61年10月分

検 出 状 況				そ の 他 の 細 菌
チフス菌	パラチフス A菌	パラチフス B菌	その他のサルモネラ (O群)	
			[C ₂]1	
			[C ₁]1 [C ₂]2	大腸菌 1
			[D ₁]1	
			[C ₁]2 [D ₁]1 [E ₁]1(1) [K]1	大腸菌 2(2)
			[C ₁]2 [C ₂]1 [E ₄]1	
			[E ₄]1 [その他]1	
			[C ₂]1	
			[B]3 [C ₁]4	
			[B]1 [C ₁]3	大腸菌 2(2)
	1		[B]1	
				腸炎ビブリオ 1
	1		29(1)	6(4)
			9(8)	63(28)
			9(8)	63(28)
	1		38(9)	69(32)

表2 ヒト由来病原菌検出状況（全国及び東京）

菌種名	全 国（61年9月分）				東 京（61年10月分）		
	地研・保健所	一 般 医療機関	都 市 立 伝染病院	検疫所	衛 生 研究所	保健所	予 防 医 学 会 協 会
大 腸 菌	126 (43)	100	1 (1)		9 (3)	5 (4)	
赤 痢 菌 (A-D群)	36 (28)	3 (1)	15 (14)	19 (19)	5 (5)		
チ フ ス 菌	13 (2)	6	1 (1)				
パ ラ チ フ ス A 菌	4 (1)	2 (1)	3 (2)	1 (1)		1	
パ ラ チ フ ス B 菌							
その他のサルモネラ (B)	128 (13)	81	13	7 (7)	2 (2)	5	11
〃 (C ₁)	106 (19)	34		9 (9)	4 (4)	12	13
〃 (C ₂)	60 (15)	31 (1)	2	5 (5)	1	5	5
〃 (D ₁)	21 (3)	14		3 (3)		2	2
〃 (D ₂)							
〃 (E ₁)	18 (8)			5 (5)	1 (1)	1 (1)	
〃 (E ₂)					1 (1)		
〃 (E ₄)	2 (1)	1		3 (3)		2	
〃 (G)	3 (2)						
〃 (K)	13 (1)	1		1 (1)		1	1
〃 (その他)	13	2				1	1
〃 (群不明)	1	1		28 (28)			
腸 炎 エ ル シ ニ ア	3 (2)	23					
偽 結 核 菌	1	1					
コ レ ラ 菌 (O1)	4 (4)	2 (2)	1 (1)	3 (3)			
〃 (O1以外)	8 (4)	1		16 (16)			
腸 炎 ビ ブ リ オ	749 (26)	182	16	94 (94)	12 (6)	1	
カンピロバクター	131 (8)	407 (1)	8 (1)		9 (8)		
ブドウ球菌	121	19	3		22		
A型ウェルシュ菌	30	1					
ボツリヌス菌 (E型)							
〃 (その他)							
セレウス菌	52	1					
淋 菌	15	121					
髄 膜 炎 菌							
レンサ球菌 (A群)	41	288					
〃 (B群)	26	621					
〃 (C群)	1	31					
〃 (G群)	5	104					
〃 (不明)	2	57					
ジフテリア菌							
百日咳菌	3	16					
肺炎球菌		430					
レジオネラ							
レプトスピラ							
赤痢アメーバ			3 (3)				
マラリア							
その他の細菌	89 (44)	2,520 (1)	7 (2)	30 (30)	11 (11)		

() : 海外旅行者分再掲

表3 検出赤痢菌の菌型（全国及び東京）

菌 型	全 国（61年9月分）				東 国（61年10月分）		
	地 検 ・ 保 健 所	一 般 医 療 機 関	都 市 立 伝 染 病 院	検 疫 所	衛 生 研 究 所	保 健 所	子 防 医 学 会 協 会
A 群	1						
	2	1 (1)					
	3				1 (1)		
	4						
	5						
	6						
	7	1 (1)					
	8						
	9						
	10						
	型不明						
B 群	1a						
	1b	2 (2)		1 (1)			
	1						
	2a	8 (3)	1 (1)	4 (3)	4 (4)	1 (1)	
	2b						
	3a	2 (2)			2 (2)		
	3b		1			1 (1)	
	4a	1 (1)					
	4b						
	4						
	5a						
	5b						
	6	7 (7)		3 (3)	1 (1)	1 (1)	
	X	1 (1)					
	Y						
	型不明			1 (1)			
C 群	1						
	2	1 (1)					
	3						
	4	1		1 (1)	1 (1)		
	5						
	6						
	7						
	8						
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
	15						
	型不明						
D 群		11(9)	1	5 (5)	11(11)	1 (1)	
	その他						

() : 海外旅行者分再掲 * 群不明

表4 チフス菌・パラチフス菌のフェージ型別結果(全国)

(昭和61年9月16日~10月15日受付分)

フェージ型	所轄保健所(患者住所)	例数	菌分離年月
チフス菌			
D1	青森県青森	1	S61. 7
"	埼玉県東松山	2	" . 10
"	静岡県静岡市南	1(1)	" . 8
"	大阪市天王寺	1	" . 9
E1	秋田県能代	1	" . 9
"	東京都文京区本郷	1(1)	" . 9
"	兵庫県洲本	1	" . 7
D2	千葉県柏	1	" . 9
"	三重県四日市	1	" . 9
UVS1*2	東京都世田谷区世田谷	1(1)	" . 9
"	東京都品川区品川	1(1)	" . 9
B1	福島県会津若松	1	" . 8
C5	石川県輪島	1	" . 9
H	徳島県鳴門	1	" . 8
53-1	大阪市生野	1	" . 9
DVS*1	三重県上野	1	" . 9
UVS4*3	北海道札幌市西	1	" . 8
パラチフスA			
4	秋田県秋田	1	S61. 8
"	埼玉県越谷	1	" . 9
"	広島県広島市中	1	" . 9
型別不能	東京都練馬区石神井	1(1)	" . 9
"	東京都葛飾区葛飾	1(1)	" . 9
"	広島県広島市中央	1	" . 9
1	神奈川県川崎市多摩	1(1)	" . 9

*1 : D V S = Degraded Vi positive strain

*2 : U V S 1 = Untypable Vi strain 1 (型別不能1型)

*3 : U V S 4 = Untypable Vi strain 4 (型別不能4型)

() : 海外旅行者分再掲

表5 ヒト由来ウイルス検出状況(全国)

(昭和60年4月~昭和61年9月報告分)

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	コウケイ
	カ	カ	カ	カ	カ	カ	カ	カ	カ	カ	カ	カ	カ	カ	カ	カ	カ	カ	ケイ
	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	イ
ミトウチウイルス	-	-	-	4	12	1	7	2	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	29
ヒコルナ NT	-	1	15	9	3	-	3	4	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	37
コクサッキー-A NT	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
コクサッキー-A2	-	-	1	18	25	22	1	1	2	-	-	-	-	2	-	-	-	-	72
コクサッキー-A3	-	1	5	2	3	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	15
コクサッキー-A4	2	15	60	49	18	10	13	2	2	-	1	-	-	2	2	9	1	-	186
コクサッキー-A5	-	4	7	13	16	3	-	1	-	-	-	-	-	3	11	21	3	-	82
コクサッキー-A6	-	2	8	19	4	2	-	-	-	-	1	-	1	4	40	20	5	-	106
コクサッキー-A7	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
コクサッキー-A8	-	-	-	1	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
コクサッキー-A9	-	5	3	7	3	7	5	10	3	22	-	-	3	8	31	25	1	-	133
コクサッキー-A10	2	1	15	8	2	1	1	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	34
コクサッキー-A16	24	81	155	138	37	33	13	10	5	-	-	-	1	-	1	-	-	-	498
コクサッキー-A21	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
コクサッキー-A24	-	-	-	-	-	-	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17
コクサッキー-B1	-	5	4	46	8	35	7	5	10	3	-	1	-	4	14	8	1	-	151
コクサッキー-B2	3	7	24	49	22	26	3	14	2	-	-	3	-	2	3	3	1	-	162
コクサッキー-B3	5	10	44	69	40	34	12	14	4	4	-	-	7	13	24	13	4	-	297
コクサッキー-B4	-	3	2	9	12	21	2	3	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	56
コクサッキー-B5	3	11	14	29	13	8	3	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	84
コクサッキー-B6	-	1	1	2	9	1	3	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	19
エコー 1	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
エコー 3	-	2	3	15	27	24	6	3	1	3	1	-	-	-	2	1	-	-	88
エコー 4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	2
エコー 6	-	6	58	181	107	53	56	17	9	-	-	-	-	-	-	-	2	-	489
エコー 7	1	-	1	1	2	1	-	-	1	-	1	-	8	33	122	95	23	-	289
エコー 9	-	1	3	4	1	3	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	15
エコー 11	1	3	8	28	21	6	8	1	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	78
エコー 14	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	2	1	-	-	-	-	5
エコー 16	-	14	40	43	3	8	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	114
エコー 18	1	1	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
エコー 19	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
エコー 20	-	1	-	1	3	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	12
エコー 21	-	-	-	-	-	5	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
エコー 22	-	3	2	3	2	9	3	1	1	-	-	-	-	3	1	-	-	-	28
エコー 23	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
エコー 25	-	-	-	3	1	2	-	1	2	-	-	-	-	-	2	2	-	-	13
エコー 30	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	24	7	-	-	33
ホリオ 1	10	8	5	-	-	-	3	1	-	-	2	1	7	4	-	1	-	-	42
ホリオ 2	10	13	4	-	-	-	5	2	4	1	2	3	6	2	3	-	-	-	55
ホリオ 3	2	9	4	1	-	-	2	-	1	1	2	1	5	1	1	-	-	-	30
エンチロ 71	13	12	15	18	8	14	8	5	2	-	3	1	1	3	14	16	1	-	134
インフルA H1N1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	20	1	-	-	-	31
インフルA H3N2	-	1	-	6	-	-	1	198	402	19	11	-	-	-	-	-	-	-	638
インフルA (H1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	34	28	11	3	-	-	77
インフルA (H3)	2	9	3	1	-	6	19	428	415	25	3	1	-	-	-	-	-	-	912
インフルエンザB	8	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
インフルエンザC	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
ハオライフル 1	-	2	2	-	-	2	2	1	1	1	-	4	5	1	-	1	-	-	22
ハオライフル 2	-	-	-	-	-	1	2	-	-	1	3	3	2	1	1	-	-	-	14
ハオライフル 3	3	3	21	18	6	3	-	-	-	-	-	7	34	20	1	-	-	-	116
ハオライフル 4	-	-	2	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
RSウイルス	12	1	2	3	-	1	1	6	8	31	15	2	1	1	-	-	-	-	84
ムンプス	5	11	8	34	21	10	15	18	12	8	13	16	17	17	19	20	5	-	249
麻疹	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
アプシ	1	3	13	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	1	1	1	-	-	23
レオ 2	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
ロタ	101	45	21	9	6	3	15	62	182	357	274	152	40	5	4	1	-	-	1257
コカクサッキーウイルス	20	6	8	-	2	1	-	7	35	32	11	4	2	6	-	-	-	-	134
アデノ NT	2	19	10	12	1	5	13	19	13	27	6	3	3	4	5	2	3	-	147
アデノ 1	12	11	20	16	12	4	8	5	9	6	5	12	8	6	15	3	-	-	152
アデノ 2	10	18	20	13	12	14	7	10	16	11	11	16	13	24	17	4	-	-	216
アデノ 3	9	14	13	17	32	19	7	8	3	4	8	2	10	7	6	8	2	-	169
アデノ 4	10	14	24	31	41	45	14	11	2	6	-	1	-	1	3	1	1	-	205
アデノ 5	7	6	7	5	11	10	7	3	9	1	2	3	2	6	7	2	1	-	89
アデノ 6	4	2	2	1	-	1	4	3	3	1	2	2	-	4	6	-	-	-	35
アデノ 7	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
アデノ 8	-	2	3	3	10	7	6	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33
アデノ 10	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
アデノ 11	6	2	4	1	-	2	2	4	1	5	2	1	-	1	1	-	-	-	32
アデノ 13	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
アデノ 19	10	10	5	4	17	-	2	2	-	-	2	3	1	-	1	1	-	-	58
アデノ 37	-	-	-	2	3	4	4	4	-	6	4	7	-	-	-	-	-	-	34
ヘルペスワン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
タンシチュンヘルペスNT	40	29	31	28	17	13	27	34	25	19	22	20	28	8	14	8	3	-	366
タンシチュンヘルペス 1	25	21	16	13	21	16	18	34	18	24	16	5	6	7	4	2	-	-	246
タンシチュンヘルペス 2	5	4	6	13	10	9	3	10	9	15	4	-	1	2	1	-	-	-	92
サイトライシホウホクシ	8	7	9	9	1	9	4	3	5	1	5	-	-	-	1	-	-	-	62
サイトメカロ	25	25	26	35	16	13	33	31	26	42	25	1	1	-	2	1	-	-	302
Bカクタンエン	-	3	3	2	4	21	5	1	1	2	1	3	2	2	1	-	-	-	51
ツツカムシ	-	-	-	-	-	-	12	28	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	41
マイコプラズマ	4	2	3	5	7	2	1	1	1	2	2	-	-	-	-	-	-	-	30
コウケイ	407	490	787	1054	656	562	424	1036	1251	682	461	262	263	262	423	290	60	-	9370

小型下痢ウイルス：ロタウイルス以外の小型球形下痢ウイルス(ノーウォーク, カリシを含む)

液 13 名、膿および膿瘍 8 名、腔 2 名、その他 4 名であった。分離 27 株の毒素産生性についてみると、TSST-1 単独産生株が 4 株、TSST-1 と ET-A または ET-C との複合型が 7 株、TSST-1 非産生性で ET-A、-B、あるいは -C 単独産生のもものがそれぞれ 11 株、1 株、1 株、ET-A と ET-B の複合型が 1 株で、残りの 2 株が毒素非産生株であった。

まだ極く少数例ではあるがわが国と米国の TSS 発生状況を比較すると、米国では生理期のタンポン使用と高い関連性があるのに対し、わが国の TSS は生理期の発生が少なく死亡率が高いなど、その発生様相にかなりの違いがみられる。この違いが何に原因するか現在のところ明らかでなく、その把握のうえからも本症のより広範な調査と症例の蓄積が必要である。

印刷物規格表第 2 類
印刷番号 61 - 114

東京都微生物検査情報

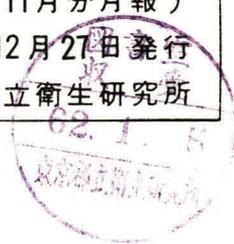
Tokyo-to Biseibutsu Kensa Jōhō
(Monthly Epidemiological Record, Tokyo)

第 7 卷 第 11 号

(61年11月分月報)

61年12月27日発行

東京都立衛生研究所



話 題

リジン脱炭酸反応陰性パラチルスB菌 による食中毒について

一般のサルモネラは乳糖、白糖非発酵、VP反応陰性、リジン脱炭酸反応陽性であるが、近年プラスミットなどに起因する非定型的な性状を持つサルモネラの存在が明らかにされ、そのような株による下痢症も無視できない状況となりつつある。東京都においても本年7月、リジン脱炭酸反応陰性サルモネラによると考えられる大規模な集団食中毒に遭遇したので、その概略を紹介する。

本食中毒は、7月28日から31日にかけて、栃木

県の日光方面で開催された林間学校に参加した世田谷区立の6小学校、北区内の6小学校及び1中学校の生徒並びに教職員らの間に発生した。参加1,497名中531名(35.5%)が発病した。発病率はグループによって大きな差が認められ、F小学校では81.9%で最も高くC小学校では3.6%と低率にとどまった。

患者の主症状は下痢(82.7%)、発熱(77.2%)、腹痛(55.5%)、頭痛(55.2%)、倦怠感(54.2%)

(8頁つづく)

リジン脱炭酸反応陰性パラチルスB菌による集団食中毒発生概要と本菌の検出状況

学校名	旅行日程	旅館	原因食 喫食日	喫食者数	患者数 (発症率)	検査 検体数	パラチルス B菌 検出例(%)
A小学校	7.28~7.30	イ	7.29	101	14 (13.9)	14	7 (50.0)
B小学校	"	ロ	"	114	51 (44.7)	39	25 (64.1)
C小学校	"	ハ	"	139	5 (3.6)	0	
D小学校	7.29~7.31	ニ	7.30	96	59 (61.5)	47	38 (80.9)
E小学校	"	ニ	"	111	52 (46.8)	41	29 (70.7)
F小学校	"	ホ	"	127	104 (81.9)	65	47 (72.3)
G小学校	"	ヘ	"	91	37 (40.7)	14	9 (64.3)
H小学校	"	ト	"	69	27 (39.1)	18	13 (72.2)
I小学校	"	チ	"	53	17 (32.1)	7	4 (57.1)
J小学校	"	リ	"	170	73 (42.9)	0	
K小学校	"	ヌ	"	124	42 (33.9)	0	
L小学校	"	ル	"	120	22 (18.3)	2	1 (50.0)
M中学校	"	オ	"	182	28 (15.4)	5	2 (40.0)
合 計				1,497	531 (35.5)	252	175 (69.4)

Salmonella champaign陽性件数：B小学校3件，D，E，F，I，L各小学校1件，

大腸菌0146:H7陽性件数：B小学校20件

Campylobacter jejuni陽性件数：D小学校2件，E小学校7件

回 覧						
月 / 日	/	/	/	/	/	/

表 1 検査機関別ヒト由来検査材

検査機関名	検査材料 取扱い件数	病 原 菌						
		コレラ菌		赤 痢 菌				計
		O-1	O-1以外	A	B	C	D	
千代田区 神 田保健所	519							
中 央区 中 央保健所	1,264							
港区 保健衛生課検査係	2,784				{1b}			5
新 宿区 四 谷保健所	1,308							
文 京区 衛 生試験所	426							
台 東区 下 谷保健所	81							
墨 田区 向 島保健所	191							
江 東区 城 東保健所	59							
” 深 川保健所	54							
品 川区 衛 生試験所	1,371 (12)							
目 黒区 衛 生試験所	1,176							
大 田区 衛 生検査所	1,980							
世田谷区 世田谷保健所	153				{1b}			1
渋谷区 渋谷保健所	1,405							
中 野区 衛 生試験所	1,987							
杉 並区 衛 生試験所	1,536 (5)							
豊島区池袋・長崎保健所	694							
北 区 衛 生試験所	496							
荒 川区 荒 川保健所	280							
板 橋区 検査センター	2,822							
練 馬区 練 馬保健所	1,471							
” 石神井保健所	64							
足 立区 衛 生試験所	122							
葛 飾区 葛飾北保健所	2,358							
江戸川区 江戸川保健所	1,997							
小 計	26,598 (17)				6			6
東 京 都 三 鷹保健所	327							
八王子保健所	55							
田 無保健所	164							
島しょ保健所 大 島	175							
三 宅	53							
八 丈	51							
小 笠原	0							
小 計	825							
衛生研究所 本 所	402(121)		2 (2)		4 (1)	1 (1)	2 (2)	7 (4)
多摩支所	623 (1)							2
小 計	1,025(122)		2 (2)		6 (1)	1 (1)	2 (2)	9 (4)
合 計	28,448(139)		2 (2)		12 (1)	1 (1)	2 (2)	15 (4)

() 海外旅行者分再掲 * 表 2 参照

料取扱い件数及び病原菌検出状況

61年11月分

検 出 状 況				そ の 他 の 細 菌
チフス菌	サ ラ チ フ ス A菌	モ ネ ラ B菌	その他のサルモネラ (O群)	
	1		[B]1 [C ₁]1 [その他]1	大腸菌 1
			[C ₁]1	
			[B]1(1) [C ₁]1(1)	大腸菌 6(6)
1			[C ₂]1	
			[B]4 [C ₁]1 [C ₂]2	
			[C ₁]2 [E ₄]1(1)	大腸菌 3(3) P. シンゲロイデス 1(1) エロモナス 1(1)
			[C ₁]1	
			[B]1	
			[B]1	大腸菌 1
1	1		20 (3)	13 (11)
			15 (13)	39 (32)
				1 (1)
			15 (13)	40 (33)
1	1		35 (16)	53 (44)

表2 ヒト由来病原菌検出状況（全国及び東京）

菌 種 名	全 国（61年10月分）				東 京（61年11月分）		
	地研・保健所	一 般 医療機関	都 市 立 伝染病院	検疫所	衛 生 研究所	保健所	予 防 医 学 会 協
大 腸 菌	62(30)	81	2 (1)		1 (1)	11 (9)	
赤 痢 菌 (A-D群)	36(12)	5 (2)	12(10)	12(12)	9 (4)	6	
チ フ ス 菌	4	2	2 (1)			1	
パ ラ チ フ ス A 菌	3 (1)		1 (1)			1	
パ ラ チ フ ス B 菌							
その他のサルモネラ (B)	66(12)	45	6	7 (7)	5 (5)	8 (1)	2
" (C ₁)	64 (8)	19		6 (6)	1 (1)	7 (1)	2
" (C ₂)	75 (4)	17	1	1 (1)	2 (2)	3	
" (D ₁)	13 (3)	2		2 (2)	3 (1)		
" (D ₂)							
" (E ₁)	} 12(10) }	} 1	} 1((1) }	} 3 (3)	1 (1)		
" (E ₂)							
" (E ₄)	3 (1)			8 (8)	1 (1)	1 (1)	
" (G)	1				1 (1)		
" (K)	2	1					
" (その他)	1	5			1 (1)	1	
" (群不明)	6	3		10(10)			
腸 炎 エ ル シ ニ ア	2	20					
偽 結 核 菌		2					
コ レ ラ 菌 (O1)	1 (1)		2 (1)	1 (1)			
" (O1以外)	3 (2)			8 (8)	2 (2)		
腸 炎 ビ ブ リ オ	82(20)	50	7 (3)	40(40)	11(11)		
カンピロバクター	141(11)	581	9 (2)		11 (5)		
ブドウ球菌	38	35	1		1		
A型ウェルシュ菌	16						
ボツリヌス菌 (E型)							
" (その他)							
セレウス菌		5					
淋 菌	10	92 (1)					
髄 膜 炎 菌							
レンサ球菌 (A群)	81	632					
" (B群)	31	657					
" (C群)	2	24					
" (G群)	6	86					
" (不明)	2	89					
ジフテリア菌							
百日咳菌	1	5					
肺炎球菌		639					
レジオネラ							
レプトスピラ							
赤痢アメーバ		1	3				
マラリア							
その他の細菌	41(17)	2,647 (1)	6 (4)	12(12)	16(16)	2 (2)	

() : 海外旅行者分再掲

表3 検出赤痢菌の菌型（全国及び東京）

菌 型	全 国（61年10月分）				東 京（61年11月分）		
	地 検・ 保 健 所	一 般 医 療 機 関	都 市 立 伝 染 病 院	検 疫 所	衛 生 研 究 所	保 健 所	予 防 医 学 協 会
A 群	1						
	2	1	1				
	3	2 (2)					
	4						
	5						
	6						
	7						
	8						
	9						
	10						
	型不明						
B 群	1a						
	1b	4 (2)			5	6	
	1						
	2a	4 (2)	2	2 (1)	2 (2)	1 (1)	
	2b		1 (1)	1 (1)			
	3a			1 (1)	1 (1)		
	3b	1 (1)					
	4a						
	4b						
	4						
	5a						
	5b						
	6	18 (1)		1 (1)			
	X						
	Y						
	型不明						
C 群	1						
	2						
	3						
	4						
	5						
	6						
	7	1					
	8						
	9						
	10						
	11						
	12						
	13			1 (1)	1 (1)		
	14						
	15					1 (1)	
	型不明						
D 群		6 (4)	1 (1)	3 (3)	8 (8)	2 (2)	
	その他			2 (2)*			

() : 海外旅行者分再掲 * 群不明

表 4 チフス菌・パラチフス菌のフェージ型別結果（全国）

（昭和61年10月16日～11月15日受付分）

フェージ型	所轄保健所（患者住所）	例 数	菌 分 離 年 月
チフス菌			
D 2	新潟県新潟市東	1	S 61. 9
"	福岡県福岡市西	1	" 10
A	東京都北区滝野川	1 (1)	" 11
M 1	福岡県福岡市博多	1	" 10
UVS 1 *	東京都町田	1 (1)	" 11
パラチフスA菌			
1	栃木県矢板	1 (1)	S 61. 10
"	東京都北区志村	1	" 10
"	" "	1	" 11
"	大阪市北	1	" 11
2	静岡県清水	1 (1)	" 9
型別不能	大阪市天王寺	1	" 10

* : UVS 1 = Untypable Vi Strain 1 (型別不能1型)

() : 海外旅行者再掲

でその他に悪感、脱力感、嘔気、嘔吐などを訴えるものもあった。下痢の便性状は水様便が主で、一部には粘血便を見たものもあった。

原因究明のための細菌学的検査の結果、252件のふん便中175件からパラチフスB菌が検出された。分離菌株はいずれもリジン脱炭酸反応陰性の非定型的性状を示した。

患者発生が認められた各学校はそれぞれ異なった旅館を利用していたので、原因食品は旅館以外の食事と考えられた。A、B、Cの各小学校は7月29日の昼食に、D～Mの各学校は7月30日昼食にいずれも共通の飲食店で調整された弁当（肉めし弁当）を喫食しており、栃木県の調査によれば、保管されていた同店製の肉めし弁当からリジン脱炭酸反応陰性パラチフスB菌が検出されていることから、本食品が原因食と考えられた。さらに栃

木県内の2グループが7月30日に同じ肉めし弁当を喫食して、63名の患者発生が認められたことも明らかにされた。

B、D、E、F、J及びF小学校の発症者からはパラチフスB菌を共にS. champaign (039群)が検出されており、原因食は両菌で汚染されていたことがわかった。またB小学校の学童20例からは病原大腸菌0146:H7が、D及びE小学校学童9例からは同一血清型のC. jejuniが検出されており、前記サルモネラとの混合感染であったが、疫学的な調査の結果これら大腸菌及びカンピロバクターによる感染源はそれぞれのグループの小学校が宿泊した旅館での食事に原因があったと推定されている。原因が重複して作用した複雑な集団事例であった。

表6 ヒト由来ウイルス検出状況（東京）

（昭和61年10～11月決定分）

ウイルス / 型	分離株数	採取年月	検査材料	採取理由
Influenza AH1	2	61. 11	咽頭うがい液	集団発生 （疾患調査）
Norwalk-like *	1	"	ふん便	"

* 電顕法による検出

印刷物規格表第2類
印刷番号 61 - 114

東京都微生物検査情報

Tokyo-to Biseibutsu Kensa Jōhō
(Monthly Epidemiological Record, Tokyo)

第 7 卷 第 12 号

(61年12月分月報)

62年 1 月 31 日 発行

東京都立衛生研究所

話 題

組織侵入性大腸菌、最近の知見

組織侵入性大腸菌 (Enteroinvasive *E. coli*, EIEC) とは、赤痢菌と同様大腸粘膜上皮胞に侵入・増殖して細菌性赤痢に酷似する疾病を引き起こす一群の大腸菌をさす。

近年、この組織侵入性大腸菌については活発な研究が展開され、血清学的・生化学的性状等の詳細な検討や、病原性の遺伝子レベルでの解析がなされるようになり、多くの知見が蓄積されつつある。ここでは、本菌についての最近の知見を紹介する。

組織侵入性大腸菌は、これまでの疫学調査と原因菌の O および K 抗原分析により、ある特定の血清型に属する菌がこれに該当するとされてきた。現在まで報告されたそのような O 血清型は O28ac、O29、O112ac、O124、O136、O143、O144、O152、O164、O167 であるが、ごく最近の当衛研微生物部における調査では、これまで知られていなかった O121 もまた組織侵入性であることが明らかにされており、調査が進めば血清型の種類も更に増える可能性がある。

従来組織侵入性大腸菌の正確な同定には、セレーニ・テスト (モルモットの眼に菌を接種して角結膜炎形成をみる試験) や HeLa など培養細胞への侵入能をしらべる方法が一般的であった。しかし、これらの試験は第一線の検査室では実施困難なため、通常は前述のような組織侵入性大腸菌に該当する血清型を対象とした血清学的診断による場合が多かった。しかし、血清型別のみで組織侵入性大腸菌を同定するには多少の問題点がある。すなわち、この菌の生化学的性状についても詳細な検討がなされており、たとえ前述のような既知の血清型に属するものであっても、そのすべてが侵入性を有するものではなく、病原株はある特有の性状を有する株に限られることが明らかにされてい

るからである。種々検討されている性状のなかで、特に侵入性と密接に関連することが認められているのはリジン脱炭酸能と運動性の 2 性状で、侵入性を有する病原株はいずれも両性状が陰性のものに限られる。従って本菌を同定する際は血清型別のみによらずに、リジン脱炭酸能と運動性を調べ、両性状共陰性であることを確認する必要があるといえる。ただし、O124 は例外的な血清型で、運動性を有する株のなかにも一部病原性をもつ株 (これまで認められているのは鞭毛抗原 7 および 30 をもつものにかざられている) があることが知られている。

一方、組織侵入性大腸菌の細胞侵入性についても検討が進み、本菌においてもこの性質が赤痢菌同様 140 メガダルトンの大きなプラスミドに支配されていることが明らかにされた。さらに両菌の保有する侵入性プラスミドは塩基配列上かなりの相同性がみられ、相互変換可能で、侵入性に関して共通の機能を有することも報告されている。このように、大腸菌の組織侵入性の遺伝学的背景が明らかにされたことにより、これを利用した組織侵入性大腸菌の新しい同定法として、侵入性プラスミド保有の有無を直接あるいは間接的に調べる方法も開発されるようになった。これには、プラスミド上の侵入性を支配する DNA プロンプを用いたコロニー・ハイブリダイゼーション法と、本プラスミドにコードされている菌体外膜のタンパク抗原を検出する酵素抗体法 (ELISA) がある。いずれも同時に多数の菌について検査できる利点がある。当研究所でこれら両方法の有用性を検討した結果では、その成績が従来からのセレーニ・テスト等のそれと完全に一致し、利用価値が高いことがわかった。特に手技の簡便な ELISA 法は今後組織侵入性大腸菌の同定診断の有用な手段になりうると思われる。

表 1 検査機関別ヒト由来検査材

検査機関名	検査材料 取扱い件数	病 原 菌						
		コレラ菌		赤 痢 菌				
		O-1	O-1以外	A	B	C	D	計
千代田区 神 田保健所	679							
中 央区 中 央保健所	1,129							
港区 保健衛生課検査係	2,686							
新 宿区 四 谷保健所	1,434							
文 京区 衛 生試験所	343							
台 東区 下 谷保健所	34							
墨 田区 向 島保健所	6							
江 東区 城 東保健所	17							
” 深 川保健所	59							
品 川区 衛 生試験所	1,344 (4)							
目 黒区 衛 生試験所	1,120							
大 田区 衛 生検査所	2,267				1 ^a 1			1
世田谷区 世田谷保健所	124							
渋 谷区 渋 谷保健所	1,316							
中 野区 衛 生試験所	2,098							
杉 並区 衛 生試験所	2,065 (8)				2 ^a 1		1(1)	2(1)
豊島区池袋・長崎保健所	268							
北 区 衛 生試験所	414							
荒 川区 荒 川保健所	269							
板 橋区 検査センター	2,646							
練 馬区 練 馬保健所	1,510							
” 石神井保健所	58							
足 立区 衛 生試験所	65							
葛 飾区 葛飾北保健所	2,054							
江戸川区 江戸川保健所	1,831							
小 計	25,836 (12)				2		1(1)	3(1)
東 京 都 三 鷹保健所	357							
八王子保健所	63							
田 無保健所	117							
島しょ保健所 大 島	0							
三 宅	40							
八 丈	49							
小 笠 原	148							
小 計	774							
衛生研究所 本 所	453(160)		1 (1)		5 (5)		3(3)	8(8)
多摩支所	431 (4)							
小 計	884(164)		1 (1)		5 (5)		3(3)	8(8)
合 計	27,494(176)		1 (1)		7 (5)		4(4)	11(9)

() 海外旅行者分再掲 * 表2参照

料取扱い件数及び病原菌検出状況

61年12月分

検 出 状 況				
サルモネラ				その他の細菌
チフス菌	パラチフス A菌	パラチフス B菌	その他のサルモネラ (O群)	
			[C ₂]1	ブドウ球菌 15
				大腸菌 1 (1)
			[B]3[C ₁]1	
			[B]1	
			[B]1[C ₁]1	大腸菌 3 (3) 腸炎ビブリオ 1 (1) P.シゲロイデス 2 (2)
			[C ₂]1	
			[C ₁]2	
			11	22 (7)
			6(6)	41(31)
			6(6)	41(31)
			17(6)	63(38)

表2 ヒト由来病原菌検出状況（全国及び東京）

菌 種 名	全 国（61年11月分）				東 京（61年12月分）		
	地研・ 保健所	一 般 医療機関	都 市 立 伝染病院	検 疫 所	衛 生 研 究 所	保 健 所	予 防 医 学 協 会
大 腸 菌	40(21)	117(1)	2(1)	1 (1)	4 (4)	4(4)	
赤 痢 菌 (A-D群)	38 (5)	2	22(3)	9 (9)	8 (8)	3(1)	
チ フ ス 菌	3	1	3(2)				
パ ラ チ フ ス A 菌	2		2				
パ ラ チ フ ス B 菌							
その他のサルモネラ (B)	49 (7)	30	5	7 (7)	2 (2)	5	2
〃 (C ₁)	24 (2)	8(1)		4 (4)	1 (1)	4	3
〃 (C ₂)	27 (3)	15		9 (9)	1 (1)	2	1
〃 (D ₁)	41 (1)	1					
〃 (D ₂)							
〃 (E ₁)	} 7 (6) }	} 2(1) }	} 1(1) }	} 5 (5) }	} 1 (1) }		
〃 (E ₂)							
〃 (E ₄)	2 (2)		1(1)	1 (1)			
〃 (G)	1 (1)			3 (3)			
〃 (K)	2 (1)			1 (1)			
〃 (その他)	1 (1)			1 (1)	1 (1)		
〃 (群不明)	1 (1)	6		7 (7)			
腸 炎 エ ル シ ニ ア	1	13					
偽 結 核 菌							
コ レ ラ 菌 (O1)	1 (1)		1(1)				
〃 (O1以外)	4 (2)			7 (7)	1 (1)		
腸 炎 ビ ブ リ オ	20(15)	4		54(54)	1 (1)	1(1)	
カンピロバクター	156 (5)	595	3(2)		10 (9)		
ブ ド ウ 球 菌	8	38	1		8	15	
A 型 ウェルシュ菌	22						
ボツリヌス菌 (E型)							
〃 (その他)							
セ レ ウ ス 菌		1					
淋 菌	5	116					
髄 膜 炎 菌		2					
レ ン サ 球 菌 (A群)	177	1,011					
〃 (B群)	21	795					
〃 (C群)	2	32					
〃 (G群)	4	115					
〃 (不明)	6	83					
ジ フ テ リ ア 菌							
百 日 咳 菌	2	1					
肺 炎 球 菌		915					
レ ジ オ ネ ラ							
レ プ ト ス ビ ラ							
赤 痢 ア メ ー バ		3	6				
マ ラ リ ア							
そ の 他 の 細 菌	43(20)	2,572(1)	1(1)	17(17)	18(17)	2(2)	

() : 海外旅行者分再掲

表 3 検出赤痢菌の菌型（全国及び東京）

菌 型	全 国（61年11月分）				東 国（61年12月分）		
	地 検・ 保 健 所	一 般 医 療 機 関	都 市 立 伝 染 病 院	検 疫 所	衛 生 研 究 所	保 健 所	予 防 医 学 会 協
A 群	1						
	2			1 (1)			
	3						
	4						
	5						
	6						
	7						
	8						
	9						
	10						
	型不明						
B 群	1a					1	
	1b	28		15 (1)	2 (2)		
	1						
	2a	1 (1)	1	4 (1)	1 (1)	1	
	2b				1 (1)		
	3a				1 (1)	1 (1)	
	3b						
	4a				2 (2)		
	4b						
	4						
	5a						
	5b						
	6	3		1	1 (1)		
	X						
	Y						
	型不明						
C 群	1						
	2						
	3						
	4	1					
	5						
	6						
	7						
	8						
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
	15	1 (1)					
	型不明						
D 群		4 (3)	1	2 (1)	4 (4)	3 (3)	1 (1)
	その他						

() : 海外旅行者分再掲 * 群不明

表 4 チフス菌・パラチフス菌のフェージ型別結果

(昭和61年11月16日～12月15日受付分)

フェージ型	所轄保健所(患者住所)	例数	菌分離年月
チフス菌			
B 1	鹿児島県鹿児島市中央	1	S 6 1. 1 1
D 1	岩手県水沢	1	" . 1 1
D 2	三重県四日市	1	" . 1 1
E 1	兵庫県姫路市中央	1	" . 1 0
"	大阪市東成	1	" . 1 2
UVS 1*	広島市安佐南	1	" . 1 0
パラチフスA			
2	秋田県秋田	1	" . 1 1
3	東京都中央区日本橋	1	" . 1 1
パラチフスB			
Dundee**	東京都世田谷区世田谷	9	" . 8
"	" "	3	" . 9
"	東京都世田谷区玉川	3	" . 8
"	東京都世田谷区砧	3	" . 8
"	東京都世田谷区梅丘	3	" . 8
"	東京都北区赤羽	2	" . 8
"	東京都北区王子	3	" . 8
"	東京都北区滝野川	2	" . 8
"	栃木県大田原	5	" . 8
型別不能	東京都東村山	5	" . 8

*: UVS1 = Untypable Vi strain 1 (型別不能1型)

** : 東京都内および栃木県で発生した集団食中毒由来株33株のフェージ型はいずれもDundeeであった。またリジンデカルボキシラーゼはいずれも陰性であった。

表5 ヒト由来ウイルス検出状況(全国)

(昭和60年6月~昭和61年1月報告分)

	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	コ ウ ケ イ
	カ	カ	カ	カ	カ	カ	カ	カ	カ	カ	カ	カ	カ	カ	カ	カ	カ	カ	
	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	ツ	
ミトウチウイルス	-	4	11	1	7	2	-	-	-	-	-	3	1	-	-	-	-	-	29
ヒコルナ NT	15	9	3	-	3	4	1	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	37
コクサッキー-A NT	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
コクサッキー-A2	1	18	25	22	1	1	2	-	-	-	-	1	5	2	1	-	-	-	79
コクサッキー-A3	5	2	3	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	14
コクサッキー-A4	60	49	18	10	13	2	2	1	-	-	2	2	18	3	2	-	-	-	182
コクサッキー-A5	7	13	16	3	-	1	-	-	-	-	3	12	48	13	5	-	-	-	121
コクサッキー-A6	8	19	4	2	-	-	-	1	-	2	5	52	45	11	1	-	-	-	150
コクサッキー-A7	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	4
コクサッキー-A8	-	1	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4
コクサッキー-A9	2	7	3	7	5	10	3	22	-	-	-	37	32	2	7	-	-	-	150
コクサッキー-A10	15	8	2	1	1	-	-	-	-	-	10	1	1	3	3	1	-	-	36
コクサッキー-A16	155	138	39	33	13	10	5	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	395
コクサッキー-A21	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
コクサッキー-A24	-	-	-	-	17	-	-	-	-	-	-	-	-	1	9	-	-	-	27
コクサッキー-B1	6	50	14	41	10	5	10	3	-	1	-	4	15	13	2	3	-	-	177
コクサッキー-B2	24	48	22	27	3	14	2	-	-	3	-	2	5	5	6	4	-	-	165
コクサッキー-B3	44	68	40	30	12	14	4	4	-	7	13	26	21	6	3	-	-	-	292
コクサッキー-B4	2	9	12	21	2	3	-	-	-	-	-	2	6	3	6	3	-	-	69
コクサッキー-B5	14	29	13	8	3	2	-	-	-	1	-	-	2	4	-	-	-	-	76
コクサッキー-B6	1	2	9	1	3	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	20
エコー 1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
エコー 3	3	15	28	24	6	3	1	3	1	-	-	-	2	1	-	-	-	-	87
エコー 4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	3
エコー 6	58	180	111	62	58	18	9	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	500
エコー 7	1	1	2	1	-	-	1	-	1	-	8	38	164	254	152	58	8	-	676
エコー 9	4	4	1	3	-	1	-	-	-	2	4	5	-	1	-	-	-	-	25
エコー 11	8	28	22	6	8	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	75
エコー 14	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	2	1	-	2	4	-	-	-	11
エコー 16	40	43	3	8	3	1	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	102
エコー 18	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
エコー 19	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
エコー 20	-	1	3	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	11
エコー 21	-	2	2	6	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12
エコー 22	2	3	3	10	4	1	1	-	-	-	-	3	1	-	-	-	-	-	28
エコー 23	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
エコー 25	-	3	1	3	-	1	2	-	-	-	-	-	7	2	-	5	1	-	25
エコー 30	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	24	11	7	1	-	-	-	-	45
ネーリオ 1	5	-	-	-	3	3	-	2	1	7	4	-	-	1	-	-	2	-	28
ネーリオ 2	4	-	-	-	5	4	5	1	2	3	7	2	3	-	-	-	1	-	37
ネーリオ 3	4	1	-	-	2	-	1	1	3	1	6	1	1	-	-	-	-	-	21
エンチロ 71	15	18	8	14	8	5	2	-	3	1	1	5	17	20	4	1	-	-	122
ライノ	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
インフルA H1N1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	20	2	-	-	-	-	-	-	32
インフルA H3N2	-	6	-	-	1	198	401	19	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	636
インフルA (H1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	43	39	11	3	-	-	-	-	97
インフルA (H3)	3	1	-	6	19	470	463	40	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1008
インフルエンザB	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
インフルエンザC	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
ハローインフル 1	2	-	-	2	2	1	1	1	-	4	5	1	-	1	-	-	-	-	20
ハローインフル 2	-	-	-	1	2	-	-	1	3	3	2	1	1	-	-	-	-	-	14
ハローインフル 3	21	18	6	3	-	-	-	-	-	7	34	20	1	-	-	-	-	-	110
ハローインフル 4	2	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
RSウイルス	2	3	-	1	1	6	8	31	15	2	1	1	-	-	-	-	-	-	71
ムンプス	8	34	21	10	15	18	12	8	13	16	17	17	19	21	13	15	1	-	258
マシロ	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
フクシロ	13	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	1	1	1	-	-	-	-	19
レオ 2	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
ロタ	21	9	5	3	15	62	179	357	274	133	41	6	6	1	-	-	1	-	1113
コカクサッキーウイルス	8	-	2	1	-	7	35	32	11	4	2	6	-	-	-	-	-	-	108
アチノ NT	10	12	1	5	13	19	13	22	6	3	3	5	5	2	3	-	-	-	122
アチノ 1	20	16	12	4	8	5	9	8	5	12	8	7	16	5	-	-	1	-	136
アチノ 2	20	13	12	14	7	11	16	13	11	16	15	26	21	10	1	4	1	-	211
アチノ 3	13	17	32	19	7	8	3	4	8	2	11	12	11	26	13	12	4	-	202
アチノ 4	24	31	41	46	15	11	2	6	-	1	-	3	13	29	4	6	1	-	233
アチノ 5	7	5	11	10	7	3	10	1	2	3	3	6	8	4	2	1	-	-	83
アチノ 6	2	1	-	1	4	3	3	2	2	-	-	4	6	1	-	-	-	-	31
アチノ 7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
アチノ 8	3	3	10	7	6	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	32
アチノ 10	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
アチノ 11	4	1	-	2	2	4	1	5	2	1	-	1	1	-	1	-	-	-	25
アチノ 13	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
アチノ 19	5	3	15	-	2	2	-	-	2	3	1	-	2	2	2	-	-	-	39
アチノ 37	-	3	5	4	4	4	-	6	4	7	2	1	3	1	-	1	-	-	45
ヘルペスグアン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
タンシチュンヘルペスNT	31	28	17	13	27	34	25	19	22	20	26	12	16	8	7	9	6	-	320
タンシチュンヘルペス 1	16	13	21	16	18	34	18	24	16	5	8	7	4	3	1	-	-	-	204
タンシチュンヘルペス 2	6	13	10	9	3	10	9	15	4	-	1	2	1	-	-	-	-	-	83
サイトウタイシホウホクシロ	9	9	1	9	4	3	5	1	5	-	-	-	1	-	-	-	-	-	47
サイトメカロ	26	35	16	13	33	31	26	42	25	1	1	-	2	1	-	-	-	-	252
Bカクタンエン	3	2	4	21	5	1	1	2	1	3	2	2	1	-	-	-	-	-	48</

表 6 ヒト由来ウイルス検出状況（東京）

（昭和61年12月決定分）

ウイルス / 型	分離株数	採取年月	検査材料	採取理由
Coxsackie B2	1	61. 9	ふん便	流行予測
ECHO 7	1	"	"	"
	1	"	咽頭ぬぐい液	定点観測
	1	61. 10	髄液	サーベイランス
	5	"	咽頭うがい液	集団発生 （疾患調査）
Influenza AH1	1	61. 11	"	"
	1	61. 12	"	"
Rota*	2	"	ふん便	サーベイランス
Norwalk-like**	1	"	"	集団発生 （疾患調査）
Adeno 1	1	61. 9	"	流行予測
	1	61. 10	咽頭ぬぐい液	定点観測
	3	61. 9	"	"
	2	61. 11	"	"
	5	"	ふん便	集団発生 （疾患調査）
	6	61. 9	"	流行予測

* ELISA 法による検出

** 電顕法による検出

印刷物規格表第2類
印刷番号 61-114

東京都微生物検査情報

Tokyo-to Biseibutsu Kensa Jōhō
(Monthly Epidemiological Record, Tokyo)

第 7 巻 第 13 号

(1986 年分)

62 年 3 月 31 日 発行

東京都立衛生研究所

話 題

微生物検査情報、1986年のまとめ

本号は、1986年1～12月の一年間に36の協力各検査機関より報告のあった微生物検査情報のまとめである。

表1に示すように、この1年間に都区各検査機関（東京都予防医学協会を除く）で細菌検査に付された人由来材料は前年とほぼ同様の総計714,436件で、このうち3,018件は海外旅行者由来材料であった。これら材料からの検出病原菌株数は2,895株（海外由来1,212株）で、このうちその76.7%に当たる2,221株（海外由来1,030株）は衛生研究所（含支所）、残りの674株（海外由来182株）は他の都区各検査機関で分離されたものであった。

病原菌別にみた検出数を全国の暫定集計と併せて示したのが表2である。衛研の分離株はその大半が集団食中毒患者および海外旅行者下痢症患者からのもので、検出菌種も16種と多彩であったが、その主要なものは従来と同様腸炎ブドウ菌、サルモネラ、腸管病原性大腸菌、カンピロバクター、黄色ブドウ球菌などであった。衛研以外の各機関における分離株は主に食品取り扱い従事者の定期検便や学童などの健康者検便に由来するもので、その大半がサルモネラで占められる。

表3は、東京で検出された赤痢菌の菌種とその血清型のまとめで、全国集計も併せて示した。検出株数は前年より少し多い116株で、菌種ではフレクサナー赤痢菌（B群）が54株（46.6%）と最も多く、ついでソクネ赤痢菌（D群）51株（43.9%）で、残りの11株がシガ（A群）及びボイド（C群）赤痢菌であった。由来別にみると、国内株ではソクネ菌、フレクサナー菌2a、1bが殆どであったが、海外由来株ではソクネ菌、フレクサナー菌2a、6など菌型も多彩で、シガおよびボイド菌も1株を除き全て海外由来であった。

表4は、東京および全国で検出された大腸菌を腸管病原性別に示したものである。認められた3種の大腸菌のうち毒素原性菌が398株中263株（66%）と最も高頻度で、その大部分（93%）は海外由来株であった。病原血清型大腸菌と組織侵入性大腸菌はそれぞれ121株（30%）、14株（4%）であった。

表5に東京（予防医学協会も含む）で検出されたサルモネラの血清型を示す。これまでに型別した血清型は、国内由来株では56型、海外由来株

では49型で、全体では71型（17のO群）を数えた。主要検出血清型は、国内株ではS. paratyphi B, S. litchfield, S. typhimurium, S. agonaなど、また海外由来株ではS. blockley, S. anatum, S. agona, S. derbyなどで、この検出傾向は例年と大差ない。なお、国内由来のS. paratyphi Bの検出数は前年を大幅に上まわったが、これは昨年本菌のリジン脱炭酸陰性株による大きな食中毒が1件あり（第7巻、第11号参照）、その分離株180株が本集計に含まれるためである。

表6および表7は、東京都関係の菌決定による腸チフスとパラチフス（A菌）罹患者とそれらよりの分離株のファージ型（国立予研、ファージ型別室）をまとめたものである。罹患患者数はほぼ例年並で、腸チフスでは35例中24例、またパラチフスAでは11例中4例が海外での感染例と推定された。

表8は、東京都衛生局防疫結核課で取り扱った消化器系伝染病罹患患者のうち海外に由来する症例につき、その推定感染地を病原体別に見たものである。主要な疾病は細菌性赤痢（166例）で、前年同様インド、タイ、インドネシアなどの旅行者から種々の血清型の赤痢菌が認められている。他の疾病としてはエルトールコレラが11例、アメーバ赤痢8例、腸チフス24例、パラチフスA4例で、これらの殆どがアジア地域での感染例と推定された。

表9および10には、衛研においてサーベイランス、定点観測、流行調査事業等で検査した材料別のウイルス検出状況と検出ウイルスの抗原型別分離株数を示す。昨年1年間の検査件数は、ふん便外計1,674件で、これらのうち236件（14%）がウイルス陽性であった。検出ウイルスはCoxsackie ウイルス他計7種で、抗原型も含めるとその種類は22種にわたる。昨年の主要検出ウイルスは1985年より集計報告するようになったSRV（Small round virus; Norwalk-like virus など）で、前年の成績と同様冬期に発生したカキ食中毒患者を中心に計94件が本ウイルス陽性であった。なお、1985年の検体採取分で、1985年年報（第6巻第13号）集計後に検出追加されたウイルスがSRVで18件あった。これらもまた全てカキ食中毒患者材料に由来するものである。

表 1 検査機関別ヒト由来検査材

検査機関名	検査材料 取扱い件数	病 原 菌						
		コレラ菌		赤 痢 菌				計
		O-1	O-1以外	A	B	C	D	
千代田区 神 田保健所	14,660							
中 央区 中 央保健所	30,592							
港区 保健衛生課検査係	43,845				5		1	6
新 宿区 四 谷保健所	31,903							
文 京区 衛生試験所	20,000				1			1
台 東区 下 谷保健所	17,930							
墨 田区 向 島保健所	12,931							
江 東区 城 東保健所	985							
" 深 川保健所	15,756							
品 川区 衛生試験所	26,206 (105)		1					
目 黒区 衛生試験所	15,679							
大 田区 衛生検査所	37,472				2	1		3
世田谷区 世田谷保健所	3,126 (1)			1 (1)	1			2 (1)
渋 谷区 渋 谷保健所	26,754							
中 野区 衛生試験所	27,567						1	1
杉 並区 衛生試験所	30,063 (178)		1 (1)	2 (2)	8 (6)	2 (2)	1 (1)	13(11)
豊島区池袋・長崎保健所	13,019							
北 区 衛生試験所	20,038				1			1
荒 川区 荒 川保健所	9,998							
板 橋区 検査センター	42,378							
練 馬区 練 馬保健所	22,769 (11)							
" 石神井保健所	10,355							
足 立区 衛生試験所	25,739 (34)							
葛 飾区 葛飾北保健所	32,826							
江戸川区 江戸川保健所	34,903							
小 計	567,494 (329)		2 (1)	3 (3)	18 (6)	3 (2)	3 (1)	27(12)
東 京 都 三 鷹保健所	21,992				1		1	2
八王子保健所	19,922							
田 無保健所	17,970							
島しょ保健所 大 島	3,475							
三 宅	720							
八 丈	1,658 (1)							
小 笠原	1,298							
小 計	67,035 (1)				1		1	2
衛生研究所 本 所	9,691(2,662)	6 (6)	26(21)	3 (3)	33(30)	2 (2)	37(37)	75(72)
多摩支所	70,216 (26)				2		10	12
小 計	79,907(2,688)	6 (6)	26(21)	3 (3)	35(30)	2 (2)	47(37)	87(72)
合 計	714,436(3,018)	6 (6)	28(22)	6 (6)	54(36)	5 (4)	51(38)	116(84)

() 海外旅行者分再掲 * 表 2 参照

料取扱い件数及び病原菌検出状況（1986年）

検 出 状 況				合 計
チフス菌	サルモネラ		その他の細菌	
	パラチフス A菌	パラチフス B菌		その他のサルモネラ
			13	13
	1		16	17
			34	51
			23	23
			10	11
			13	13
			3	3
			1	1
1			12	13
1			33 (13)	46 (39)
			18	18
			24	27
			18	20 (1)
4			6	10
			32	33
			52 (7)	107 (104)
			6	6
			20	3
			3	3
	1		19	20
			10	10
			3	3
			17 (2)	7 (4)
			9	9
			5	5
6	2		400 (22)	214 (147)
			7	9
			7	7
			7	7
				0
				0
				0
				0
			21	23
	2		513 (228)	1,549 (702)
3			32	3 (1)
3	2		545 (228)	1,552 (703)
9	4		966 (250)	1,766 (850)
				2,895(1,212)

表2 ヒト由来病原菌検出状況（全国及び東京、1986年）

菌 種 名	全 国*				東 京			
	地 研・ 保 健 所	一 般 医 療 機 関	都 市 立 伝 染 病 院	検 疫 所	衛 研	保 健 所	予 防 医 学 会	
大 腸 菌	1,075(640)	1,434 (6)	49 (22)	11 (11)	297(265)	101(90)		
赤 痢 菌	685(207)	127 (21)	447(224)	201(201)	87 (72)	29(12)		
チ フ ス 菌	100 (9)	52 (1)	62 (19)		3	6		
パ ラ チ フ ス A 菌	16 (4)	10 (2)	18 (8)	2 (2)	2	2		
そ の 他 の サ ル モ ネ ラ	O 4 (B)	1,264(118)	802 (2)	101 (5)	87 (87)	285 (63)	148 (6)	98
	O 7 (C ₁ , C ₄)	871 (84)	335 (1)	23 (4)	74 (74)	71 (47)	126 (1)	81
	O 8 (C ₂ , C ₃)	672 (99)	214 (1)	12	58 (58)	84 (40)	81 (7)	47
	O 9 (D ₁)	178 (26)	98	2	21 (21)	14 (9)	12	13
	O 9、46 (D ₂)		1		2 (2)			
	O 3、10(E ₁ , E ₂ , E ₃)	148 (77)	16 (2)	8 (8)	70 (70)	34 (31)	18 (5)	6
	O 1、3、19(E ₄)	49 (31)	12	2 (2)	25 (25)	19 (19)	8 (1)	7
	O 13 (G ₁ , G ₂)	26 (13)	3		12 (12)	7 (7)	1	1
	O 18 (K)	52 (10)	4		6 (6)	5 (4)	12 (1)	11
	そ の 他 群 不 明	51 (14)	42	1	10 (10)	25 (7)	15 (1)	3
	13 (2)	90	4	139(139)	1 (1)		2	
腸 炎 エ ル シ ニ ア	40 (12)	182	1					
偽 結 核 菌	40	38						
コ レ ラ 菌 (O 1)	15 (14)	2 (2)	12 (12)	10 (10)	6 (6)			
〃 (O 1 以外)	65 (36)	11	1 (1)	126(126)	26 (21)	2 (1)		
腸 炎 ビ ブ リ オ	2,166(226)	708 (1)	61 (13)	643(643)	578(113)	42(15)		
ビブリオ・フルビアリス	80 (31)	35		13 (13)	20 (19)	1 (1)		
ビブリオ・ミミカス	2 (1)	10		4 (4)	1 (1)			
エ ロ モ ナ ス	271(115)	520 (1)	11 (4)		95 (94)	3 (3)		
プレシオモナス	226(200)	46	17 (13)	465(465)	109(108)	32(27)		
カンピロバクター	2,081(148)	7,287 (2)	106 (19)		189(103)	12(11)		
黄 色 ブ ド ウ 球 菌	751 (6)	713	11		198	21		
ウ ェ ル シ ュ 菌	346 (3)	16	2		35			
セ レ ウ ス 菌	102	39			30	2		
淋 菌	424 (4)	1,638 (1)						
髄 膜 炎 菌	13	43						
レ ン サ 球 菌 (A 群)	2,002	9,967						
〃 (B 群)	577	9,245						
〃 (C 群)	31	447						
〃 (G 群)	70	1,107						
〃 (不明)	46	2,140						
肺 炎 球 菌	8	10,673						
百 日 咳 菌	20	84						
イ ン フ ル エ ン ザ 菌	10	20,193						
肺 炎 桿 菌	30	16,893						
レ プ ト ス ビ ラ		1						
赤 痢 ア メ ー バ	3 (1)	8	84 (22)					
マ ラ リ ア	2 (2)	4 (4)						
そ の 他 の 菌	123	2,253 (4)	48 (15)	16 (16)				

表3 検出赤痢菌の菌型（全国及び東京、1986年）

菌種名	全 国*				東 京		
	地 研・ 保 健 所	一 般 医 療 機 関	都 市 立 伝 染 病 院	検 疫 所	衛 研	保 健 所	子 防 医 学 協 会
S. dysenteriae	1	1 (1)		3 (3)	1 (1)		
	2	6 (6)	3 (2)	7 (6)	9 (9)	1 (1)	1 (1)
	3	2 (2)		1 (1)	1 (1)	1 (1)	
	4	2 (2)		2 (2)	1 (1)		1 (1)
	6			1 (1)	1 (1)		
	7	2 (2)			2 (2)	1 (1)	
	9	1 (1)		1 (1)	2 (2)		1 (1)
	型不明			1			
	S. flexneri	1 a	4 (2)		5 (4)	2 (2)	
1 b		54 (16)	5 (2)	40 (14)	6 (6)	8 (3)	6
2 a		84 (35)	46 (4)	50 (29)	28 (28)	11 (11)	5
2 b		4 (3)	1 (1)	3 (3)	2 (2)	3 (3)	
3 a		12 (11)	2 (1)	10 (8)	9 (9)	4 (4)	
3 b		3 (2)	1	2 (2)	5 (5)	1 (1)	1 (1)
4 a		6 (4)	3		4 (4)	1 (1)	1 (1)
4 b			1 (1)				
4		2 (2)		8 (7)		1 (1)	
5 a		1 (1)					
6		40 (16)		17 (15)	6 (6)	5 (5)	4 (3)
X		2 (2)	1	1 (1)		1 (1)	
Y			2	2			
型不明				3 (1)			
S. boydii	1	1	1 (1)	3 (2)	2 (2)		
	2	3 (3)		3 (3)	3 (3)	1 (1)	1 (1)
	3				1 (1)		
	4	2		3 (3)	3 (3)		1
	7	1					
	11				1 (1)		
	12	1 (1)		1 (1)			
	13	1 (1)		1 (1)	1 (1)		
	14				1 (1)		
	15	1 (1)				1 (1)	
	18	1 (1)		1 (1)	1 (1)		1 (1)
	型不明		1	2 (1)			
	S. sonnei	448 (92)	58 (9)	270(108)	109(109)	47 (37)	4 (1)

* 暫定的数字。() : 海外旅行者分再掲。

表4 検出腸管病原性大腸菌の内訳（全国及び東京、1986年）

大腸菌	全 国*				東 京		
	地 研・ 保 健 所	一 般 医 療 機 関	都 市 立 伝 染 病 院	検 疫 所	衛 研	保 健 所	子 防 医 学 協 会
毒素原性大腸菌	525(389)	30 (2)	8 (5)	2	211(192)	52 (52)	
組織侵入性大腸菌	53 (29)	73	4 (2)	7	11 (10)	3 (3)	
病原血清型大腸菌	455(181)	895 (4)	33 (14)	2	75 (6)	46 (35)	
不明	42 (41)	436	4 (1)				

* 暫定的数字。() : 海外旅行者分再掲。

表5 東京都関係検出サルモネラの血清型（1986年）

O群	血 清 型	分離菌株数	O群	血 清 型	分離菌株数	
O 4 (B)	S. paratyphi B	215 (1)	O 7 (C 1)	S. coleypark	1 (1)	
	S. typhimurium	93 (11)		S. hartford	1	
	S. agona	84 (20)		S. oranienburg	1	
	S. derby	30 (14)		S. oslo	1 (1)	
	S. brandenburg	21		S. richmond	1 (1)	
	S. heiderberg	14 (6)		S. singapore	1 (1)	
	S. schwarzengrund	14		検 討 中	21	
	S. saint-paul	12 (5)		小 計	278 (48)	
	S. stanley	11 (8)		O 8 (C 2、 C 3)	S. litchfield	101 (1)
	S. bredeney	6			S. newport	34 (7)
	S. bradford	1	S. blockley		31 (25)	
	S. indiana	1 (1)	S. hadar		18 (5)	
	S. reading	1	S. kentucky		5 (4)	
	S. sofia	1	S. duesseldorf		3	
	Salmonella II 検 討 中	26 (3)	S. amherstina		2	
	小 計	531 (69)	S. emek	2 (2)		
	O 7 (C 1)	S. thompson	64 (3)	S. kottbus	2	
S. infantis		40 (4)	S. muenchen	2		
S. montevideo		27 (1)	S. albany	1 (1)		
S. tennessee		25 (2)	S. manhattan	1		
S. virchow		25 (10)	S. nagoya	1		
S. braenderup		17 (8)	検 討 中	9 (2)		
S. mbandaka		13 (3)	小 計	212 (47)		
S. bareilly		10 (3)	O 9 (D ₁)	S. enteritidis	21 (1)	
S. isangi		9 (2)		S. panama	15 (7)	
S. potsdam		7 (1)		S. eastbourne	1 (1)	
S. ohio		6 (4)		検 討 中	2	
S. riggil		3		小 計	39 (9)	
S. rissen		3 (3)				
S. livingstone		2				

表5(続) 東京都関係検出サルモネラの血清型(1986年)

O群	血清型	分離菌株数	O群	血清型	分離菌株数
O3、10 (E1、E2 E3)	S. anatum	25 (23)	O14 (H)	S. ferlac	1 (1)
	S. london	13		S. harburg	1
	S. weltevreden	6 (5)		検 討 中	1
	S. give	3 (1)	小 計		3 (1)
	S. lexington	3 (3)	O16 (I)	S. hvittingfoss	5 (4)
	S. muenster	2 (1)		O18 (K)	S. cerro
	S. amager	1 (1)	O21 (L)		S. minesota
	S. binza	1 (1)		O38 (P)	検 討 中
	S. newington	1 (1)	O39 (Q)		S. champaign
	S. meleagridis	2		検 討 中	1 (1)
検 討 中	1	小 計		30 (1)	
小 計		58 (36)	O40 (R)	S. johannesburg	1
O1、3、 19 (E4)	S. senftenberg	19 (9)	O41 (S)	S. lubumbashi	1 (1)
	S. krefeld	12 (11)		検 討 中	
検 討 中		3	合 計		1,235 (250)
小 計		34 (20)			
O11 (F)	検 討 中	1 (1)			
O13 (G)	S. havana	7 (6)			
	検 討 中	2 (1)			
小 計		9 (7)			

() : 海外旅行者分再掲。

表6 東京都関係検出チフス菌のフェージ型別結果(1986年)

患者No	患者住所	診定日	検出菌のフェージ型	推定感染地等
1	墨田区	1. 6	A	
2 *	三鷹市	1. 22	B 1	フィリピン
3 *	北区	1. 24	B 1	フィリピン
4 *	杉並区	1. 24	D 2	インドネシア
5	品川区	2. 17	M 1	} 同一家族感染
6	品川区	2. 20	M 1	
7 *	新宿区	3. 5	E 2	フィリピン
8 *	江東区	3. 20	UVS 3	韓国
9 *	江東区	4. 9	E 2	フィリピン
10	稲城市	4. 13	A	} 同一家族感染 (台湾長期滞在者)
11	稲城市	4. 16	A	
12 *	千葉県	4. 16	B 1	韓国
13 *	杉並区	5. 16	A	パキスタン
14	江戸川区	5. 21	B 1	
15 *	板橋区	5. 22	UVS 1	インドネシア
16	江東区	6. 3	D 8	(再排菌)
17 *	保谷市	6. 6	DVS	パキスタン
18 *	板橋区	6. 6	D 8	韓国
19	千葉県	6. 10	D 2	アジア
20	千葉県	6. 21	DVS	
21	町田市	6. 24	DVS	
22 *	中野区	6. 28	DVS	台湾
23 *	板橋区	7. 16	M 1	バングラディッシュ
24	世田谷区	7. 31	D 2	
25 *	北区	8. 2	M 1	バングラディッシュ
26	港区	8. 5	M 1	
27 *	調布市	8. 5	D 2	フィリピン
28 *	横浜市	8. 18	53	シンガポール
29 *	品川区	9. 17	UVS 1	インド
30 *	世田谷区	9. 20	UVS 1	ネパール
31 *	文京区	9. 29	E 1	アメリカ
32 *	町田市	11. 1	UVS 1	ネパール・タイ・インド
33 *	北区	11. 7	A	フィリピン
34 *	茨城県	11. 29	検査中	ネパール
35 *	狛江市	12. 30	N	東南アジア

注: UVS 1 = Untypable Vi strain (型別不能1)

DVS = Degraded Vi positive strain (A degraded と同意)

* 海外旅行者

表7 東京都関係検出パラチルスA菌のフェージ型別結果(1986年)

患者No	患者住所	診定日	検出菌のフェージ型	推定感染地等
1	武蔵野市	3. 11	型別不能	
2	埼玉県	6. 2	型別不能	
3 *	埼玉県	9. 20	4	アジア
4 *	練馬区	9. 26	型別不能	タイ・韓国・台湾
5	川崎市	9. 28	1	
6 *	葛飾区	10. 1	型別不能	アジア・韓国・台湾
7	板橋区	10. 29	1	} 同一家族感染例
8	板橋区	11. 2	1	
9	中央区	11. 29	3	
10 *	豊島区	12. 23	2	イラン・パキスタン・インド・ネパール
11	横浜市	12. 28	1	-

注：* 海外旅行者

表 8 東京都において確認された輸入

病原体 推定感染国	計	赤 痢																	
		A 群							B 群										
		1	2	3	4	7	9	1a	1b	2a	2b	3a	3b	4a	4	6	X	不明	
韓 国	1									1									
台 湾	1																		
中 国	7			1				1		2			1						
香 港	2																		
インドネシア	13								1			1		1					
フィリピン	5										1	1							
タイ	21								1	3	1	1	1				3		
マレーシア	3										1								
シンガポール	4													2				1	
ビルマ																			
インド	49	1	2				1	2	1	6	1	1			1	4		1	
ネパール	7								1	2					1				
パキスタン	3																		
バングラデッシュ																			
香港・中国	1																		
香港・ネパール	1		1																
タイ・ネパール	2								1	1									
タイ・インド	1																		
マレーシア・シンガポール	1																		
インド・パキスタン	1		1																
スリランカ・モルジブ	1												1						
他アジア複数国	1																	1	
サイパン	1																		
エジプト	3														1				
ケニア	2																		
ケニア・タンザニア	1																	1	
アフリカ	1																		
アメリカ																			
ヨーロッパ																			
不 明	33					1		1		3	5		1			1	3		
合 計	166	1	4	1	1	1	1		3	8	21	3	6	2	4	3	12	1	1

消化器系伝染病罹患者の病原体別推定感染地

菌							D群	赤痢 アメーバ	エルトール型 コレラ菌	チフス菌	パラチフス A菌	合計
C群												
1	2	4	15	18	不明							
									1	3		5
							1			1		2
							2					7
							2		1			3
							10		1	2		16
							3	1	2	6		14
			1				10	1	1			23
							2					3
							1		1	1		6
									1			1
				1	1		26	2		1		52
	1						2	1		2		10
							3			2		5
										2		2
							1					1
												1
							1					2
							1					1
							1					1
												1
										3	4	8
							1					1
		1					1		1			4
							2					2
												1
							1					1
										1		1
								1				1
1	1						16	2	2			37
1	2	1	1	1	1	1	86	8	11	24	4	213

表9 由来別ウイルス検出状況（衛生研究所、1986年）

検査材料	検査件数	ウイルス 陽性数	検出ウイルス							
			Coxsackie	ECHO	Polio	Influenza	Rota*	Small round virus**	Adeno	Herpes-Simplex
咽頭ぬぐい液 (うがい液含)	508	69	3	6	5	29	•	•	23	3
ふん便	1,007	158	18	2	1	•	22	94	21	•
その他	159	9	3	1	0	•	•	•	4	1
計	1,674	236	24	9	6	29	22	94	48	4

* = ELISA 法による検出。 ** = 電顕法による検出。 • = 検査実施せず。

表10 月別ウイルス検出数（衛生研究所、1986年）

検出ウイルス/型	1985年*		1986年												計	
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
Coxsackie B	1	-					2									2
	2			1					2		1					4
	3									2						2
	4				2	1			3	2						8
	5								2	4						6
	6						1	1								2
ECHO	7									2	6					8
	27						1									1
Polio	1					1										1
	2					2										2
	3					1	2									3
Influenza AH	1			1	15							3	10			29
Rota			7	10	2									3		22
Small round virus	3	15	29	21	18	3			5			1	17			94
Adeno	1		2	2	1	2		2	4	1	1	1		1		17
	2					2	1						1			4
	3					1					1	3	3			8
	4		1				1									2
	5			5	1				3	1			1	1		12
	6										2			1		3
型未定				1									1		2	48
Herpes-Simplex			1		1			2								4
合計	3	15	40	40	26	24	10	7	19	10	7	7	9	37		236

* 1985年未掲載追加分

印刷物規格表第2類

印刷番号 61-114